

五條市
第10期介護保険事業計画策定にかかる
アンケート調査結果報告書
(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)

令和8年3月
五條市

目次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 回収結果.....	1
4 報告書の見方.....	1
5 クロス集計について.....	2
II アンケート調査結果.....	3
回答者の属性.....	3
問1 あなたのご家族や生活状況について.....	5
問2 からだを動かすことについて.....	12
問3 食べることについて.....	19
問4 毎日の生活について.....	27
問5 地域での活動について.....	35
問6 就労について.....	44
問7 助け合いについて.....	47
問8 健康について.....	53
問9 認知症について.....	59
問10 地域での暮らしについて.....	69
問11 住まいについて.....	79
生活機能評価.....	83
アンケート調査結果の総括.....	90
(1) 高齢者の状態像.....	90
(2) 地域活動.....	90
(3) 認知症.....	91
(4) 支援とのつながり.....	92
圏域別の傾向.....	93
(1) 五條圏域.....	93
(2) 五條東圏域.....	93
(3) 野原圏域.....	94
(4) 五條西圏域.....	94
(5) 西吉野圏域.....	95
(6) 大塔圏域.....	96

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民の皆さまからのご意見やご要望を幅広くお聞きし、令和9年度より開始を予定している「第10期介護保険事業計画」の基礎資料とさせていただくことを目的として実施しました。

2 調査概要

- ◇調査対象者：令和7年12月1日現在、五條市にお住まいの要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者の方
- ◇調査期間：令和8年1月13日（火）～1月31日（土）
- ◇調査方法：郵送配布・郵送回収による本人記入方式

3 回収結果

- ◇配布数：1,800件
- ◇有効回収数：1,355件
- ◇有効回収率：75.3%

4 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

5 クロス集計について

本報告書におけるクロス集計は、以下の考え方に基づいて設定しています。

分析の視点		対応する設問
家族構成	1人暮らし	問1 (1) の選択肢1 が該当
	夫婦2人暮らし	問1 (1) の選択肢2・3 が該当
	息子・娘との2世帯	問1 (1) の選択肢4 が該当
幸福感	低い (0～5点)	問8 (2) の得点に対応
	中程度 (6～8点)	
	高い (9～10点)	
健康感	よい	問8 (1) の選択肢1・2 が該当
	よくない	問8 (1) の選択肢3・4 が該当
孤独感	ない	問4 (22) の選択肢1・2 が該当
	たまにある	問4 (22) の選択肢3 が該当
	ある	問4 (22) の選択肢4・5 が該当
社会参画	参画なし	問5 (1) の①～⑧のすべてにおいて選択肢6 を選択した回答者が該当
	参画あり	問5 (1) の①～⑧のいずれかにおいて選択肢6 以外を選択した回答者が該当
友人・知人と会う頻度	頻度：高	問7 (6) の選択肢1・2 が該当
	頻度：中	問7 (6) の選択肢3・4 が該当
	頻度：低	問7 (6) の選択肢5 が該当
経済状況	ゆとりがある	問1 (3) の選択肢1・2 が該当
	ふつう	問1 (3) の選択肢3 が該当
	苦しい	問1 (3) の選択肢4・5 が該当
読書習慣	あり	問4 (11) の選択肢1 が該当
	なし	問4 (11) の選択肢2 が該当
健康への関心	あり	問4 (12) の選択肢1 が該当
	なし	問4 (12) の選択肢2 が該当
運動機能低下リスク	該当 非該当	問2 (1) ～ (5) に基づき判定
転倒リスク	該当 非該当	問2 (4) に基づき判定
口腔機能低下リスク	該当 非該当	問3 (2) ～ (4) に基づき判定
閉じこもりリスク	該当 非該当	問2 (6) に基づき判定
もの忘れリスク	該当 非該当	問4 (1) に基づき判定
うつ傾向リスク	該当 非該当	問8 (3) (4) に基づき判定
IADL (手段的自立度)	高	問4 (4) ～ (8) に基づき判定
	中	
	低	

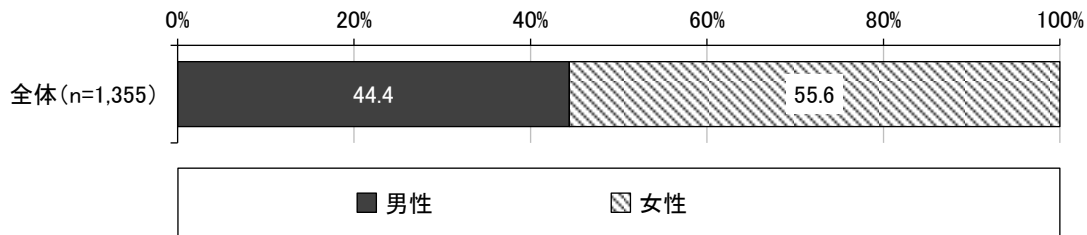
※性別・年齢・圏域・認定状況は外部データより取得

Ⅱ アンケート調査結果

回答者の属性

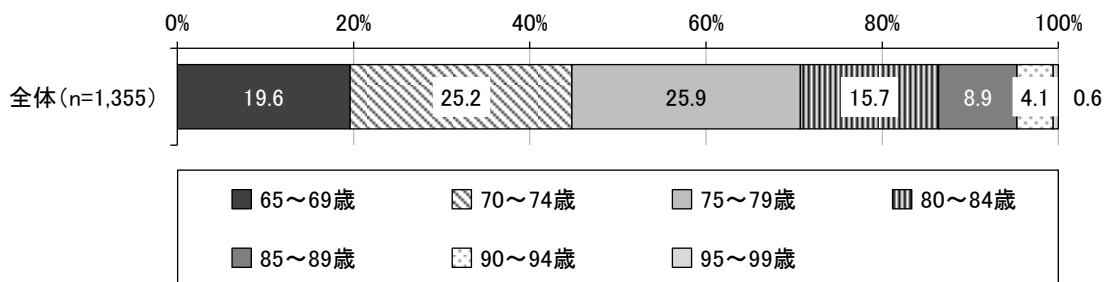
性別

回答者の性別についてみると、「男性」が44.4%、「女性」が55.6%となっています。



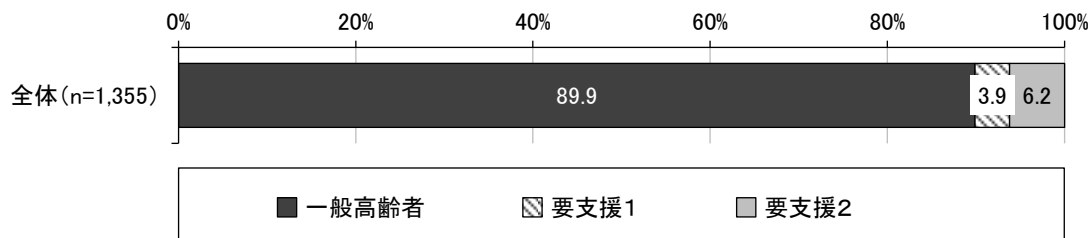
年齢

回答者の年齢についてみると、「75～79歳」が25.9%と最も高く、次いで、「70～74歳」が25.2%、「65～69歳」が19.6%となっています。



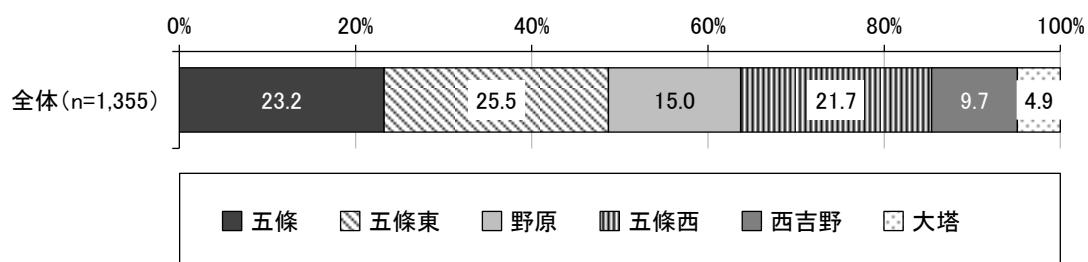
認定状況

回答者の認定状況についてみると、「一般高齢者」が89.9%、「要支援1」が3.9%、「要支援2」が6.2%となっています。



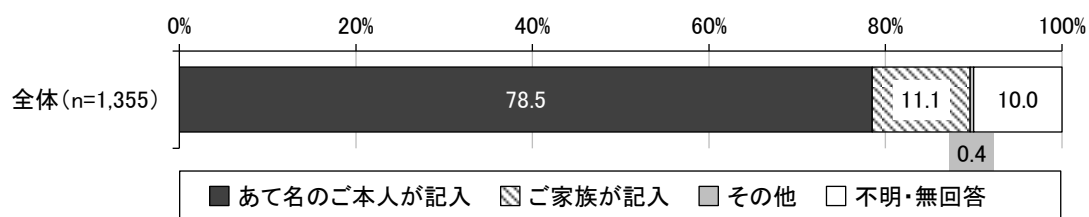
居住圏域

回答者の居住圏域についてみると、「五條東」が25.5%と最も高く、次いで、「五條」が23.2%、「五條西」が21.7%となっています。



調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

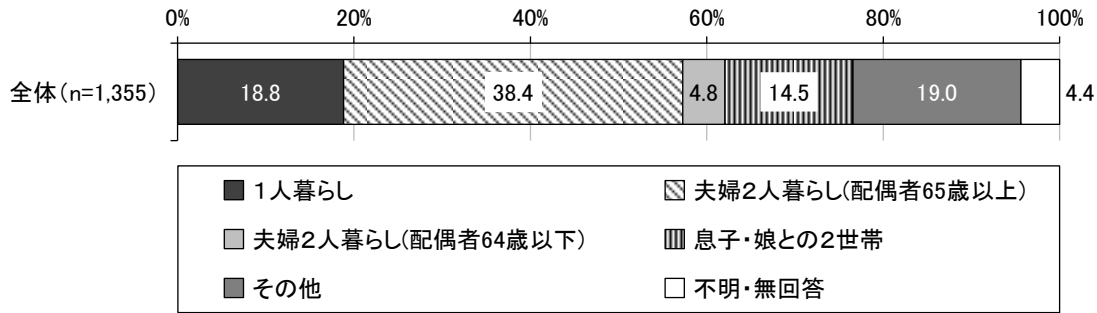
回答者についてみると、「あて名のご本人が記入」が78.5%と最も高く、次いで、「ご家族が記入」が11.1%、「その他」が0.4%となっています。



問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(ひとつだけ〇)

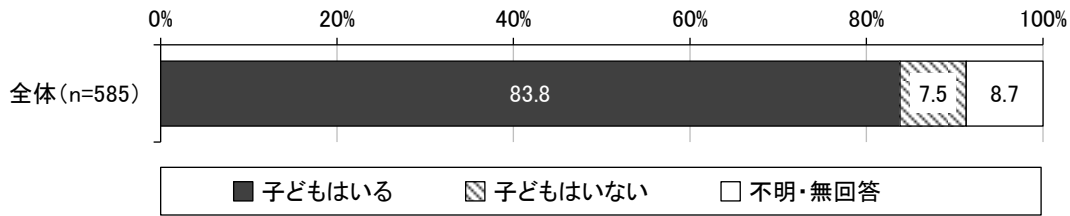
家族構成についてみると、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が38.4%と最も高く、次いで、「その他」が19.0%、「1人暮らし」が18.8%となっています。



分析視点	n	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	息子・娘との 2世帯	その他	不明・無回答	
男性・年齢	65～74歳	269	14.5	32.3	14.9	12.3	23.4	2.6
	75～84歳	254	13.4	53.9	3.5	11.0	14.2	3.9
	85歳以上	79	24.1	32.9	3.8	16.5	15.2	7.6
女性・年齢	65～74歳	337	15.7	43.9	1.8	13.9	20.8	3.9
	75～84歳	310	21.6	36.1	1.9	17.7	18.4	4.2
	85歳以上	106	40.6	9.4	0.9	19.8	18.9	10.4
圏域	五條	315	20.3	37.5	3.8	14.0	21.0	3.5
	五條東	345	18.8	40.0	4.1	15.4	18.0	3.8
	野原	203	19.2	32.0	4.9	16.3	22.7	4.9
	五條西	294	15.3	42.5	7.8	15.3	16.0	3.1
	西吉野	132	17.4	37.1	2.3	12.9	21.2	9.1
	大塔	66	28.8	37.9	4.5	7.6	13.6	7.6
認定状況	一般高齢者	1,218	17.1	40.3	5.1	14.4	19.0	4.1
	要支援認定者	137	34.3	21.2	2.2	15.3	19.7	7.3
幸福感	低い(0～5点)	345	26.4	29.3	5.2	13.6	21.4	4.1
	中程度(6～8点)	625	16.3	40.0	4.6	15.7	19.4	4.0
	高い(9～10点)	310	14.2	43.2	5.2	15.5	17.1	4.8
健康感	よい	1,082	18.1	38.2	4.9	15.0	19.3	4.5
	よくない	252	20.6	39.7	4.0	13.1	18.7	4.0
孤独感	ない	936	15.1	42.0	4.8	15.9	18.9	3.3
	たまにある	234	25.6	33.3	3.8	11.1	20.5	5.6
	ある	97	35.1	27.8	6.2	9.3	16.5	5.2
社会参画	参画なし	230	20.0	34.3	3.9	17.8	18.7	5.2
	参画あり	743	16.3	41.2	5.4	14.8	19.7	2.7
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	21.4	39.5	4.1	12.4	17.7	4.9
	頻度:中	656	17.4	38.6	5.2	15.1	20.1	3.7
	頻度:低	195	16.9	36.4	5.1	17.4	19.5	4.6

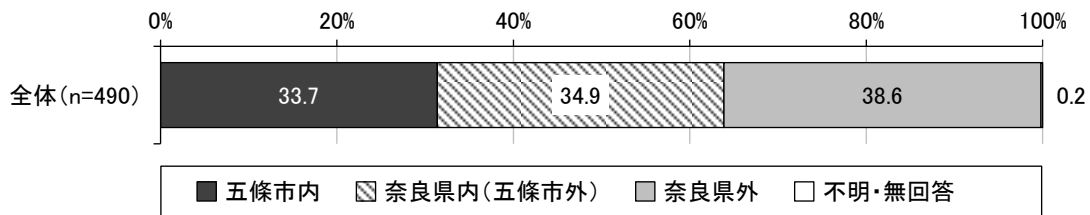
(1-1) 現在お子さんはおられますか。(ひとつだけ○)

現在子どもがいるかについてみると、「子どもはいる」が83.8%、「子どもはいない」が7.5%となっています。



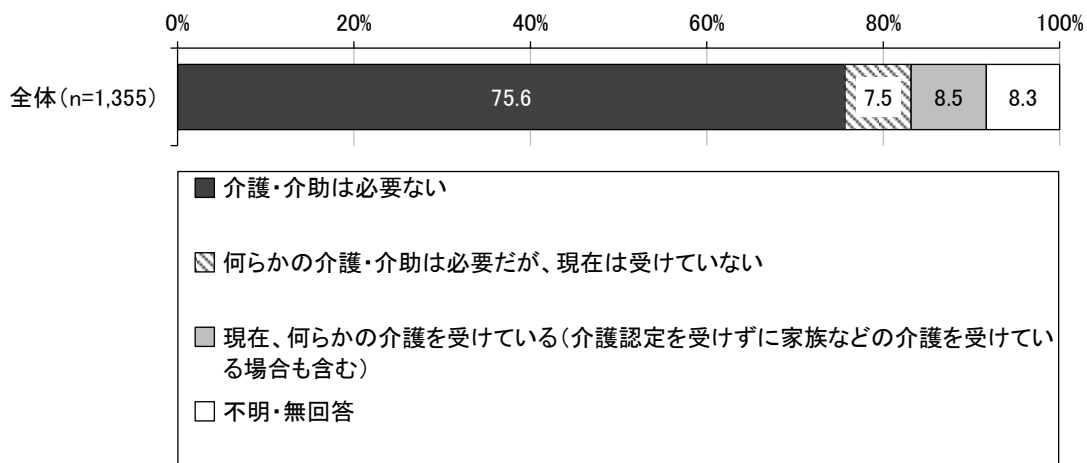
(1-1) また、現在どちらにお住まいですか。(ひとつだけ○)

居住地についてみると、「奈良県外」が38.6%と最も高く、次いで、「奈良県内(五條市外)」が34.9%、「五條市内」が33.7%となっています。



(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(ひとつだけ○)

普段の生活でどなたかの介護・介助が必要についてみると、「介護・介助は必要ない」が75.6%と最も高く、次いで、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が8.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.5%となっています。

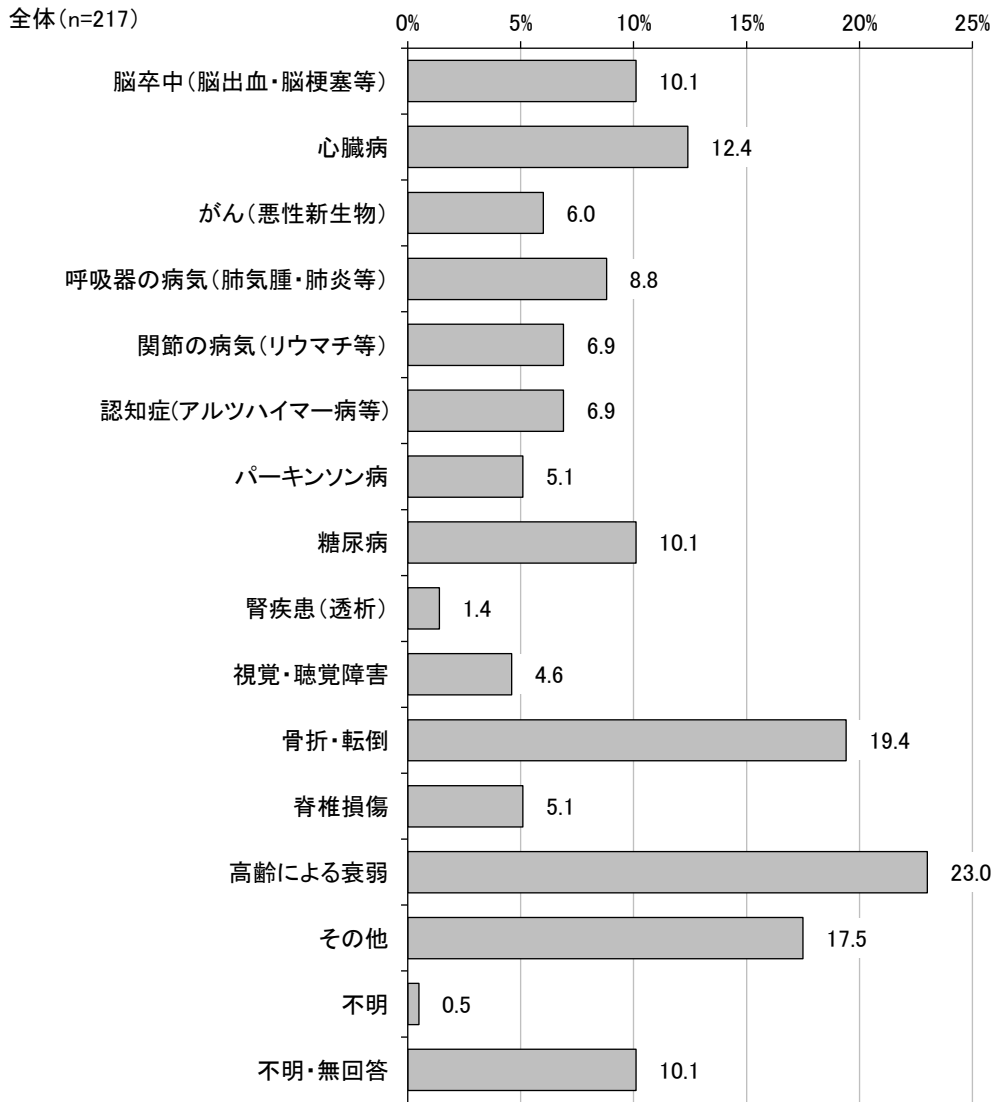


分析視点		n	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	84.8	4.1	4.1	7.1
	75～84歳	254	76.0	8.7	6.7	8.7
	85歳以上	79	57.0	20.3	17.7	5.1
女性・年齢	65～74歳	337	86.1	2.1	2.7	9.2
	75～84歳	310	71.0	8.4	11.0	9.7
	85歳以上	106	46.2	18.9	28.3	6.6
圏域	五條	315	71.4	9.8	11.1	7.6
	五條東	345	77.7	7.8	6.1	8.4
	野原	203	68.5	7.4	13.3	10.8
	五條西	294	85.0	3.1	5.8	6.1
	西吉野	132	73.5	7.6	9.1	9.8
	大塔	66	69.7	15.2	4.5	10.6
家族構成	1人暮らし	255	73.3	10.6	8.2	7.8
	夫婦2人暮らし	585	82.1	7.4	6.3	4.3
	息子・娘との2世帯	197	70.1	6.1	11.2	12.7
幸福感	低い(0～5点)	345	67.8	12.8	12.8	6.7
	中程度(6～8点)	625	79.2	5.1	7.0	8.6
	高い(9～10点)	310	82.3	4.2	5.2	8.4
健康感	よい	1,082	81.7	5.3	4.6	8.4
	よくない	252	50.8	16.3	25.8	7.1
孤独感	ない	936	80.4	6.2	6.1	7.3
	たまにある	234	70.9	8.1	11.1	9.8
	ある	97	49.5	22.7	20.6	7.2
社会参画	参画なし	230	60.4	13.0	17.4	9.1
	参画あり	743	83.3	5.2	5.1	6.3
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	79.7	5.1	5.6	9.6
	頻度:中	656	77.9	6.3	8.8	7.0
	頻度:低	195	61.0	16.9	13.3	8.7
経済状況	ゆとりがある	106	87.7	2.8	4.7	4.7
	ふつう	728	78.8	7.4	8.1	5.6
	苦しい	372	71.5	9.9	12.9	5.6
IADL	高	1,081	81.4	5.1	4.7	8.8
	中	113	64.6	15.0	14.2	6.2
	低	101	28.7	24.8	43.6	3.0

★(2-1)は、(2)で「2」「3」のいずれかを選択した方のみ回答してください。

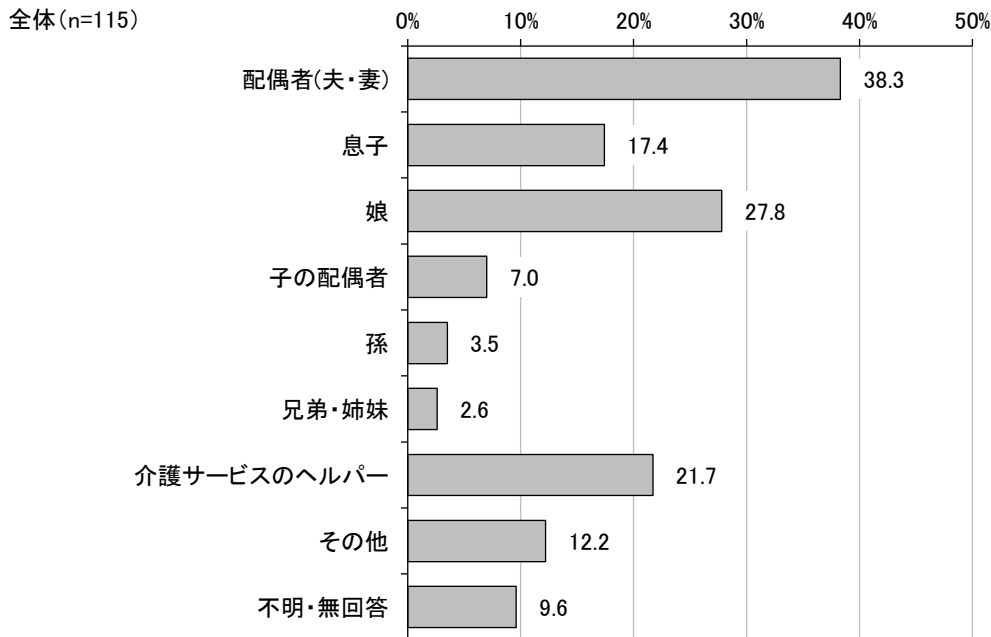
(2-1) 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因についてみると、「高齢による衰弱」が23.0%と最も高く、次いで、「骨折・転倒」が19.4%、「その他」が17.5%となっています。



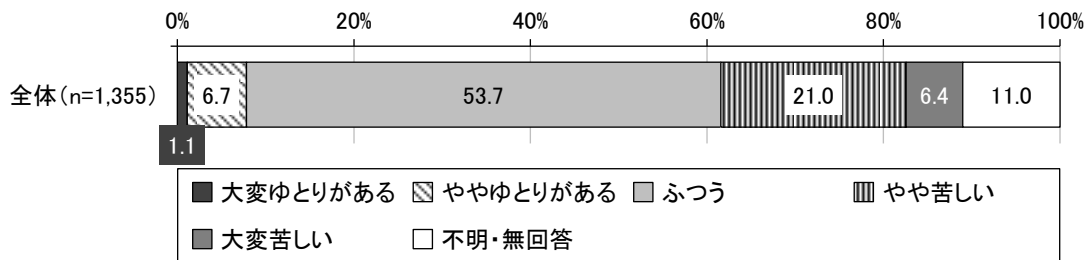
(2-2) 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

主にだれの介護・介助を受けているかについてみると、「配偶者(夫・妻)」が 38.3%と最も高く、次いで、「娘」が 27.8%、「介護サービスのヘルパー」が 21.7%となっています。



(3) 現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じていますか。(ひとつだけ〇)

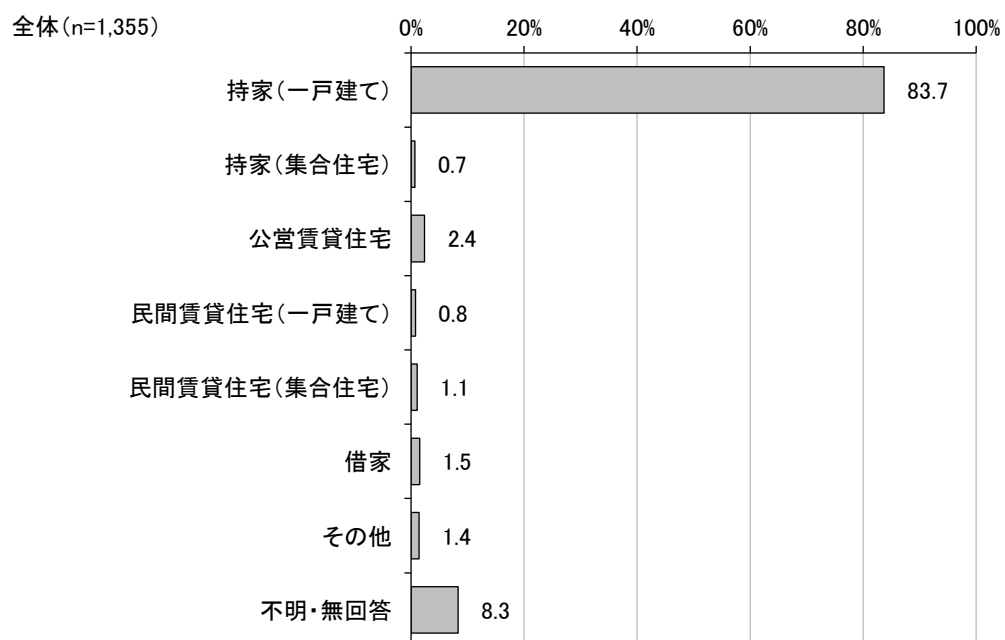
現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じているかについてみると、「ふつう」が 53.7%と最も高く、次いで、「やや苦しい」が 21.0%、「ややゆとりがある」が 6.7%となっています。



分析視点		n	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	ふつう	やや苦しい	大変苦しい	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	1.9	7.4	52.0	22.7	6.3	9.7
	75～84歳	254	0.4	8.7	53.9	19.7	6.7	10.6
	85歳以上	79	-	7.6	50.6	25.3	8.9	7.6
女性・年齢	65～74歳	337	1.5	5.9	55.5	16.3	5.6	15.1
	75～84歳	310	1.0	6.8	52.3	24.5	6.5	9.0
	85歳以上	106	0.9	1.9	58.5	21.7	6.6	10.4
圏域	五條	315	0.3	4.4	55.2	21.0	7.3	11.7
	五條東	345	1.4	7.2	54.8	20.6	6.1	9.9
	野原	203	1.0	7.9	56.7	16.3	8.9	9.4
	五條西	294	2.0	7.8	51.7	26.5	4.1	7.8
	西吉野	132	0.8	9.1	50.8	18.2	3.0	18.2
	大塔	66	-	1.5	47.0	19.7	13.6	18.2
認定状況	一般高齢者	1,218	1.2	6.9	53.9	20.5	6.2	11.2
	要支援認定者	137	-	5.1	52.6	25.5	8.0	8.8
家族構成	1人暮らし	255	0.8	4.7	50.6	26.7	7.8	9.4
	夫婦2人暮らし	585	1.0	8.4	56.2	21.4	4.4	8.5
	息子・娘との2世帯	197	1.5	8.6	57.4	18.3	3.6	10.7
幸福感	低い(0～5点)	345	0.3	2.3	44.3	32.5	11.9	8.7
	中程度(6～8点)	625	0.8	7.2	57.8	19.8	4.6	9.8
	高い(9～10点)	310	2.9	11.3	58.4	9.0	3.2	15.2
健康感	よい	1,082	1.2	7.6	56.5	17.8	5.3	11.6
	よくない	252	0.8	3.6	43.3	33.7	11.5	7.1
孤独感	ない	936	1.4	7.4	56.4	18.2	5.9	10.8
	たまにある	234	0.4	6.8	52.1	26.9	5.6	8.1
	ある	97	-	3.1	37.1	37.1	15.5	7.2
社会参画	参画なし	230	0.9	3.0	46.1	27.8	10.4	11.7
	参画あり	743	1.3	9.4	55.6	18.3	5.4	10.0
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	1.5	9.2	56.8	16.5	5.6	10.5
	頻度:中	656	1.1	6.6	55.5	21.2	4.6	11.1
	頻度:低	195	0.5	2.6	41.5	30.3	14.4	10.8

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(ひとつだけ○)

一戸建て、集合住宅のどちらに住んでいるかについてみると、「持家(一戸建て)」が83.7%と最も高く、次いで、「公営賃貸住宅」が2.4%、「借家」が1.5%となっています。

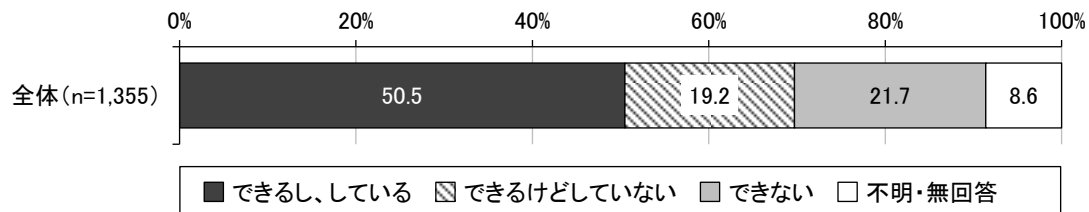


分析視点	n	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	不明・無回答	
年齢	65~74歳	606	83.2	-	2.3	0.5	1.2	1.3	1.7	9.9
	75~84歳	564	84.4	1.1	2.7	1.4	0.9	1.8	0.9	6.9
	85歳以上	185	83.2	2.2	2.2	-	1.6	1.1	2.2	7.6
圏域	五條	315	76.5	1.6	3.8	1.9	1.3	4.4	2.9	7.6
	五條東	345	85.2	0.6	3.5	0.6	1.4	0.6	0.3	7.8
	野原	203	86.2	0.5	2.5	0.5	1.5	-	1.5	7.4
	五條西	294	90.8	0.3	0.3	0.7	0.7	0.7	0.7	5.8
	西吉野	132	84.8	0.8	-	-	0.8	-	0.8	12.9
	大塔	66	68.2	-	4.5	-	-	3.0	4.5	19.7
認定状況	一般高齢者	1,218	84.2	0.6	2.2	0.7	1.1	1.6	1.1	8.5
	要支援認定者	137	79.6	2.2	4.4	2.2	0.7	-	3.6	7.3
家族構成	1人暮らし	255	72.5	0.8	6.3	1.6	2.4	2.7	2.4	11.4
	夫婦2人暮らし	585	86.2	0.7	1.5	0.5	0.9	1.7	0.7	7.9
	息子・娘との2世帯	197	90.4	0.5	1.5	1.0	-	-	1.0	5.6
経済状況	ゆとりがある	106	97.2	0.9	-	-	0.9	-	-	0.9
	ふつう	728	91.9	0.5	1.5	0.5	0.4	1.1	1.1	2.9
	苦しい	372	79.8	1.3	5.1	1.3	3.0	3.0	2.7	3.8
運動機能低下リスク	該当	257	84.0	1.6	5.4	1.6	0.4	1.9	2.3	2.7
	非該当	995	90.8	0.6	1.9	0.6	1.4	1.4	1.3	2.0
閉じこもりリスク	該当	294	83.7	1.0	4.4	1.7	1.0	2.4	3.1	2.7
	非該当	966	91.0	0.7	2.1	0.5	1.2	1.3	1.0	2.1
IADL	高	1,081	85.1	0.5	2.0	0.6	1.2	1.6	1.2	7.9
	中	113	83.2	0.9	4.4	0.9	0.9	0.9	0.9	8.0
	低	101	77.2	3.0	5.9	4.0	1.0	1.0	5.0	3.0

問2 からだを動かすことについて

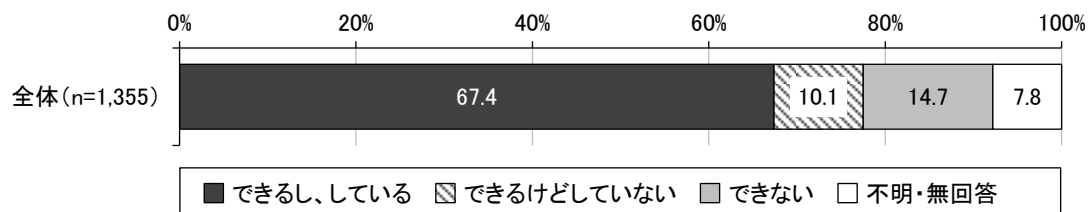
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(ひとつだけ○)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについてみると、「できるし、している」が50.5%と最も高く、次いで、「できない」が21.7%、「できるけどしていない」が19.2%となっています。



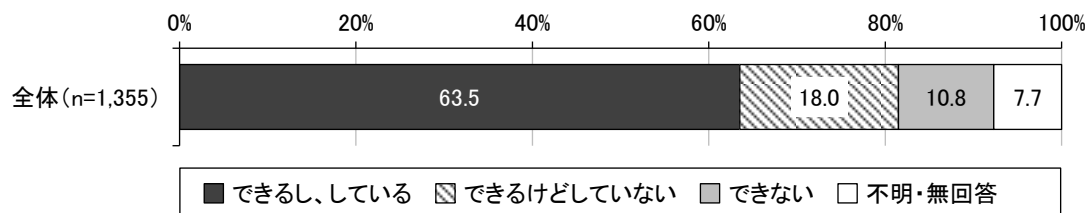
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(ひとつだけ○)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについてみると、「できるし、している」が67.4%と最も高く、次いで、「できない」が14.7%、「できるけどしていない」が10.1%となっています。



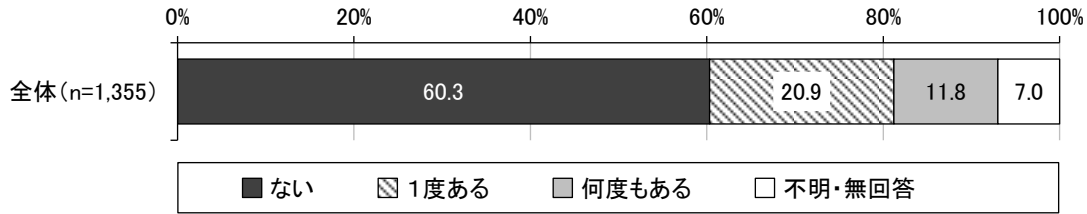
(3) 15分位続けて歩いていますか。(ひとつだけ○)

15分位続けて歩いているかについてみると、「できるし、している」が63.5%と最も高く、次いで、「できるけどしていない」が18.0%、「できない」が10.8%となっています。



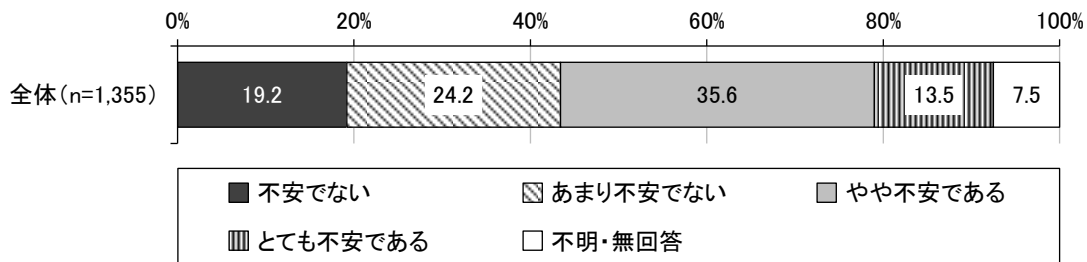
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(ひとつだけ○)

過去1年間に転んだ経験があるかについてみると、「ない」が60.3%と最も高く、次いで、「1度ある」が20.9%、「何度もある」が11.8%となっています。



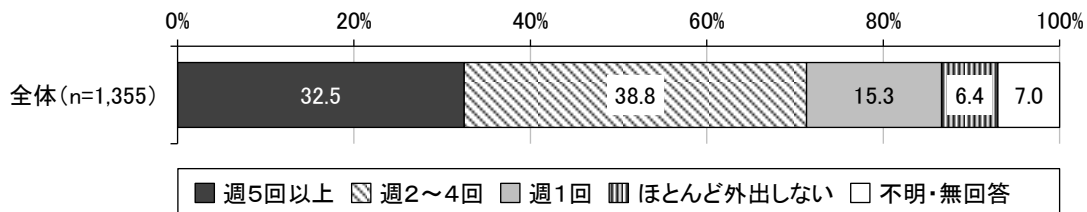
(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(ひとつだけ○)

転倒に対する不安は大きいかについてみると、「やや不安である」が35.6%と最も高く、次いで、「あまり不安でない」が24.2%、「不安でない」が19.2%となっています。



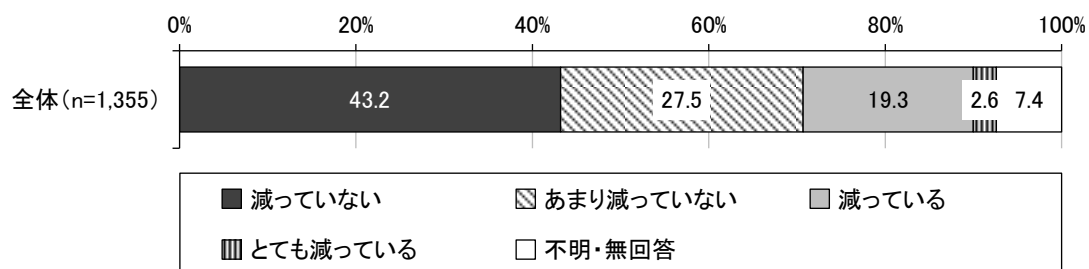
(6) 週に1回以上は外出していますか。(ひとつだけ○)

週に1回以上は外出しているかについてみると、「週2~4回」が38.8%と最も高く、次いで、「週5回以上」が32.5%、「週1回」が15.3%となっています。



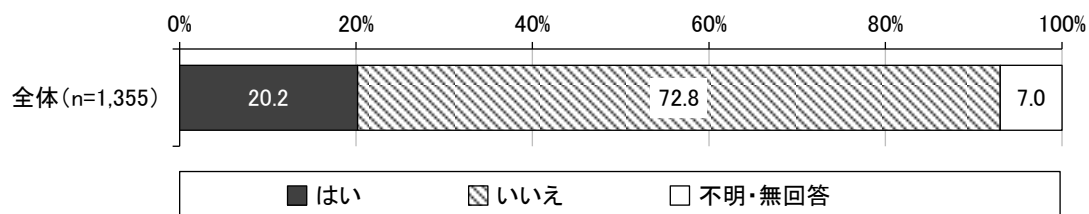
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(ひとつだけ○)

昨年と比べて外出の回数が減っているかについてみると、「減っていない」が43.2%と最も高く、次いで、「あまり減っていない」が27.5%、「減っている」が19.3%となっています。



(8) 外出を控えていますか。(ひとつだけ○)

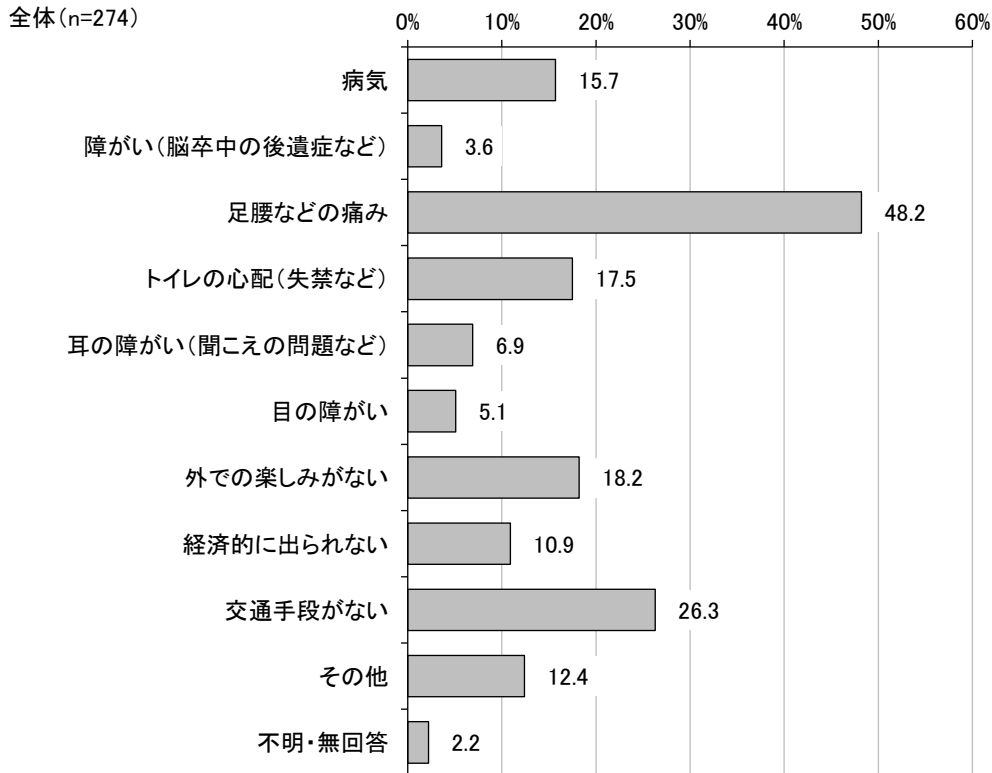
外出を控えているかについてみると、「いいえ」が72.8%、「はい」が20.2%となっています。



★（8-1）は、（8）で「1」を選択した方のみ回答してください。

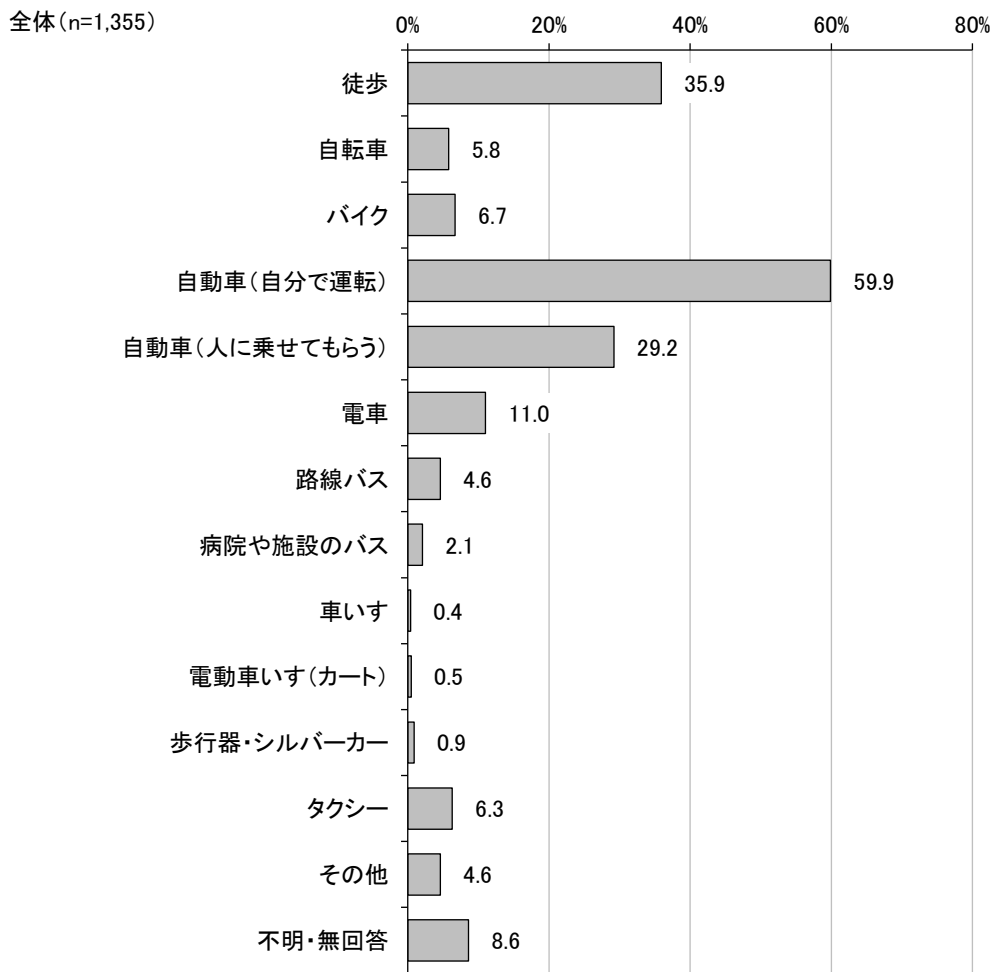
（8-1）外出を控えている理由は、次のどれですか。（〇はいくつでも）

外出を控えている理由についてみると、「足腰などの痛み」が48.2%と最も高く、次いで、「交通手段がない」が26.3%、「外での楽しみがない」が18.2%となっています。



(9) 外出する際の移動手段はなんですか。(〇はいくつでも)

外出する際の移動手段についてみると、「自動車（自分で運転）」が 59.9%と最も高く、次いで、「徒歩」が 35.9%、「自動車（人に乗せてもらう）」が 29.2%となっています。



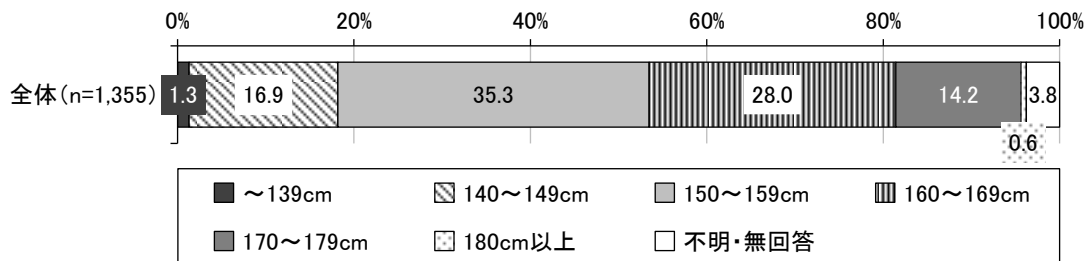
分析視点		n	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス
男性・年齢	65～74歳	269	36.8	9.3	8.6	81.0	10.4	14.1	3.3
	75～84歳	254	37.0	7.5	7.5	72.8	15.4	7.1	2.4
	85歳以上	79	41.8	7.6	3.8	45.6	34.2	3.8	7.6
女性・年齢	65～74歳	337	36.2	4.5	4.2	69.7	24.6	13.6	3.9
	75～84歳	310	36.1	4.2	9.0	41.3	49.4	13.2	7.1
	85歳以上	106	25.5	-	3.8	9.4	61.3	2.8	6.6
圏域	五條	315	44.1	9.2	8.3	52.7	28.9	11.4	5.1
	五條東	345	34.5	3.5	8.4	58.8	32.5	12.5	4.1
	野原	203	32.5	7.4	7.9	62.6	34.0	11.3	3.4
	五條西	294	38.8	5.8	5.8	71.1	22.1	12.9	3.7
	西吉野	132	19.7	3.0	2.3	59.8	25.0	4.5	3.8
	大塔	66	34.8	1.5	-	42.4	37.9	4.5	15.2
認定状況	一般高齢者	1,218	37.2	6.0	7.1	64.5	26.4	11.8	4.6
	要支援認定者	137	24.8	3.6	2.9	19.0	53.3	3.6	5.1
家族構成	1人暮らし	255	37.6	7.5	4.7	47.8	25.5	12.2	8.2
	夫婦2人暮らし	585	36.8	6.3	6.8	66.7	25.1	12.5	3.2
	息子・娘との2世帯	197	39.6	3.6	8.1	58.4	42.1	7.6	3.0
孤独感	ない	936	37.1	5.4	6.8	63.4	29.0	11.9	4.0
	たまにある	234	38.0	6.0	7.3	60.7	33.3	8.5	5.6
	ある	97	32.0	8.2	7.2	47.4	27.8	12.4	6.2
社会参画	参画なし	230	33.9	4.8	3.9	40.0	46.1	9.1	6.5
	参画あり	743	38.9	6.9	8.1	71.5	24.2	12.4	2.8
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	39.5	6.2	8.5	61.8	24.8	10.9	4.7
	頻度:中	656	36.4	5.9	6.1	64.3	28.2	12.0	4.0
	頻度:低	195	26.7	5.1	5.1	46.7	41.0	8.7	6.7
経済状況	ゆとりがある	106	46.2	8.5	4.7	74.5	24.5	20.8	5.7
	ふつう	728	38.0	6.0	6.7	67.0	29.1	11.3	4.3
	苦しい	372	35.2	6.2	9.4	53.5	33.9	9.9	5.1
運動機能低下リスク	該当	257	24.5	3.5	4.7	32.7	52.5	5.1	3.9
	非該当	995	42.1	6.8	7.8	72.6	25.0	13.7	5.3
転倒リスク	該当	443	35.7	5.4	6.3	56.4	35.7	11.7	5.0
	非該当	817	40.1	6.5	7.6	68.2	28.3	11.9	5.0
閉じこもりリスク	該当	294	21.8	3.4	5.1	34.0	52.7	5.8	7.5
	非該当	966	43.4	6.9	7.8	73.2	24.3	13.6	4.2
IADL	高	1,081	40.3	6.3	7.4	66.5	25.2	12.8	5.3
	中	113	20.4	6.2	6.2	47.8	39.8	3.5	1.8
	低	101	17.8	2.0	2.0	16.8	63.4	3.0	2.0

分析視点	n	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルパーカー	タクシー	その他	不明・無回答	
男性・年齢	65～74歳	269	0.7	-	-	0.7	2.6	0.7	9.7
	75～84歳	254	1.2	0.4	-	-	2.8	2.4	9.8
	85歳以上	79	3.8	1.3	1.3	2.5	10.1	3.8	7.6
女性・年齢	65～74歳	337	0.3	-	-	-	4.2	3.9	10.7
	75～84歳	310	3.9	0.3	1.0	1.0	10.6	8.7	5.8
	85歳以上	106	7.5	2.8	2.8	4.7	16.0	10.4	4.7
圏域	五條	315	3.5	0.3	1.0	1.9	9.5	6.0	9.8
	五條東	345	1.2	0.3	0.3	0.3	4.6	3.8	7.0
	野原	203	2.0	1.5	1.0	2.0	9.4	5.4	6.9
	五條西	294	0.7	0.3	0.3	0.3	3.7	2.0	7.5
	西吉野	132	3.8	-	-	-	5.3	9.1	11.4
	大塔	66	4.5	-	-	-	4.5	1.5	15.2
認定状況	一般高齢者	1,218	1.5	0.1	0.2	0.3	4.9	3.8	8.9
	要支援認定者	137	8.0	3.6	3.6	5.8	19.0	11.7	5.8
家族構成	1人暮らし	255	4.7	0.4	1.6	0.8	10.6	8.6	10.2
	夫婦2人暮らし	585	0.9	0.2	-	0.5	3.6	2.7	8.9
	息子・娘との2世帯	197	1.5	1.0	0.5	1.5	5.1	3.6	4.6
孤独感	ない	936	1.5	0.3	0.4	1.0	5.0	3.6	8.3
	たまにある	234	2.1	0.4	0.9	0.9	10.3	6.4	3.0
	ある	97	6.2	2.1	1.0	1.0	10.3	6.2	5.2
社会参画	参画なし	230	1.7	1.3	0.9	2.6	7.8	6.5	6.5
	参画あり	743	1.3	0.3	0.4	0.4	3.8	3.8	7.4
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	2.8	-	0.4	0.6	5.3	3.0	9.2
	頻度:中	656	1.2	0.6	0.6	0.8	6.3	5.8	7.6
	頻度:低	195	3.1	1.0	0.5	1.0	9.2	4.1	6.7
経済状況	ゆとりがある	106	1.9	1.9	0.9	-	3.8	4.7	1.9
	ふつう	728	1.4	0.4	0.5	0.8	5.6	4.0	3.6
	苦しい	372	3.8	0.3	0.5	1.3	9.4	6.2	4.8
運動機能低下リスク	該当	257	5.4	2.3	1.6	3.9	12.5	8.6	3.1
	非該当	995	1.3	-	0.3	0.2	5.3	4.0	2.4
転倒リスク	該当	443	2.3	1.1	0.9	1.1	7.9	7.7	2.3
	非該当	817	2.0	0.1	0.4	0.9	6.2	3.4	2.7
閉じこもりリスク	該当	294	3.4	1.4	1.7	2.0	11.2	9.9	3.1
	非該当	966	1.8	0.2	0.2	0.6	5.5	3.4	2.4
IADL	高	1,081	1.9	-	0.5	0.5	5.9	4.3	8.0
	中	113	2.7	-	0.9	1.8	3.5	4.4	7.1
	低	101	4.0	5.9	1.0	5.0	13.9	7.9	2.0

問3 食べることについて

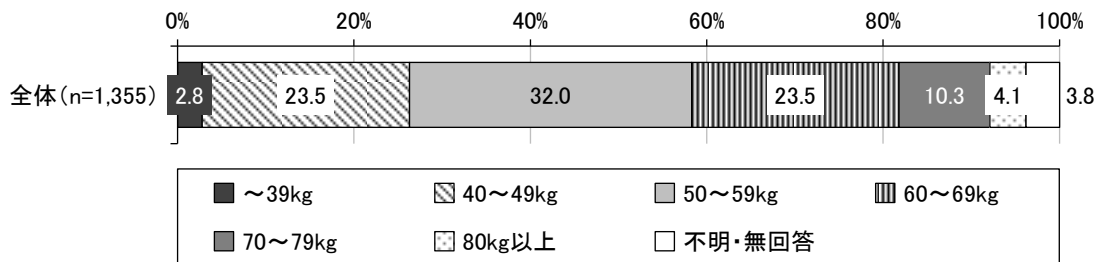
(1) 身長

身長についてみると、「150～159cm」が35.3%と最も高く、次いで、「160～169cm」が28.0%、「140～149cm」が16.9%となっています。



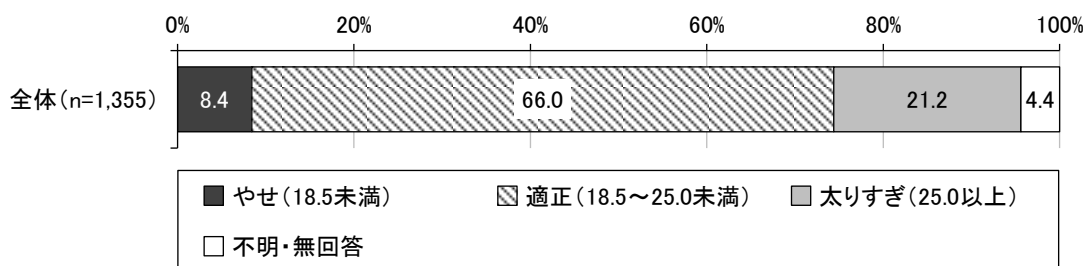
(1) 体重

体重についてみると、「50～59kg」が32.0%と最も高く、次いで、「40～49kg」が23.5%、「60～69kg」が23.5%となっています。



(1) BMI

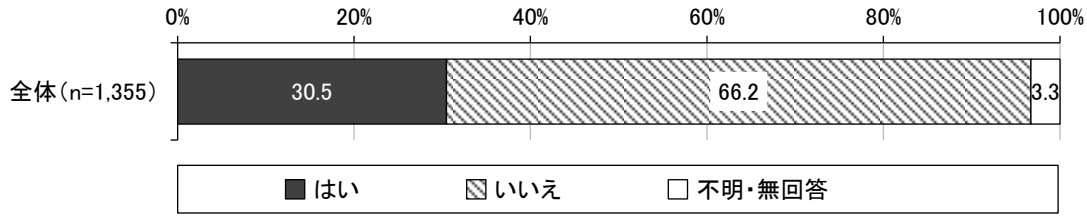
BMIについてみると、「適正 (18.5～25.0未満)」が66.0%と最も高く、次いで、「太りすぎ (25.0以上)」が21.2%、「やせ (18.5未満)」が8.4%となっています。



分析視点		n	やせ (18.5未満)	適正(18.5～ 25.0未満)	太りすぎ (25.0以上)	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	2.2	66.5	27.5	3.7
	75～84歳	254	7.5	65.0	24.0	3.5
	85歳以上	79	10.1	63.3	17.7	8.9
女性・年齢	65～74歳	337	11.9	68.0	16.6	3.6
	75～84歳	310	10.0	66.8	19.0	4.2
	85歳以上	106	9.4	60.4	21.7	8.5
圏域	五條	315	8.6	63.5	23.5	4.4
	五條東	345	9.3	66.4	20.0	4.3
	野原	203	8.4	63.5	23.6	4.4
	五條西	294	7.8	68.7	20.1	3.4
	西吉野	132	8.3	65.9	20.5	5.3
	大塔	66	6.1	71.2	15.2	7.6
認定状況	一般高齢者	1,218	8.1	67.2	20.6	4.1
	要支援認定者	137	10.9	55.5	26.3	7.3
幸福感	低い(0～5点)	345	11.0	62.3	22.0	4.6
	中程度(6～8点)	625	8.5	67.5	21.3	2.7
	高い(9～10点)	310	5.5	70.3	20.3	3.9
健康感	よい	1,082	7.1	68.8	20.5	3.6
	よくない	252	14.3	56.3	23.8	5.6
孤独感	ない	936	7.9	68.8	20.4	2.9
	たまにある	234	10.7	64.5	21.4	3.4
	ある	97	12.4	53.6	29.9	4.1
社会参画	参画なし	230	12.2	62.6	21.3	3.9
	参画あり	743	7.5	67.4	22.7	2.3
友人・知人と 会う頻度	頻度:高	468	8.1	67.9	19.2	4.7
	頻度:中	656	7.9	67.2	21.3	3.5
	頻度:低	195	10.8	58.5	27.2	3.6
経済状況	ゆとりがある	106	5.7	75.5	17.9	0.9
	ふつう	728	7.0	69.4	19.9	3.7
	苦しい	372	10.8	56.7	25.5	7.0
運動機能 低下リスク	該当	257	10.9	54.5	30.4	4.3
	非該当	995	7.6	71.1	19.0	2.3
口腔機能 低下リスク	該当	345	11.3	63.5	22.9	2.3
	非該当	960	7.6	69.0	21.3	2.2
閉じこもりリスク	該当	294	10.5	65.0	19.7	4.8
	非該当	966	7.3	68.3	22.2	2.2
IADL	高	1,081	8.0	67.1	21.2	3.8
	中	113	6.2	67.3	23.9	2.7
	低	101	18.8	56.4	18.8	5.9

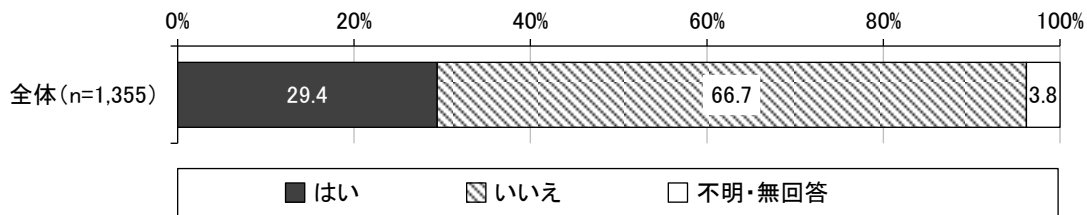
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(ひとつだけ○)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについてみると、「はい」が30.5%、「いいえ」が66.2%となっています。



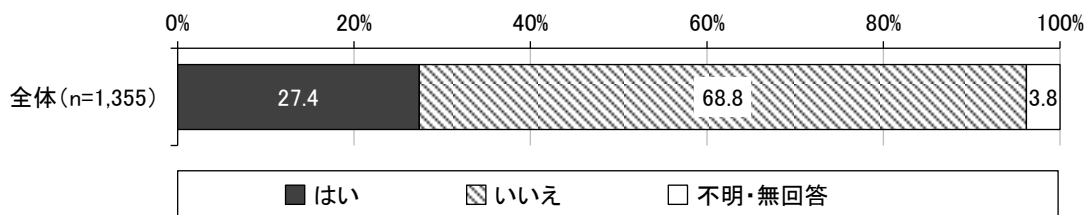
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(ひとつだけ○)

お茶や汁物等でむせることがあるかについてみると、「はい」が29.4%、「いいえ」が66.7%となっています。



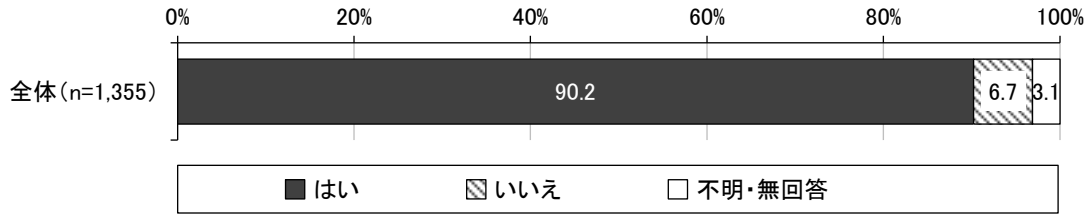
(4) 口の渇きが気になりますか。(ひとつだけ○)

口の渇きが気になるかについてみると、「はい」が27.4%、「いいえ」が68.8%となっています。



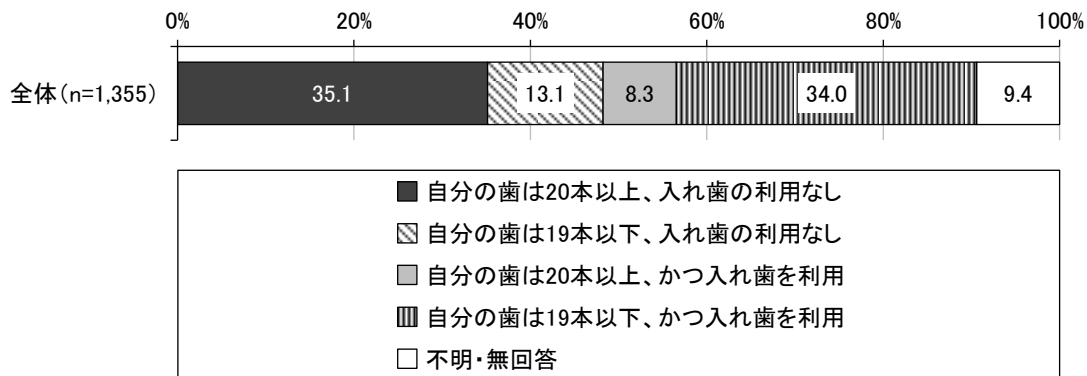
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（ひとつだけ○）

歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しているかについてみると、「はい」が90.2%、「いいえ」が6.7%となっています。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（ひとつだけ○）

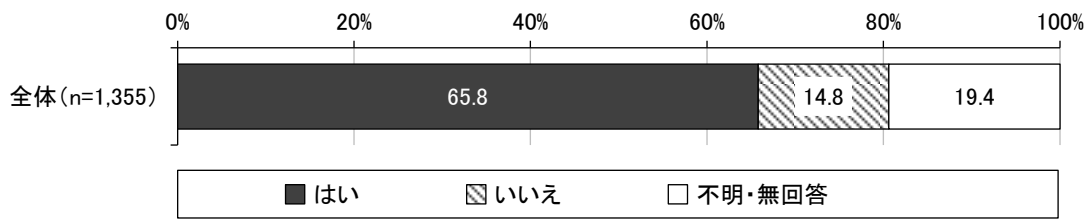
歯の数と入れ歯の利用状況についてみると、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.1%と最も高く、次いで、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.0%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が13.1%となっています。



分析視点		n	自分の歯は20 本以上、入れ 歯の利用なし	自分の歯は19 本以下、入れ 歯の利用なし	自分の歯は20 本以上、かつ 入れ歯を利用	自分の歯は19 本以下、かつ 入れ歯を利用	不明・無回答
年齢	65～74歳	606	45.4	15.3	8.7	24.8	5.8
	75～84歳	564	30.7	12.1	8.7	38.7	9.9
	85歳以上	185	15.1	9.2	5.9	50.3	19.5
圏域	五條	315	32.4	12.1	10.2	38.4	7.0
	五條東	345	37.1	12.8	7.2	32.8	10.1
	野原	203	35.5	15.8	6.4	31.5	10.8
	五條西	294	37.8	13.3	10.9	30.3	7.8
	西吉野	132	34.1	11.4	5.3	39.4	9.8
	大塔	66	27.3	15.2	6.1	33.3	18.2
認定状況	一般高齢者	1,218	37.0	13.8	8.7	32.3	8.1
	要支援認定者	137	18.2	7.3	5.1	48.9	20.4
家族構成	1人暮らし	255	26.3	16.9	9.0	36.5	11.4
	夫婦2人暮らし	585	37.8	13.8	8.5	30.8	9.1
	息子・娘との2世帯	197	37.6	8.1	7.1	40.1	7.1
幸福感	低い(0～5点)	345	32.2	14.5	7.8	35.1	10.4
	中程度(6～8点)	625	34.1	12.8	9.6	37.9	5.6
	高い(9～10点)	310	43.5	13.2	7.4	26.5	9.4
健康感	よい	1,082	37.7	13.6	8.7	32.6	7.4
	よくない	252	26.6	10.7	6.7	41.7	14.3
経済状況	ゆとりがある	106	46.2	13.2	5.7	28.3	6.6
	ふつう	728	37.1	12.0	9.8	33.8	7.4
	苦しい	372	26.6	15.6	7.5	38.7	11.6
口腔機能 低下リスク	該当	345	22.3	15.4	7.2	41.7	13.3
	非該当	960	40.6	12.2	9.0	31.4	6.9
IADL	高	1,081	38.4	14.0	9.3	31.6	6.8
	中	113	23.9	13.3	8.0	39.8	15.0
	低	101	10.9	7.9	4.0	63.4	13.9

(6-1) 噛み合わせは良いですか。(ひとつだけ○)

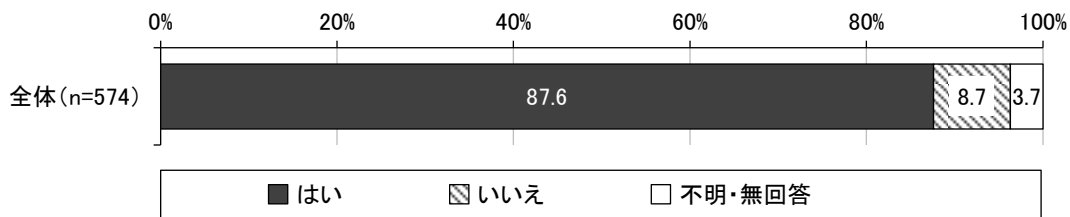
噛み合わせは良いかについてみると、「はい」が65.8%、「いいえ」が14.8%となっています。



★ (6-2) は、(6) で「3」「4」のいずれかを選択した方のみ回答してください。

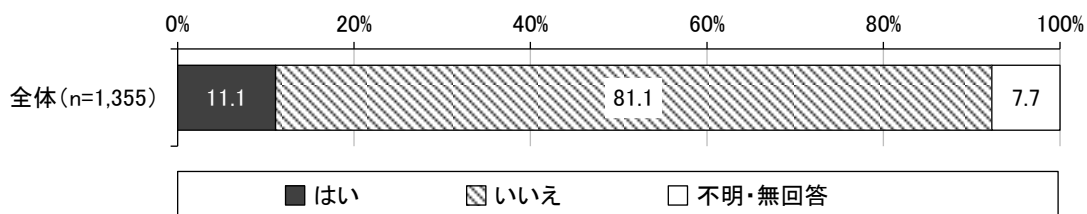
(6-2) 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(ひとつだけ○)

毎日入れ歯の手入れをしているかについてみると、「はい」が87.6%、「いいえ」が8.7%となっています。



(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(ひとつだけ○)

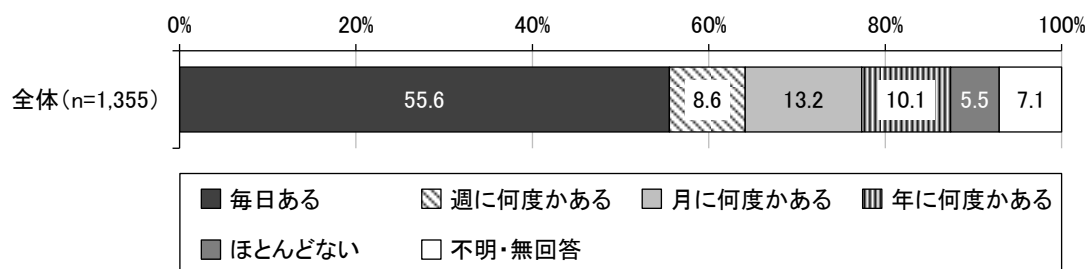
6か月間で2～3kg以上の体重減少があるかについてみると、「はい」が11.1%、「いいえ」が81.1%となっています。



分析視点		n	はい	いいえ	不明・無回答
圏域	五條	315	13.0	79.7	7.3
	五條東	345	11.0	82.3	6.7
	野原	203	8.9	82.8	8.4
	五條西	294	12.2	77.9	9.9
	西吉野	132	9.8	82.6	7.6
	大塔	66	7.6	87.9	4.5
認定状況	一般高齢者	1,218	10.6	81.8	7.6
	要支援認定者	137	16.1	75.2	8.8
健康感	よい	1,082	9.1	83.7	7.2
	よくない	252	20.2	72.6	7.1
孤独感	ない	936	9.9	85.3	4.8
	たまにある	234	9.8	81.6	8.5
	ある	97	29.9	62.9	7.2
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	10.0	82.9	7.1
	頻度:中	656	10.1	83.4	6.6
	頻度:低	195	18.5	71.8	9.7
運動機能低下リスク	該当	257	19.5	73.2	7.4
	非該当	995	9.1	83.9	6.9
口腔機能低下リスク	該当	345	16.5	75.1	8.4
	非該当	960	9.1	84.2	6.8
うつ傾向リスク	該当	510	17.1	74.3	8.6
	非該当	825	7.6	86.1	6.3
IADL	高	1,081	10.2	85.0	4.8
	中	113	16.8	76.1	7.1
	低	101	18.8	75.2	5.9

(8) どなたかと食事をとにもする機会はありますか。(ひとつだけ○)

だれかと食事をとにもする機会があるかについてみると、「毎日ある」が55.6%と最も高く、次いで、「月に何度かある」が13.2%、「年に何度かある」が10.1%となっています。

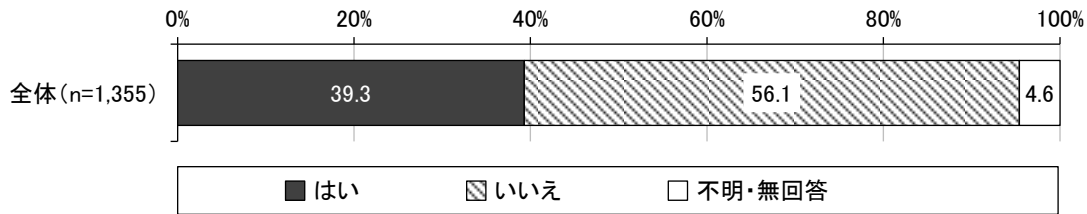


分析視点		n	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	63.2	10.8	6.7	8.6	4.5	6.3
	75～84歳	254	54.7	7.1	13.4	11.0	6.7	7.1
	85歳以上	79	50.6	3.8	12.7	13.9	10.1	8.9
女性・年齢	65～74歳	337	59.6	8.3	13.9	5.9	3.3	8.9
	75～84歳	310	52.9	8.1	16.8	11.3	5.8	5.2
	85歳以上	106	36.8	12.3	17.0	18.9	7.5	7.5
圏域	五條	315	56.2	8.9	11.4	12.7	5.4	5.4
	五條東	345	54.8	8.1	12.8	10.4	6.4	7.5
	野原	203	53.2	9.4	16.3	8.4	4.9	7.9
	五條西	294	60.9	8.8	10.9	5.4	5.1	8.8
	西吉野	132	55.3	5.3	16.7	12.1	5.3	5.3
	大塔	66	40.9	12.1	18.2	18.2	4.5	6.1
認定状況	一般高齢者	1,218	57.4	8.2	12.6	9.7	4.7	7.4
	要支援認定者	137	39.4	11.7	18.2	13.9	12.4	4.4
家族構成	1人暮らし	255	5.9	15.7	32.5	22.0	16.9	7.1
	夫婦2人暮らし	585	66.8	5.1	9.6	7.9	2.9	7.7
	息子・娘との2世帯	197	72.1	7.6	7.1	6.6	2.5	4.1
幸福感	低い(0～5点)	345	43.5	11.3	14.5	12.2	11.3	7.2
	中程度(6～8点)	625	58.6	8.5	12.6	10.1	3.2	7.0
	高い(9～10点)	310	64.2	6.5	14.2	8.1	1.3	5.8
健康感	よい	1,082	57.5	8.7	13.4	9.7	3.9	6.8
	よくない	252	48.8	8.7	13.5	11.9	11.5	5.6
孤独感	ない	936	62.7	8.0	12.6	9.3	2.7	4.7
	たまにある	234	44.9	11.5	16.2	11.1	10.3	6.0
	ある	97	36.1	5.2	11.3	20.6	20.6	6.2
社会参画	参画なし	230	54.8	5.2	11.7	11.7	9.6	7.0
	参画あり	743	60.4	10.1	12.0	8.7	4.3	4.4
友人・知人と会う頻度	頻度：高	468	55.3	12.0	15.4	8.1	2.4	6.8
	頻度：中	656	56.6	6.3	14.3	12.5	4.0	6.4
	頻度：低	195	53.8	8.7	6.2	7.2	17.4	6.7
口腔機能低下リスク	該当	345	48.1	11.9	13.0	12.2	8.4	6.4
	非該当	960	59.1	7.2	13.5	9.5	4.1	6.7
IADL	高	1,081	57.2	8.7	14.8	10.2	4.9	4.3
	中	113	57.5	7.1	9.7	14.2	4.4	7.1
	低	101	61.4	8.9	5.9	6.9	13.9	3.0

問4 毎日の生活について

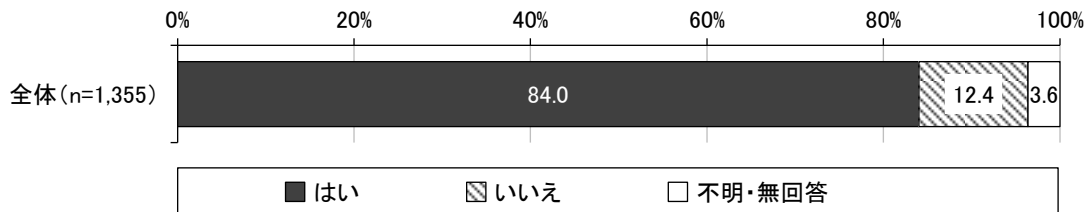
(1) 物忘れが多いと感じますか。(ひとつだけ○)

物忘れが多いと感じるかについてみると、「はい」が39.3%、「いいえ」が56.1%となっています。



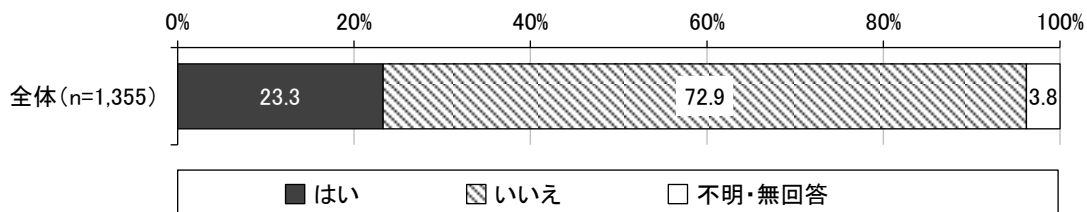
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(ひとつだけ○)

自分で電話をかけられるかについてみると、「はい」が84.0%、「いいえ」が12.4%となっています。



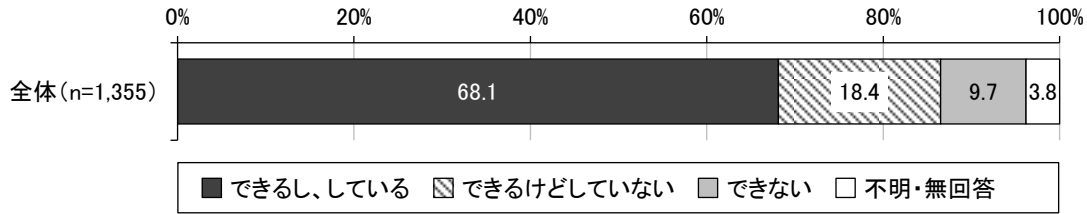
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(ひとつだけ○)

今日が何月何日かわからない時があるかについてみると、「はい」が23.3%、「いいえ」が72.9%となっています。



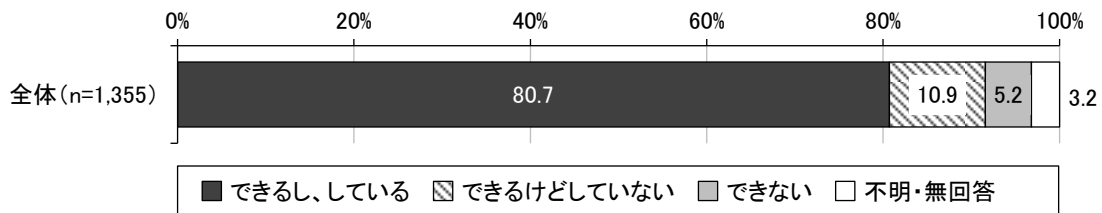
(4) バスや電車を使って一人で外出していますか（自家用車でも可）。（ひとつだけ○）

バスや電車を使って一人で外出しているかについてみると、「できるし、している」が 68.1%と最も高く、次いで、「できるけどしていない」が 18.4%、「できない」が 9.7%となっています。



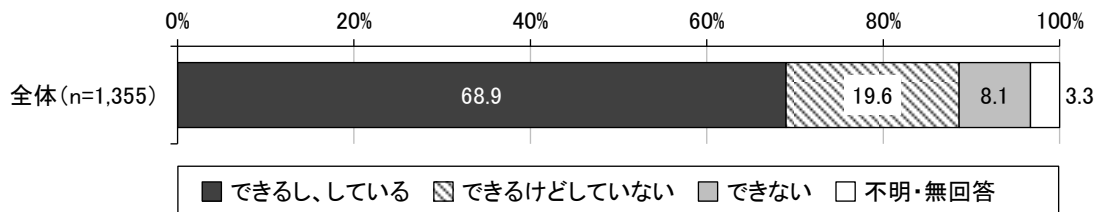
(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。（ひとつだけ○）

自分で食品・日用品の買い物をしているかについてみると、「できるし、している」が 80.7%と最も高く、次いで、「できるけどしていない」が 10.9%、「できない」が 5.2%となっています。



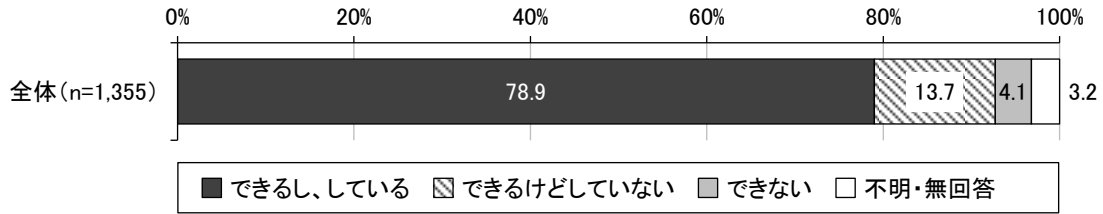
(6) 自分で食事の用意をしていますか。（ひとつだけ○）

自分で食事の用意をしているかについてみると、「できるし、している」が 68.9%と最も高く、次いで、「できるけどしていない」が 19.6%、「できない」が 8.1%となっています。



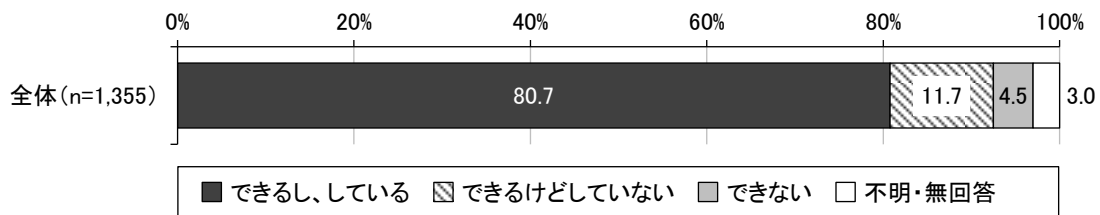
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(ひとつだけ○)

自分で請求書の支払いをしているかについてみると、「できるし、している」が78.9%と最も高く、次いで、「できるけどしていない」が13.7%、「できない」が4.1%となっています。



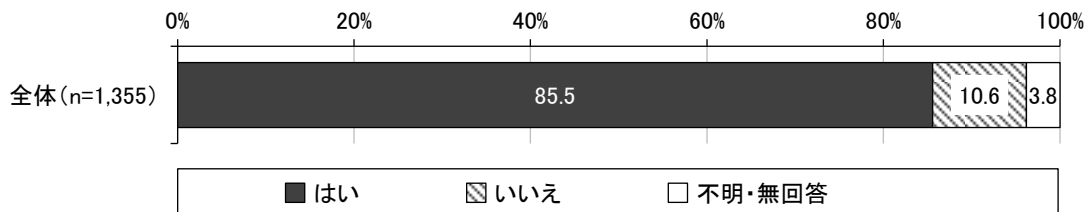
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(ひとつだけ○)

自分で預貯金の出し入れをしているかについてみると、「できるし、している」が80.7%と最も高く、次いで、「できるけどしていない」が11.7%、「できない」が4.5%となっています。



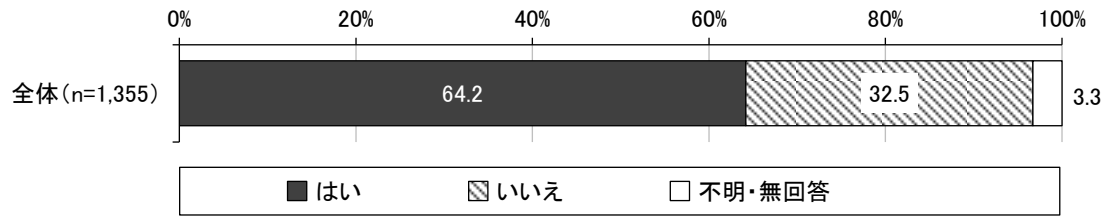
(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(ひとつだけ○)

年金などの書類が書けるかについてみると、「はい」が85.5%、「いいえ」が10.6%となっています。



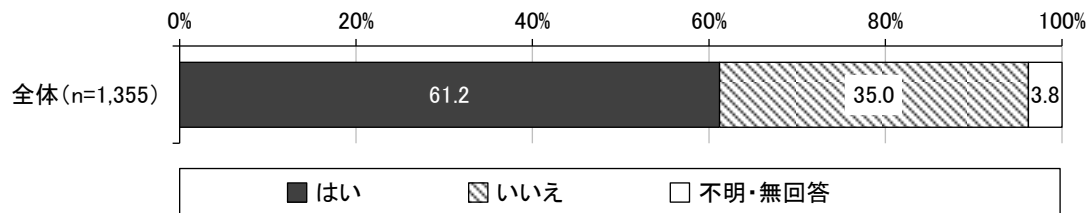
(10) 新聞を読んでいますか。(ひとつだけ○)

新聞を読んでいるかについてみると、「はい」が64.2%、「いいえ」が32.5%となっています。



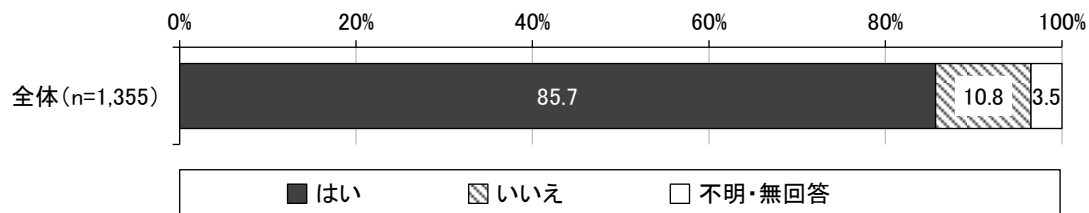
(11) 本や雑誌を読んでいますか。(ひとつだけ○)

本や雑誌を読んでいるかについてみると、「はい」が61.2%、「いいえ」が35.0%となっています。



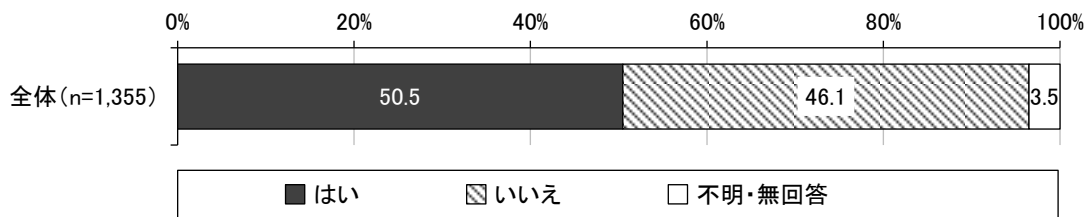
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(ひとつだけ○)

健康についての記事や番組に関心があるかについてみると、「はい」が85.7%、「いいえ」が10.8%となっています。



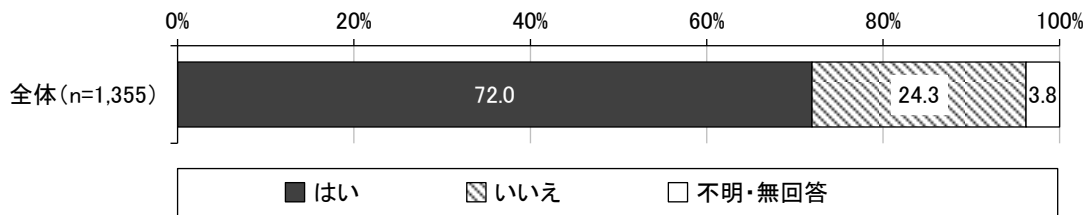
(13) 友人の家を訪ねていますか。(ひとつだけ○)

友人の家を訪ねているかについてみると、「はい」が50.5%、「いいえ」が46.1%となっています。



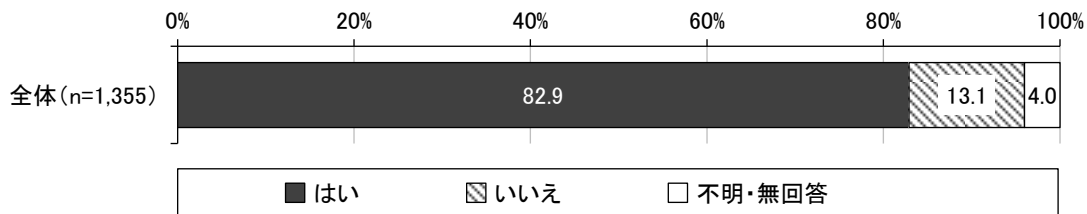
(14) 家族や友人の相談にのっていますか。(ひとつだけ○)

家族や友人の相談にのっているかについてみると、「はい」が72.0%、「いいえ」が24.3%となっています。



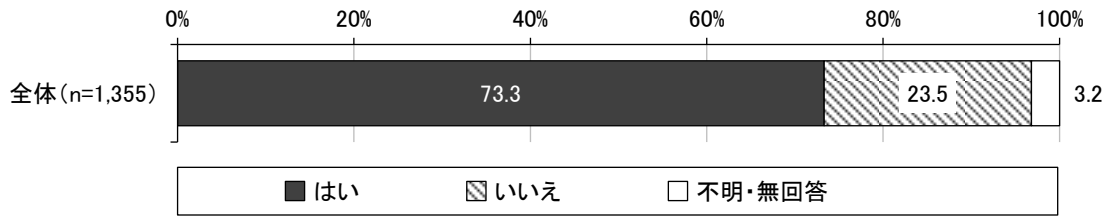
(15) 病人を見舞うことができますか。(ひとつだけ○)

病人を見舞うことができるかについてみると、「はい」が82.9%、「いいえ」が13.1%となっています。



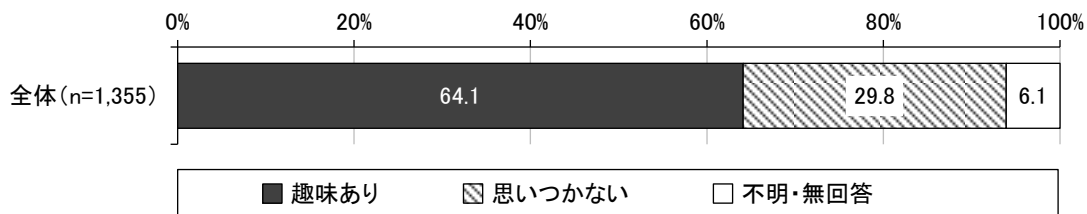
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(ひとつだけ○)

若い人に自分から話しかけることがあるかについてみると「はい」が73.3%、「いいえ」が23.5%となっています。



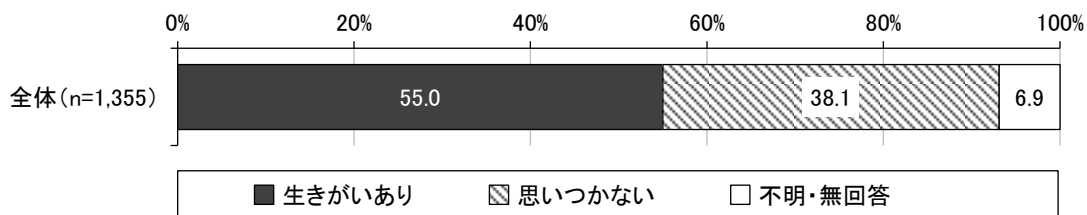
(17) 趣味はありますか。(ひとつだけ○)

趣味はあるかについてみると「趣味あり」が64.1%、「思いつかない」が29.8%となっています。



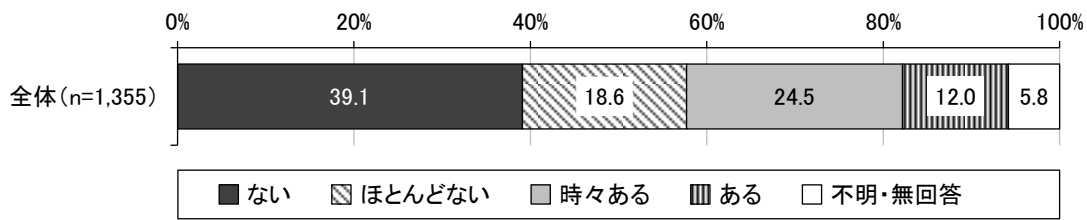
(18) 生きがいがありますか。(ひとつだけ○)

生きがいはあるかについてみると「生きがいあり」が55.0%、「思いつかない」が38.1%となっています。



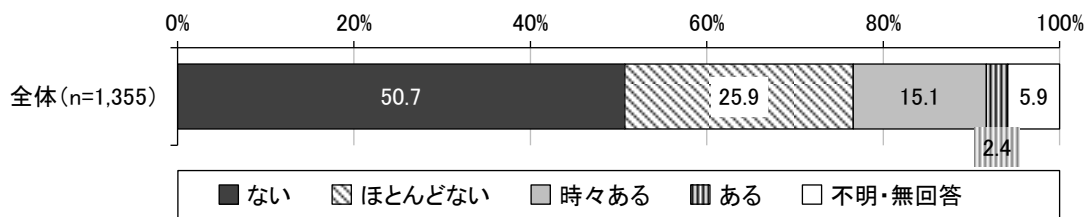
(19) あなたは、自分には人とのつきあいがないと感じることはありませんか。(ひとつだけ○)

人とのつきあいがないと感じることもあるかについてみると、「ない」が39.1%と最も高く、次いで、「時々ある」が24.5%、「ほとんどない」が18.6%となっています。



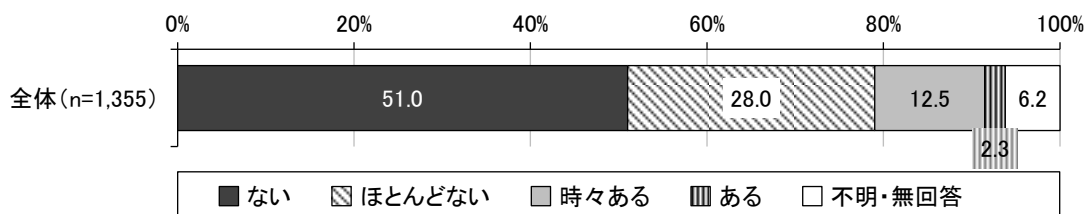
(20) あなたは、自分は取り残されていると感じることがありますか。(ひとつだけ○)

取り残されていると感じることがあるかについてみると、「ない」が50.7%と最も高く、次いで、「ほとんどない」が25.9%、「時々ある」が15.1%となっています。



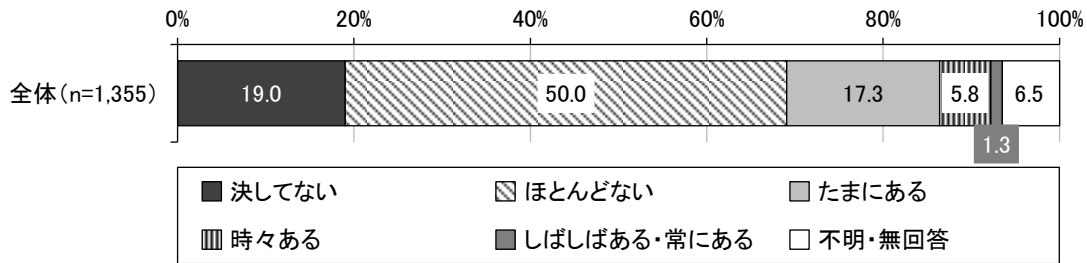
(21) あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。(ひとつだけ○)

他の人たちから孤立していると感じることはあるかについてみると、「ない」が51.0%と最も高く、次いで、「ほとんどない」が28.0%、「時々ある」が12.5%となっています。



(22) あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(ひとつだけ○)(ひとつだけ○)

どの程度、孤独であると感じることがあるかについてみると、「ほとんどない」が50.0%と最も高く、次いで、「決してない」が19.0%、「たまにある」が17.3%となっています。



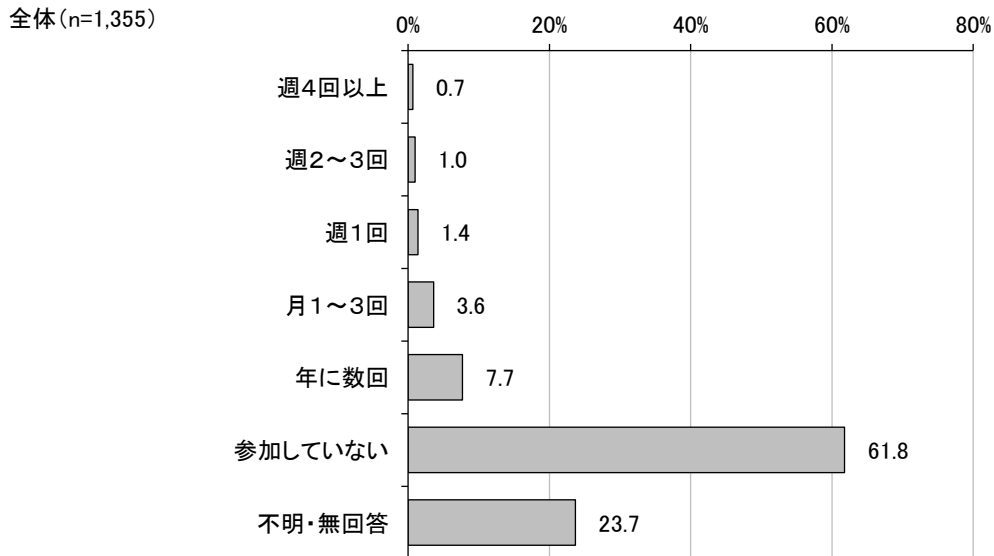
分析視点		n	決してない	ほとんどない	たまにある	時々ある	しばしばある・常にある	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	21.9	48.0	16.0	5.6	1.5	7.1
	75～84歳	254	20.5	54.3	12.2	6.3	0.8	5.9
	85歳以上	79	10.1	40.5	21.5	13.9	3.8	10.1
女性・年齢	65～74歳	337	22.6	51.0	17.2	3.0	0.6	5.6
	75～84歳	310	14.8	51.6	20.3	6.8	1.6	4.8
	85歳以上	106	16.0	44.3	20.8	5.7	1.9	11.3
圏域	五條	315	19.4	47.3	16.2	9.8	2.5	4.8
	五條東	345	21.2	51.9	16.2	3.8	0.3	6.7
	野原	203	15.3	51.2	17.2	7.4	1.5	7.4
	五條西	294	21.8	49.0	18.0	4.1	1.0	6.1
	西吉野	132	15.2	53.0	16.7	4.5	2.3	8.3
	大塔	66	13.6	48.5	25.8	3.0	-	9.1
認定状況	一般高齢者	1,218	19.8	50.6	17.3	4.8	0.9	6.6
	要支援認定者	137	12.4	45.3	16.8	14.6	5.1	5.8
家族構成	1人暮らし	255	11.0	44.3	23.5	10.2	3.1	7.8
	夫婦2人暮らし	585	23.2	51.6	14.9	4.6	1.0	4.6
	息子・娘との2世帯	197	23.4	52.3	13.2	4.1	0.5	6.6
幸福感	低い(0～5点)	345	6.1	42.9	27.8	11.0	3.5	8.7
	中程度(6～8点)	625	18.4	56.5	16.2	3.7	0.6	4.6
	高い(9～10点)	310	37.4	48.7	5.2	2.6	0.6	5.5
健康感	よい	1,082	21.9	53.1	14.7	3.9	0.6	5.8
	よくない	252	7.5	38.9	27.4	13.9	4.8	7.5
社会参画	参画なし	230	14.8	46.5	21.7	10.4	4.3	2.2
	参画あり	743	22.6	54.2	16.7	5.0	0.8	0.7
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	28.0	49.8	12.4	3.0	0.6	6.2
	頻度:中	656	16.0	53.0	19.2	5.0	1.2	5.5
	頻度:低	195	8.7	43.6	22.1	14.9	3.6	7.2
運動機能低下リスク	該当	257	10.1	42.4	22.2	14.8	4.3	6.2
	非該当	995	21.3	52.3	16.8	3.7	0.7	5.2
閉じこもりリスク	該当	294	8.8	50.3	22.8	10.2	2.0	5.8
	非該当	966	22.2	50.1	16.6	4.7	1.1	5.4
うつ傾向リスク	該当	510	10.6	39.8	28.4	12.4	2.7	6.1
	非該当	825	24.5	57.1	10.2	1.6	0.5	6.2
IADL	高	1,081	21.4	52.0	17.1	4.7	0.9	3.9
	中	113	13.3	48.7	19.5	9.7	1.8	7.1
	低	101	7.9	43.6	18.8	15.8	5.9	7.9

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(①から⑧のそれぞれについて、ひとつだけ○)

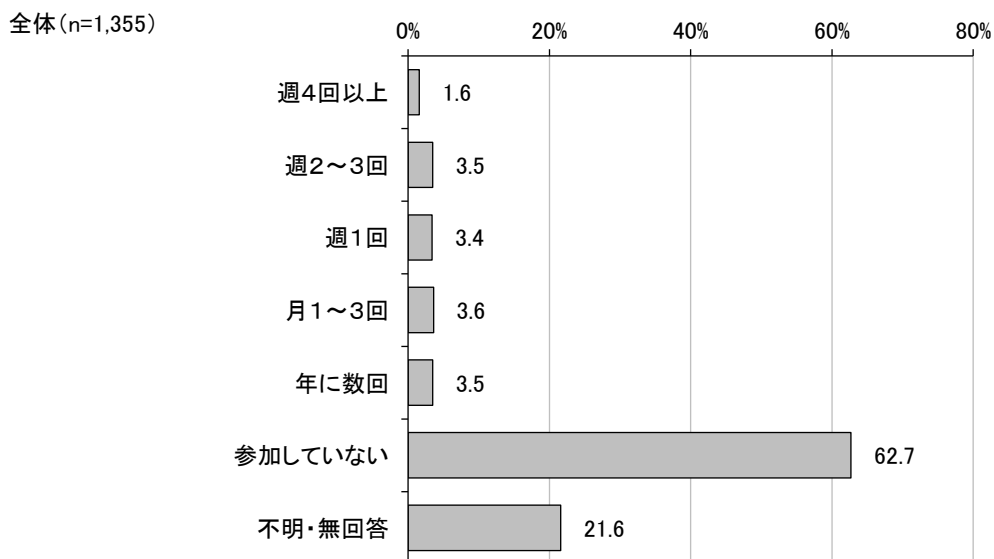
①ボランティアのグループ

ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加しているかについては、「参加していない」が61.8%で最も高くなっています。



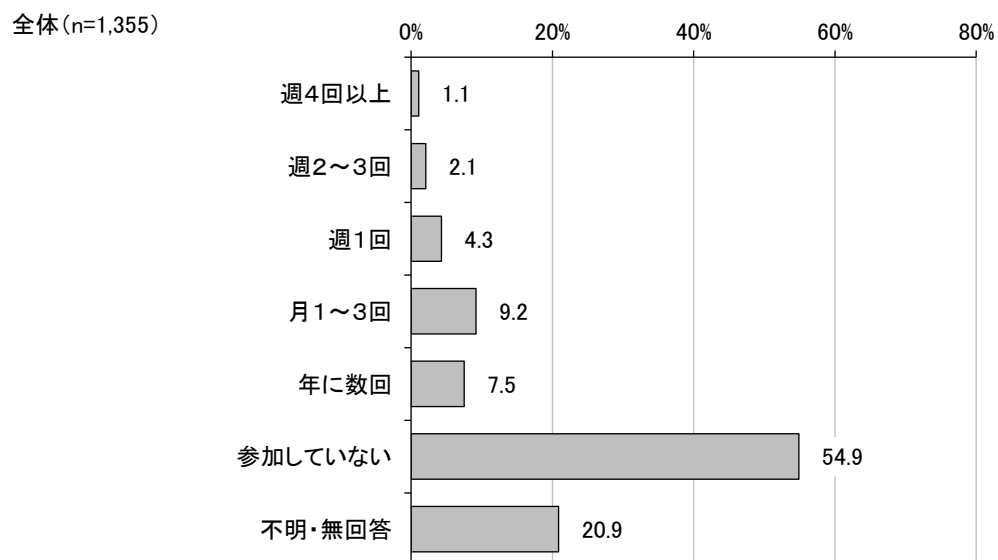
②スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加しているかについては、「参加していない」が62.7%で最も高くなっています。



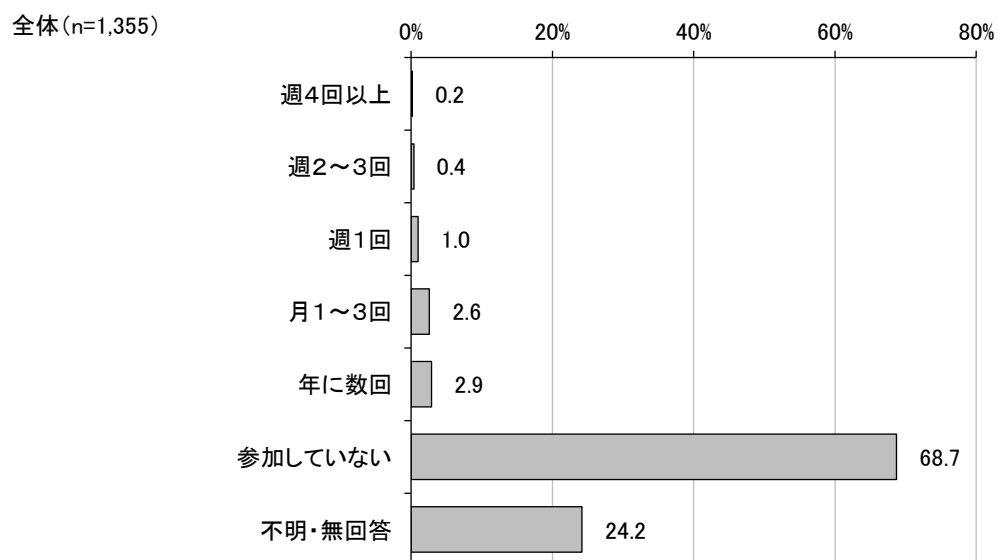
③趣味関係のグループ

趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加しているかについては、「参加していない」が 54.9%で最も高くなっています。



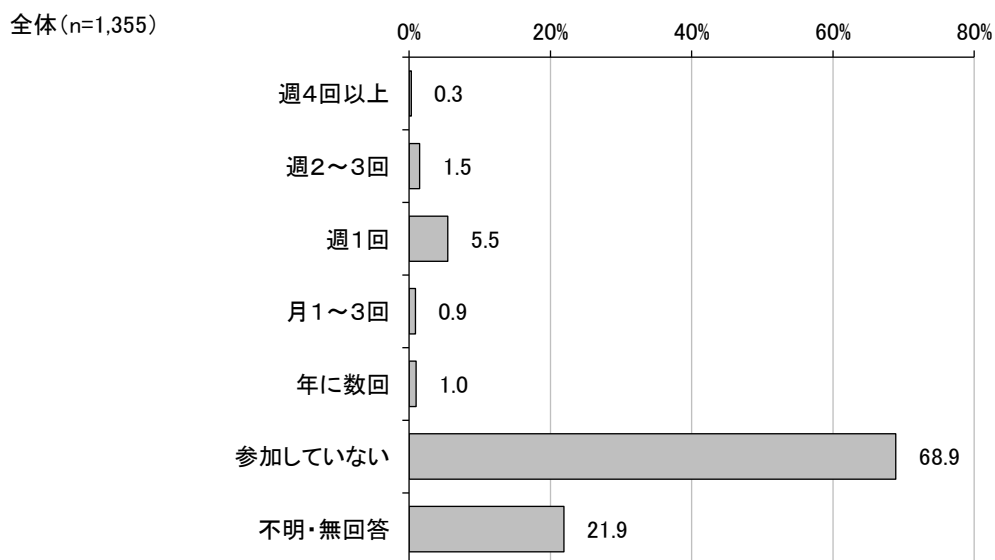
④学習・教養サークル

学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加しているかについては、「参加していない」が 68.7%で最も高くなっています。



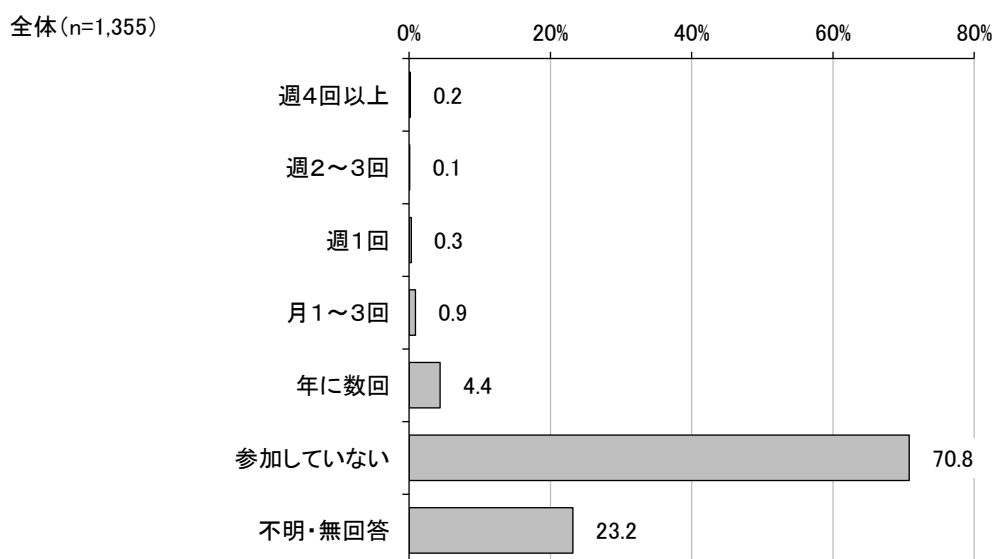
⑤介護予防のための通いの場（いきいき百歳体操など）

介護予防のための通いの場にどのくらいの頻度で参加しているかについては、「参加していない」が68.9%で最も高くなっています。



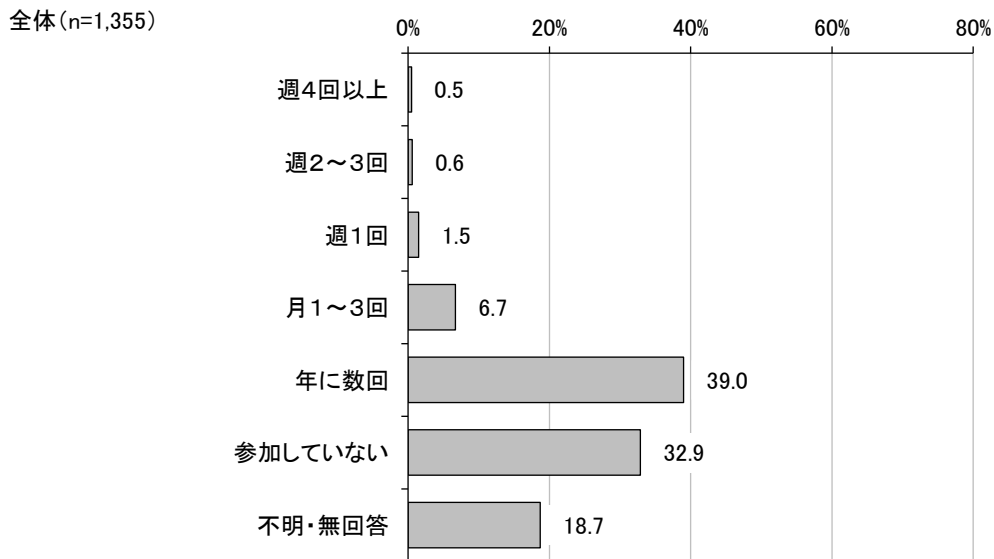
⑥老人クラブ

老人クラブにどのくらいの頻度で参加しているかについては、「参加していない」が70.8%で最も高くなっています。



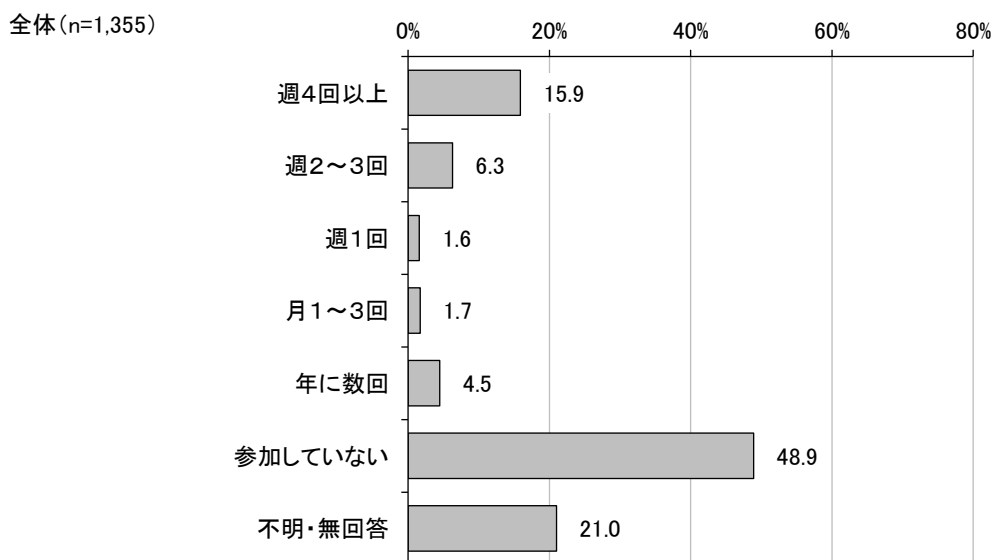
⑦町内会・自治会

町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加しているかについては、「年に数回」が 39.0%で最も高くなっています。



⑧収入のある仕事

収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加しているかについては、「参加していない」が 48.9%で最も高くなっています。

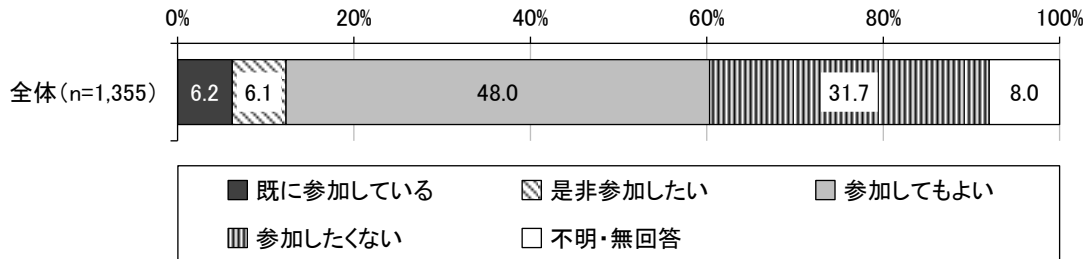


※参加している回答者（選択肢「参加していない」以外を回答した方）のみ掲載

分析視点		n	①ボランティア のグループ	②スポーツ関 係のグループ やクラブ	③趣味関係の グループ	④学習・教養 サークル	⑤介護予防の ための通いの 場	⑥老人クラブ	⑦町内会・自治 会	⑧収入のある 仕事
男性・年齢	65～74歳	269	14.8	13.7	23.9	5.1	2.7	4.1	64.7	53.2
	75～84歳	254	23.3	17.7	33.5	5.9	5.2	10.3	57.1	29.2
	85歳以上	79	3.8	11.4	10.2	1.3	15.3	11.4	39.3	5.1
女性・年齢	65～74歳	337	12.2	20.4	25.0	10.2	5.4	2.4	45.5	37.7
	75～84歳	310	14.4	14.9	23.8	10.2	16.1	6.4	42.1	18.0
	85歳以上	106	7.5	5.7	12.3	-	23.6	6.5	19.8	2.7
圏域	五條	315	13.4	13.3	23.3	7.9	11.8	4.1	49.9	27.0
	五條東	345	13.4	17.4	23.8	5.2	7.0	8.1	57.7	30.7
	野原	203	17.7	13.7	27.6	10.8	12.9	7.4	54.2	26.1
	五條西	294	13.5	20.8	26.5	7.5	6.8	3.0	32.9	33.0
	西吉野	132	10.6	12.9	20.5	5.3	6.1	10.6	47.8	38.0
	大塔	66	27.2	6.0	18.1	3.0	15.1	3.0	43.9	24.2
	認定状況	一般高齢者	1,218	15.3	17.0	26.0	7.5	7.8	5.6	51.4
	要支援認定者	137	7.3	3.6	7.3	3.6	22.6	9.5	21.9	3.6
家族構成	1人暮らし	255	9.9	14.4	22.4	5.1	13.8	5.9	42.8	22.4
	夫婦2人暮らし	585	18.4	20.0	27.1	7.4	8.4	6.8	53.0	33.0
	息子・娘との2世帯	197	10.7	11.1	21.7	6.6	6.6	2.5	48.2	29.9
幸福感	低い(0～5点)	345	9.9	7.2	14.5	2.6	7.8	4.7	44.5	23.6
	中程度(6～8点)	625	15.9	19.1	28.5	9.4	10.1	6.7	51.5	34.3
	高い(9～10点)	310	18.8	20.4	30.2	9.3	9.8	6.1	49.0	31.6
健康感	よい	1,082	15.7	18.4	27.5	8.0	9.0	6.1	52.1	33.9
	よくない	252	9.6	4.8	12.4	4.0	10.8	5.6	33.8	14.3
経済状況	ゆとりがある	106	19.8	28.3	36.8	16.0	9.3	8.5	64.1	40.6
	ふつう	728	15.2	17.3	25.8	7.2	10.3	7.2	50.9	32.2
	苦しい	372	10.5	10.0	17.7	3.2	8.1	3.3	43.1	23.9
運動機能 低下リスク	該当	257	8.2	6.2	11.4	2.4	13.7	4.7	30.8	9.0
	非該当	995	16.5	18.6	27.5	8.7	8.5	6.3	54.2	35.1
閉じこもりリスク	該当	294	8.5	4.0	9.8	1.0	10.3	4.0	33.6	12.9
	非該当	966	16.5	19.6	28.6	9.1	9.4	6.5	54.2	35.0
IADL	高	1,081	15.8	17.6	27.4	8.2	8.3	6.0	53.1	34.2
	中	113	16.0	8.0	17.8	4.4	16.8	9.8	42.5	24.0
	低	101	3.0	6.0	2.0	1.0	13.9	4.0	18.8	4.0

(2) 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(ひとつだけ○)

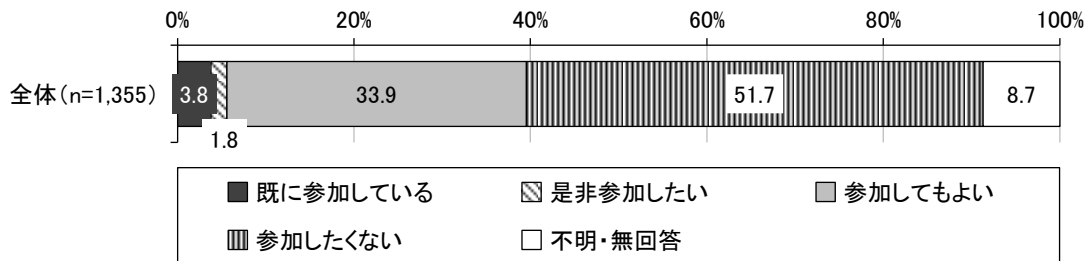
健康づくり活動や趣味等のグループ活動に、参加者として参加してみたいと思うかについてみると、「参加してもよい」が48.0%と最も高く、次いで、「参加したくない」が31.7%、「既に参加している」が6.2%となっています。



分析視点		n	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	2.2	4.5	50.9	35.7	6.7
	75～84歳	254	6.7	6.3	52.4	27.6	7.1
	85歳以上	79	5.1	8.9	41.8	29.1	15.2
女性・年齢	65～74歳	337	6.2	6.2	51.9	28.8	6.8
	75～84歳	310	9.0	6.8	44.2	33.2	6.8
	85歳以上	106	7.5	4.7	34.0	38.7	15.1
圏域	五條	315	7.3	4.4	47.0	36.2	5.1
	五條東	345	7.0	7.2	46.7	32.2	7.0
	野原	203	6.9	5.9	44.8	31.5	10.8
	五條西	294	5.4	5.8	51.4	28.6	8.8
	西吉野	132	2.3	6.8	50.0	30.3	10.6
	大塔	66	6.1	7.6	51.5	25.8	9.1
認定状況	一般高齢者	1,218	6.5	6.0	49.6	30.3	7.6
	要支援認定者	137	3.6	6.6	34.3	44.5	10.9
家族構成	1人暮らし	255	6.7	6.3	47.5	29.0	10.6
	夫婦2人暮らし	585	7.2	6.3	51.3	29.6	5.6
	息子・娘との2世帯	197	3.6	7.1	41.6	39.6	8.1
幸福感	低い(0～5点)	345	2.9	4.3	42.9	39.7	10.1
	中程度(6～8点)	625	5.9	5.4	53.9	28.6	6.1
	高い(9～10点)	310	11.0	9.4	46.5	26.8	6.5
健康感	よい	1,082	7.1	6.7	50.7	28.5	7.0
	よくない	252	2.8	3.6	39.3	45.6	8.7
孤独感	ない	936	7.6	6.9	51.1	31.5	2.9
	たまにある	234	3.8	4.7	54.3	33.8	3.4
	ある	97	3.1	6.2	40.2	49.5	1.0
社会参画	参画なし	230	-	3.0	35.7	59.1	2.2
	参画あり	743	7.3	6.7	53.3	31.6	1.1
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	12.8	8.1	49.4	22.2	7.5
	頻度:中	656	3.2	5.8	54.3	30.2	6.6
	頻度:低	195	1.5	2.1	27.2	61.0	8.2
運動機能低下リスク	該当	257	3.1	4.3	34.2	49.8	8.6
	非該当	995	6.9	6.5	52.5	27.6	6.4
閉じこもりリスク	該当	294	2.0	3.7	41.2	43.5	9.5
	非該当	966	7.3	6.9	50.6	29.0	6.1

(3) 地域の住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（ひとつだけ○）

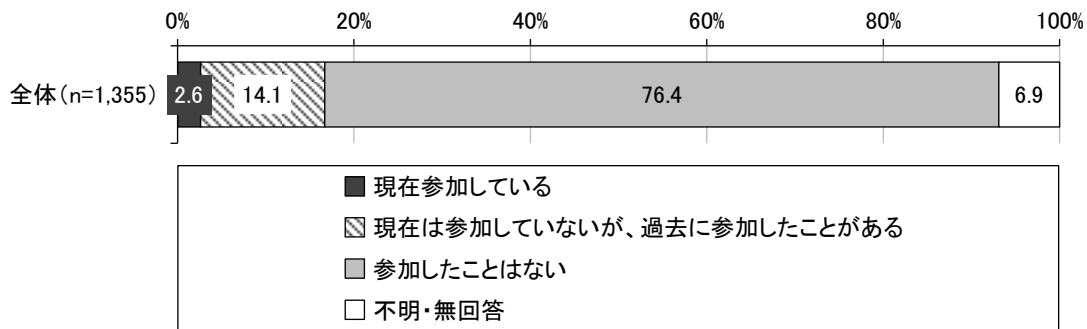
健康づくり活動や趣味等のグループ活動に、企画・運営として参加してみたいかについてみると、「参加したくない」が 51.7%と最も高く、次いで、「参加してもよい」が 33.9%、「既に参加している」が 3.8%となっています。



分析視点		n	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	1.9	1.5	37.2	52.8	6.7
	75～84歳	254	4.3	0.8	46.5	40.9	7.5
	85歳以上	79	2.5	2.5	32.9	46.8	15.2
女性・年齢	65～74歳	337	3.3	2.1	33.8	53.7	7.1
	75～84歳	310	5.8	3.2	27.1	55.5	8.4
	85歳以上	106	3.8	-	17.0	61.3	17.9
圏域	五條	315	4.8	1.3	34.3	52.7	7.0
	五條東	345	4.3	1.7	31.9	54.5	7.5
	野原	203	4.4	2.5	33.0	48.8	11.3
	五條西	294	2.7	2.7	36.4	49.7	8.5
	西吉野	132	0.8	0.8	32.6	55.3	10.6
	大塔	66	4.5	1.5	37.9	43.9	12.1
認定状況	一般高齢者	1,218	4.1	1.9	35.5	50.2	8.4
	要支援認定者	137	0.7	1.5	20.4	65.7	11.7
家族構成	1人暮らし	255	3.5	0.8	33.3	51.0	11.4
	夫婦2人暮らし	585	4.4	2.4	37.6	48.7	6.8
	息子・娘との2世帯	197	2.0	1.0	27.9	62.4	6.6
幸福感	低い(0～5点)	345	1.2	0.6	29.0	58.3	11.0
	中程度(6～8点)	625	3.4	1.6	37.6	51.4	6.1
	高い(9～10点)	310	7.7	2.9	36.5	45.5	7.4
健康感	よい	1,082	4.4	2.0	36.2	49.7	7.6
	よくない	252	1.2	1.2	26.2	61.1	10.3
孤独感	ない	936	4.8	1.9	36.5	53.0	3.7
	たまにある	234	1.7	2.1	38.5	53.8	3.8
	ある	97	1.0	2.1	26.8	68.0	2.1
社会参画	参画なし	230	-	0.9	20.9	75.7	2.6
	参画あり	743	4.2	1.9	38.1	54.9	0.9
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	8.5	3.4	37.0	42.1	9.0
	頻度:中	656	1.5	0.9	37.3	53.2	7.0
	頻度:低	195	0.5	0.5	18.5	71.8	8.7
運動機能低下リスク	該当	257	0.8	0.8	22.6	66.9	8.9
	非該当	995	4.6	2.1	36.8	49.1	7.3
閉じこもりリスク	該当	294	1.0	0.7	23.1	65.6	9.5
	非該当	966	4.7	2.1	37.0	49.2	7.1

(4) あなたは、五條市が開催する（あるいは過去に開催した）介護予防教室（運動、栄養、歯科）に参加したことがありますか。（ひとつだけ○）

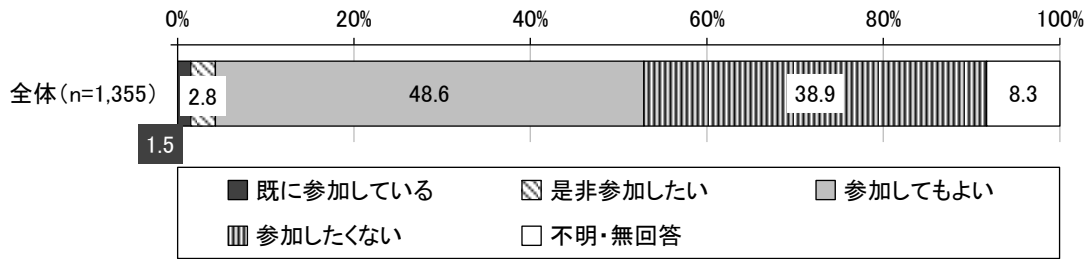
五條市が開催する（あるいは過去に開催した）介護予防教室（運動、栄養、歯科）に参加したことがあるかについてみると、「参加したことはない」が76.4%と最も高く、次いで、「現在は参加していないが、過去に参加したことがある」が14.1%、「現在参加している」が2.6%となっています。



分析視点		n	現在参加している	現在は参加していないが、過去に参加したことがある	参加したことはない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	0.7	4.5	88.1	6.7
	75～84歳	254	2.4	13.0	78.7	5.9
	85歳以上	79	1.3	12.7	70.9	15.2
女性・年齢	65～74歳	337	1.8	13.9	78.0	6.2
	75～84歳	310	5.2	21.0	68.7	5.2
	85歳以上	106	3.8	22.6	62.3	11.3
圏域	五條	315	2.9	14.0	78.7	4.4
	五條東	345	3.5	13.0	77.4	6.1
	野原	203	3.0	16.3	71.9	8.9
	五條西	294	1.4	11.9	78.9	7.8
	西吉野	132	0.8	15.2	76.5	7.6
	大塔	66	4.5	21.2	62.1	12.1
認定状況	一般高齢者	1,218	2.7	12.8	77.8	6.7
	要支援認定者	137	1.5	25.5	64.2	8.8
家族構成	1人暮らし	255	3.1	14.1	74.5	8.2
	夫婦2人暮らし	585	3.8	13.8	76.6	5.8
	息子・娘との2世帯	197	0.5	12.2	81.2	6.1
健康感	よい	1,082	3.0	13.5	77.1	6.4
	よくない	252	0.8	17.1	75.8	6.3
孤独感	ない	936	3.1	14.4	80.4	2.0
	たまにある	234	2.6	15.8	78.6	3.0
	ある	97	-	14.4	84.5	1.0
社会参画	参画なし	230	-	8.3	90.9	0.9
	参画あり	743	3.0	14.7	82.0	0.4
友人・知人と会う頻度	頻度：高	468	4.5	19.9	69.0	6.6
	頻度：中	656	2.0	12.2	80.2	5.6
	頻度：低	195	0.5	7.7	85.1	6.7
運動機能低下リスク	該当	257	0.8	19.5	73.9	5.8
	非該当	995	3.0	13.2	78.1	5.7

(5) あなたは、五條市が開催する介護予防教室に参加してみたいと思いますか。(ひとつだけ○)

五條市が開催する介護予防教室に参加してみたいかについてみると、「参加してもよい」が48.6%と最も高く、次いで、「参加したくない」が38.9%、「是非参加したい」が2.8%となっています。

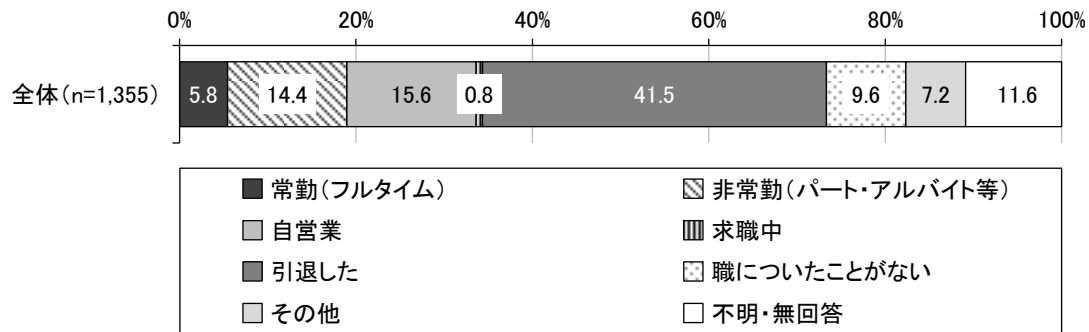


分析視点		n	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	0.4	0.7	43.1	49.4	6.3
	75～84歳	254	-	2.0	55.5	35.4	7.1
	85歳以上	79	-	3.8	48.1	32.9	15.2
女性・年齢	65～74歳	337	1.5	4.2	50.4	37.1	6.8
	75～84歳	310	3.5	3.9	49.7	34.8	8.1
	85歳以上	106	2.8	1.9	36.8	42.5	16.0
圏域	五條	315	1.9	2.5	47.6	42.2	5.7
	五條東	345	1.7	2.6	49.0	39.4	7.2
	野原	203	2.5	3.4	48.3	36.0	9.9
	五條西	294	0.7	3.1	49.3	37.8	9.2
	西吉野	132	-	2.3	48.5	40.2	9.1
	大塔	66	1.5	3.0	48.5	31.8	15.2
認定状況	一般高齢者	1,218	1.3	2.8	49.9	38.0	8.0
	要支援認定者	137	2.9	2.9	36.5	46.7	10.9
家族構成	1人暮らし	255	1.6	3.1	45.1	38.4	11.8
	夫婦2人暮らし	585	2.2	3.1	52.1	36.2	6.3
	息子・娘との2世帯	197	-	3.0	45.2	44.7	7.1
健康感	よい	1,082	1.7	2.9	51.3	36.7	7.5
	よくない	252	0.8	2.4	39.3	48.8	8.7
孤独感	ない	936	1.8	2.6	52.0	40.3	3.3
	たまにある	234	0.9	5.1	53.4	36.8	3.8
	ある	97	-	2.1	43.3	53.6	1.0
社会参画	参画なし	230	-	1.3	38.3	59.1	1.3
	参画あり	743	1.7	2.4	53.8	41.0	0.9
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	3.2	3.4	51.5	33.1	8.8
	頻度:中	656	0.8	2.3	53.0	37.8	6.1
	頻度:低	195	-	1.5	30.8	59.0	8.7
健康への関心	あり	1,161	1.6	3.0	53.0	36.0	6.4
	なし	146	0.7	0.7	23.3	68.5	6.8
運動機能低下リスク	該当	257	1.2	3.1	37.4	51.0	7.4
	非該当	995	1.5	2.6	52.3	36.6	7.0

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか。(〇はいくつでも)

あなたの就労状態についてみると、「引退した」が41.5%と最も高く、次いで、「自営業」が15.6%、「非常勤(パート・アルバイト等)」が14.4%となっています。

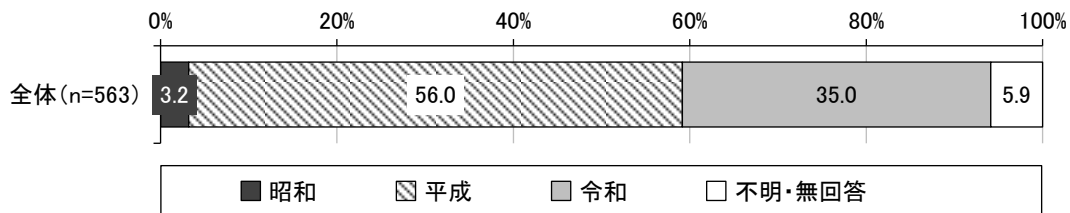


分析視点		n	常勤(フルタイム)	非常勤(パート・アルバイト等)	自営業	求職中	引退した	職についたことがない	その他	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	14.9	21.6	23.4	0.7	33.8	3.0	5.6	6.7
	75～84歳	254	5.1	9.1	22.8	0.8	54.3	5.5	5.5	6.7
	85歳以上	79	-	-	12.7	1.3	59.5	8.9	7.6	13.9
女性・年齢	65～74歳	337	6.2	24.0	11.6	0.9	37.4	7.7	7.4	8.3
	75～84歳	310	1.6	10.3	11.9	0.6	40.3	15.5	9.0	17.1
	85歳以上	106	-	0.9	3.8	0.9	34.0	25.5	9.4	28.3
圏域	五條	315	3.5	13.0	13.3	1.3	47.0	8.3	10.5	10.5
	五條東	345	4.1	16.5	14.8	0.6	43.2	11.9	6.7	10.4
	野原	203	5.9	11.3	16.3	0.5	41.4	11.3	8.4	11.3
	五條西	294	7.5	21.1	10.5	1.0	43.2	8.5	5.1	9.2
	西吉野	132	10.6	5.3	36.4	-	26.5	4.5	6.8	14.4
	大塔	66	9.1	7.6	9.1	1.5	30.3	13.6	1.5	28.8
認定状況	一般高齢者	1,218	6.4	15.8	16.7	0.8	40.6	8.5	7.0	10.9
	要支援認定者	137	0.7	1.5	5.8	0.7	49.6	19.0	9.5	17.5
健康感	よい	1,082	6.7	16.7	17.1	0.7	40.1	8.2	6.5	10.5
	よくない	252	2.8	5.2	8.7	1.2	49.2	15.9	11.1	13.1
孤独感	ない	936	7.3	16.0	17.2	1.0	42.1	9.2	8.0	6.1
	たまにある	234	3.8	13.7	14.5	0.4	44.0	12.0	6.4	11.1
	ある	97	1.0	10.3	13.4	1.0	59.8	10.3	8.2	6.2
社会参画	参画なし	230	2.6	3.0	9.1	1.3	55.2	15.2	11.3	5.7
	参画あり	743	7.9	20.5	19.7	0.7	42.9	7.7	6.5	3.2
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	6.6	17.7	16.7	0.6	39.1	10.3	6.8	10.9
	頻度:中	656	6.1	13.1	16.5	1.2	42.4	8.8	7.6	10.4
	頻度:低	195	3.6	12.8	10.3	-	46.7	11.8	8.2	10.8
経済状況	ゆとりがある	106	10.4	12.3	22.6	-	42.5	10.4	4.7	5.7
	ふつう	728	6.6	14.8	16.5	0.5	41.5	8.9	6.3	10.7
	苦しい	372	3.8	14.2	11.8	1.9	42.5	11.3	10.5	12.1
運動機能低下リスク	該当	257	1.6	4.7	8.9	0.4	50.2	16.3	10.5	13.2
	非該当	995	7.0	16.5	16.9	1.0	40.4	8.3	6.9	9.5
IADL	高	1,081	6.4	17.0	16.3	1.0	41.4	9.3	7.2	8.7
	中	113	8.0	4.4	19.5	-	41.6	13.3	3.5	15.9
	低	101	1.0	1.0	6.9	-	54.5	9.9	11.9	14.9

★ (1-1) は、(1) で「5」を選択した方のみ回答してください。

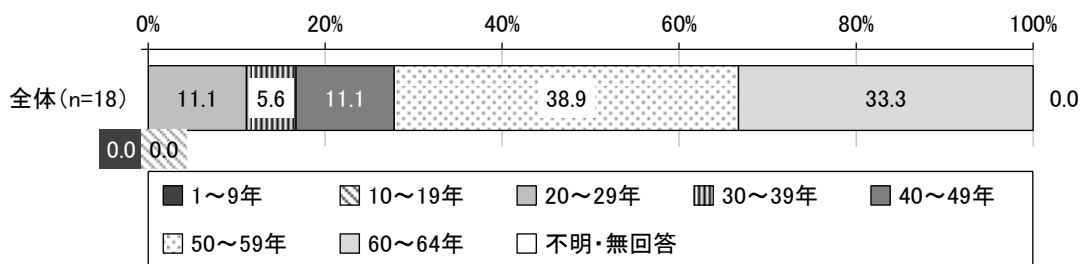
(1-1) あなたはいつ引退しましたか。(1つだけ選択し、数字を記入)

いつ引退したかについてみると、「平成」が 56.0%と最も高く、次いで、「令和」が 35.0%、「昭和」が 3.2%となっています。



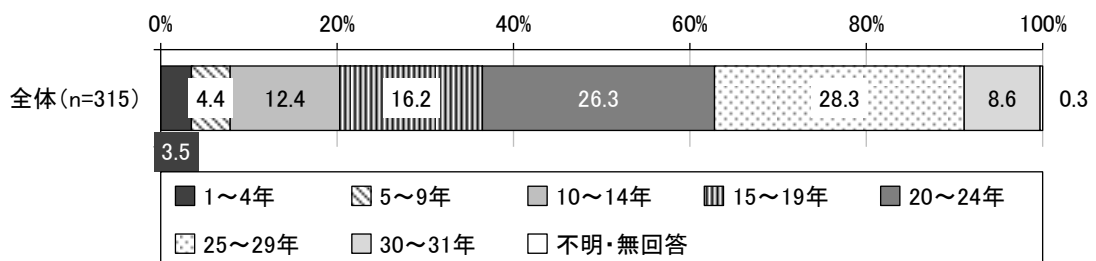
(1-1) 昭和

いつ引退したかについてみると、「50～59年」が 38.9%と最も高く、次いで、「60～64年」が 33.3%、「20～29年」「40～49年」が 11.1%となっています。



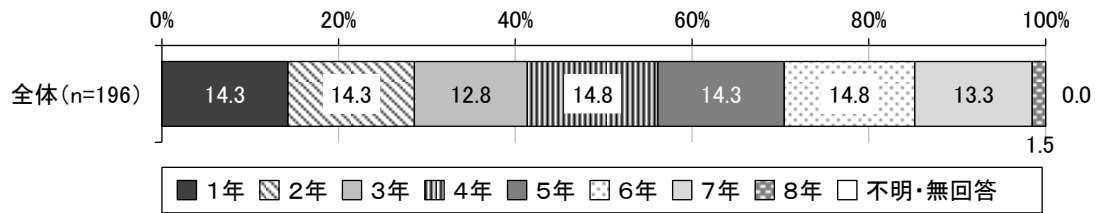
(1-1) 平成

いつ引退したかについてみると、「25～29年」が 28.3%と最も高く、次いで、「20～24年」が 26.3%、「15～19年」が 16.2%となっています。



(1-1) 令和

いつ引退したかについてみると、「4年」、「6年」が14.8%と最も高く、次いで、「1年」「2年」「5年」が14.3%、「7年」が13.3%となっています。

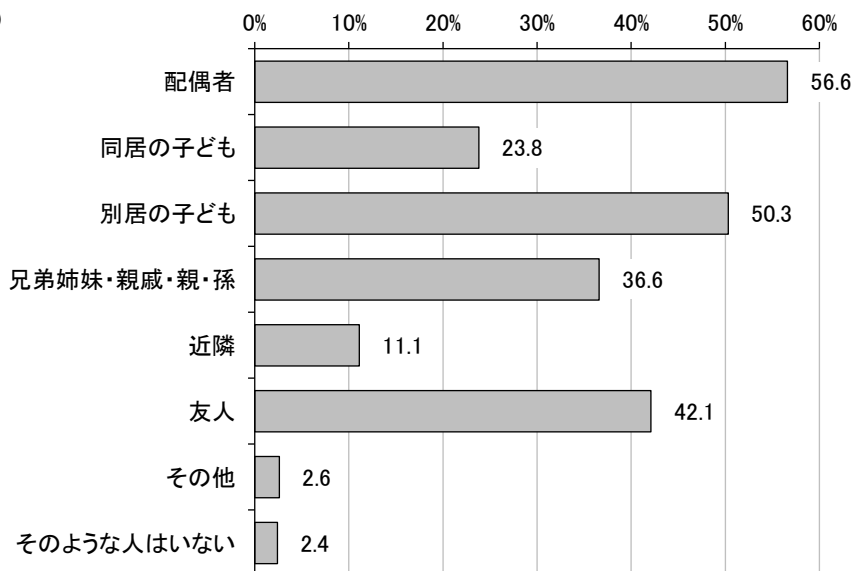


問7 助け合いについて

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。（いくつでも○）

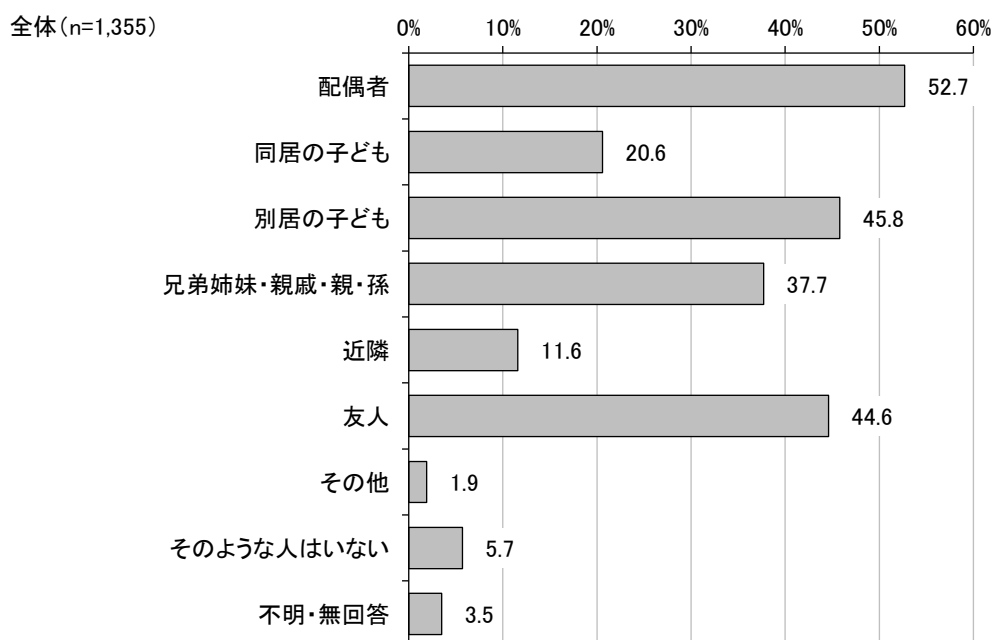
心配事や愚痴を聞いてくれる人についてみると「配偶者」が56.6%と最も高く、次いで、「別居の子ども」が50.3%、「友人」が42.1%となっています。

全体(n=1,355)



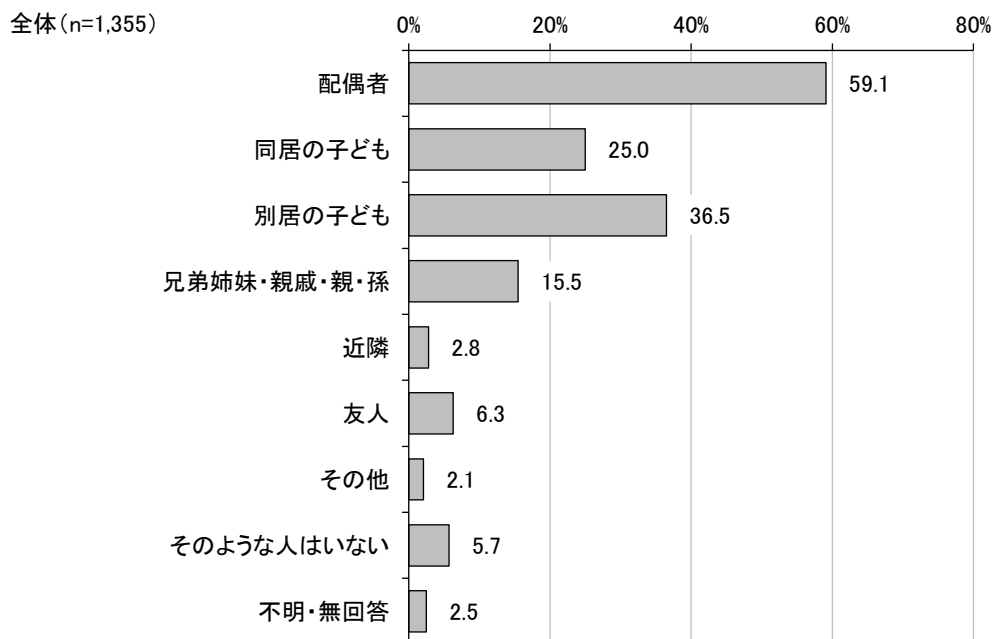
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（いくつでも○）

心配事や愚痴を聞いてあげる人についてみると「配偶者」が52.7%と最も高く、次いで、「別居の子ども」が45.8%、「友人」が44.6%となっています。



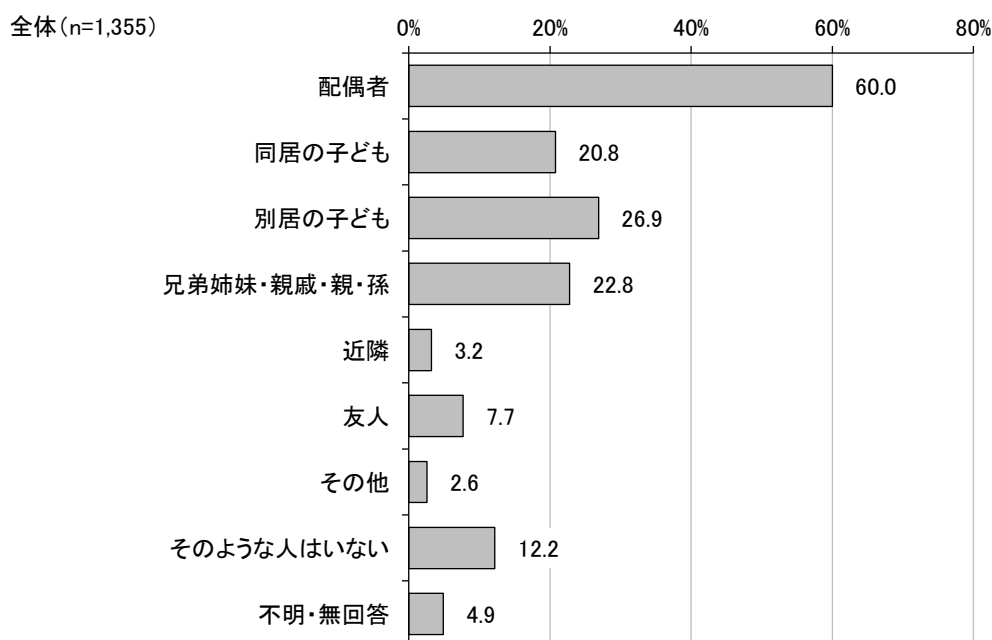
(3) あなたが病気で数日寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人。（いくつでも○）

病気で数日寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人についてみると「配偶者」が59.1%と最も高く、次いで、「別居の子ども」が36.5%、「同居の子ども」が25.0%となっています。



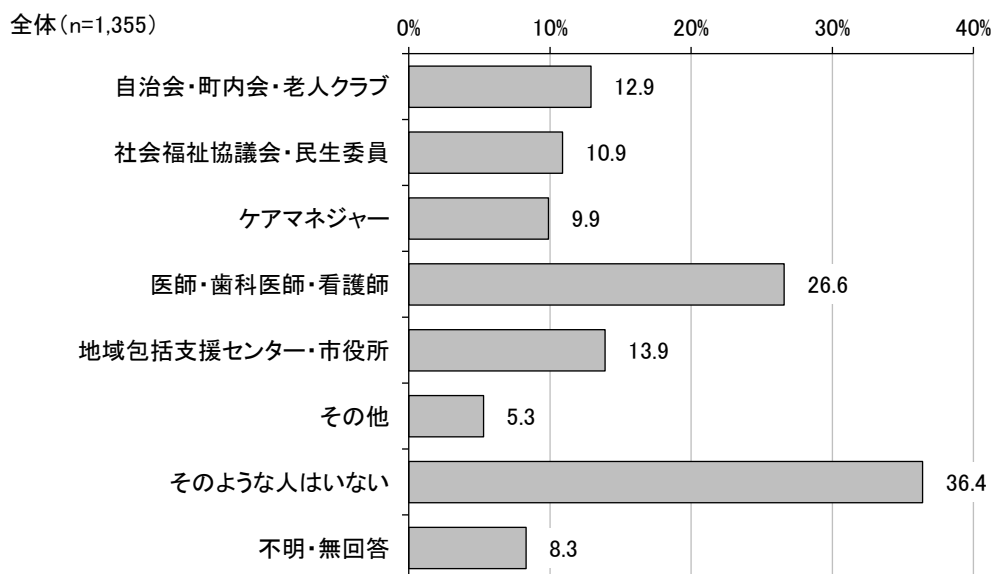
(4) 反対に、看病や世話をしあける人。(いくつでも○)

看病や世話をしあける人についてみると「配偶者」が60.0%と最も高く、次いで、「別居の子ども」が26.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が22.8%となっています。



(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも○)

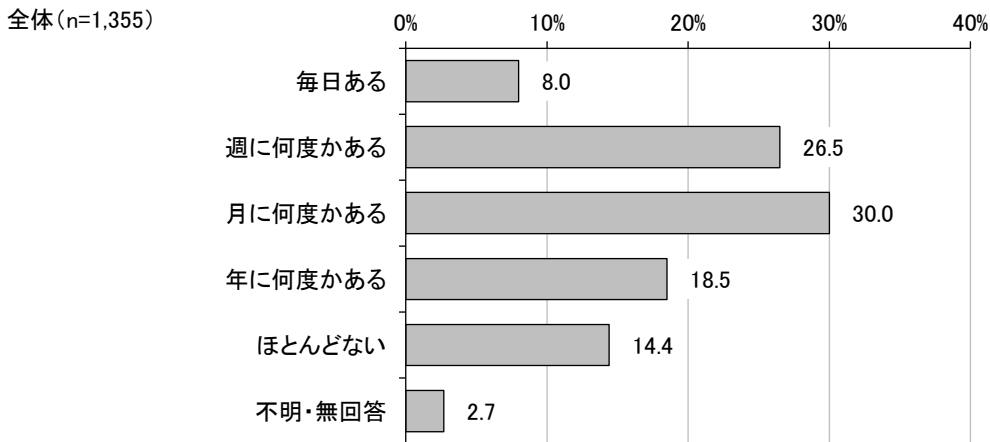
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手についてみると「そのような人はいない」が36.4%と最も高く、次いで、「医師・歯科医師・看護師」が26.6%、「地域包括支援センター・市役所」が13.9%となっています。



分析視点		n	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所	その他	そのような人はいない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	16.0	10.4	4.1	27.9	11.2	6.3	43.1	5.2
	75～84歳	254	19.3	11.8	5.5	28.7	13.0	3.1	32.7	9.4
	85歳以上	79	15.2	12.7	19.0	22.8	24.1	6.3	25.3	6.3
女性・年齢	65～74歳	337	6.8	6.8	4.7	24.6	13.4	7.1	48.1	5.6
	75～84歳	310	12.6	13.2	13.9	25.8	16.1	4.5	29.0	12.9
	85歳以上	106	8.5	15.1	33.0	29.2	11.3	3.8	20.8	10.4
圏域	五條	315	12.4	10.8	10.2	24.8	15.9	7.3	35.6	6.7
	五條東	345	17.7	9.9	9.3	25.5	14.2	3.2	35.4	8.7
	野原	203	15.3	10.8	14.8	29.6	15.3	3.4	33.5	9.9
	五條西	294	7.5	6.5	6.1	26.2	10.2	6.1	44.9	8.5
	西吉野	132	12.1	17.4	10.6	31.8	9.8	7.6	30.3	9.1
	大塔	66	9.1	24.2	12.1	22.7	24.2	4.5	28.8	7.6
認定状況	一般高齢者	1,218	13.5	10.6	5.1	26.9	13.9	5.2	38.7	8.0
	要支援認定者	137	8.0	13.9	52.6	23.4	14.6	6.6	16.1	10.9
家族構成	1人暮らし	255	11.4	16.5	13.7	21.6	11.4	6.3	33.3	11.8
	夫婦2人暮らし	585	14.2	9.6	7.4	29.1	15.7	4.8	34.7	8.7
	息子・娘との2世帯	197	11.2	7.6	10.2	29.4	14.7	3.0	42.1	4.6
幸福感	低い(0～5点)	345	9.3	8.7	10.7	18.8	12.2	4.6	47.0	7.2
	中程度(6～8点)	625	13.6	12.6	10.6	29.6	14.2	5.1	35.0	6.7
	高い(9～10点)	310	15.5	11.6	8.4	31.0	15.8	6.5	30.6	7.1
健康感	よい	1,082	13.8	11.0	7.8	27.4	14.3	5.8	36.9	7.3
	よくない	252	10.3	11.5	19.8	24.2	13.5	3.6	36.1	7.1
孤独感	ない	936	14.0	10.9	8.9	28.8	14.9	4.9	36.2	7.3
	たまにある	234	9.8	10.3	9.4	21.4	11.5	7.3	38.0	9.0
	ある	97	12.4	8.2	18.6	17.5	9.3	7.2	41.2	6.2
社会参画	参画なし	230	3.9	10.4	13.0	20.0	11.3	4.8	46.1	7.0
	参画あり	743	16.3	10.5	8.3	28.1	13.9	6.1	39.4	3.9
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	19.0	14.3	9.6	32.1	17.9	4.5	26.5	7.7
	頻度:中	656	11.7	10.8	10.5	27.7	13.9	5.9	37.8	6.6
	頻度:低	195	3.6	5.1	8.7	11.8	6.2	5.1	60.0	6.7
経済状況	ゆとりがある	106	15.1	11.3	12.3	33.0	15.1	7.5	32.1	3.8
	ふつう	728	14.1	10.4	10.4	27.1	14.7	4.5	34.8	8.5
	苦しい	372	10.2	12.4	9.4	22.3	13.4	4.8	41.7	8.3
IADL	高	1,081	14.0	11.2	7.2	27.8	15.1	5.8	35.8	7.7
	中	113	12.4	8.8	15.9	24.8	11.5	2.7	43.4	6.2
	低	101	5.0	10.9	30.7	18.8	7.9	4.0	38.6	7.9

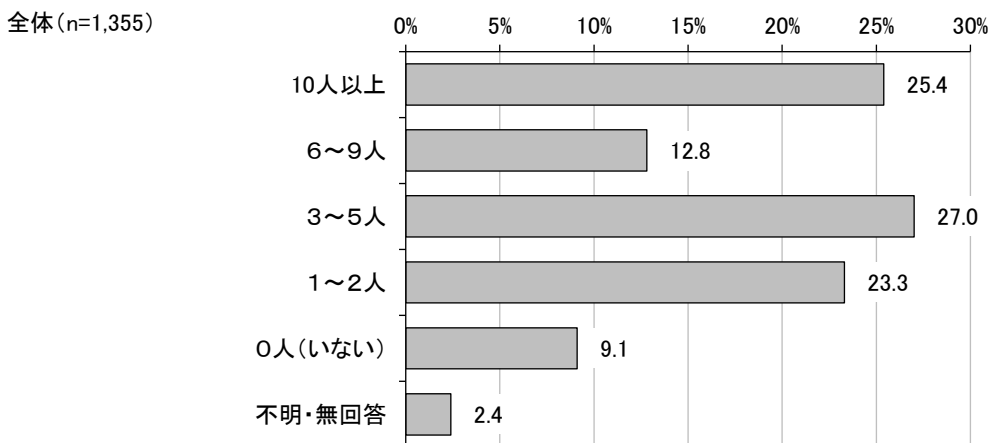
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(ひとつだけ○)

友人・知人と会う頻度についてみると「月に何度かある」が 30.0%と最も高く、次いで、「週に何度かある」が 26.5%、「年に何度かある」が 18.5%となっています。



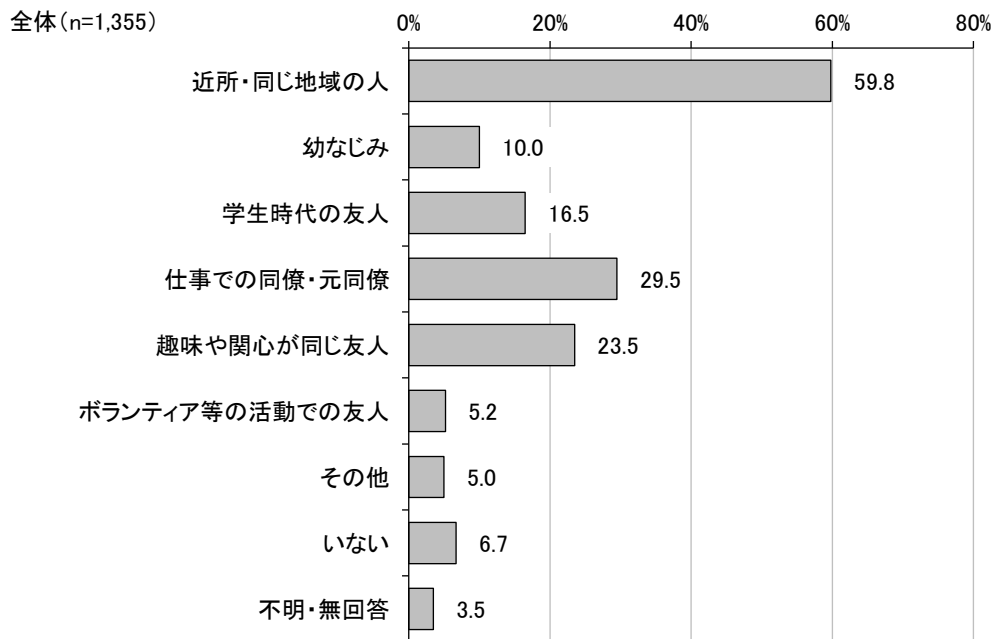
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(ひとつだけ○)

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについてみると「3～5人」が 27.0%と最も高く、次いで、「10人以上」が 25.4%、「1～2人」が 23.3%となっています。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

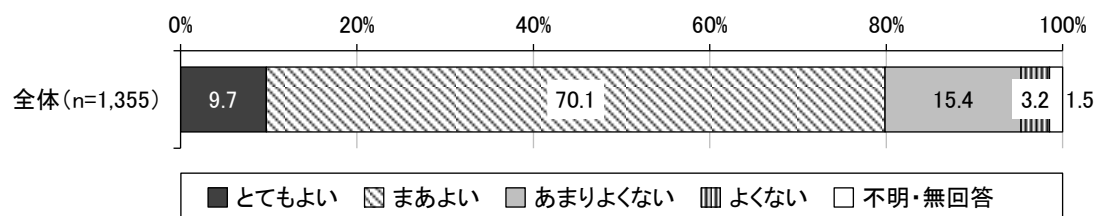
よく会う友人・知人の関係についてみると「近所・同じ地域の人」が59.8%と最も高く、次いで、「仕事での同僚・元同僚」が29.5%、「趣味や関心が同じ友人」が23.5%となっています。



問 8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(ひとつだけ○)

現在の健康状態についてみると、「まあよい」が 70.1%と最も高く、次いで、「あまりよくない」が 15.4%、「とてもよい」が 9.7%となっています。



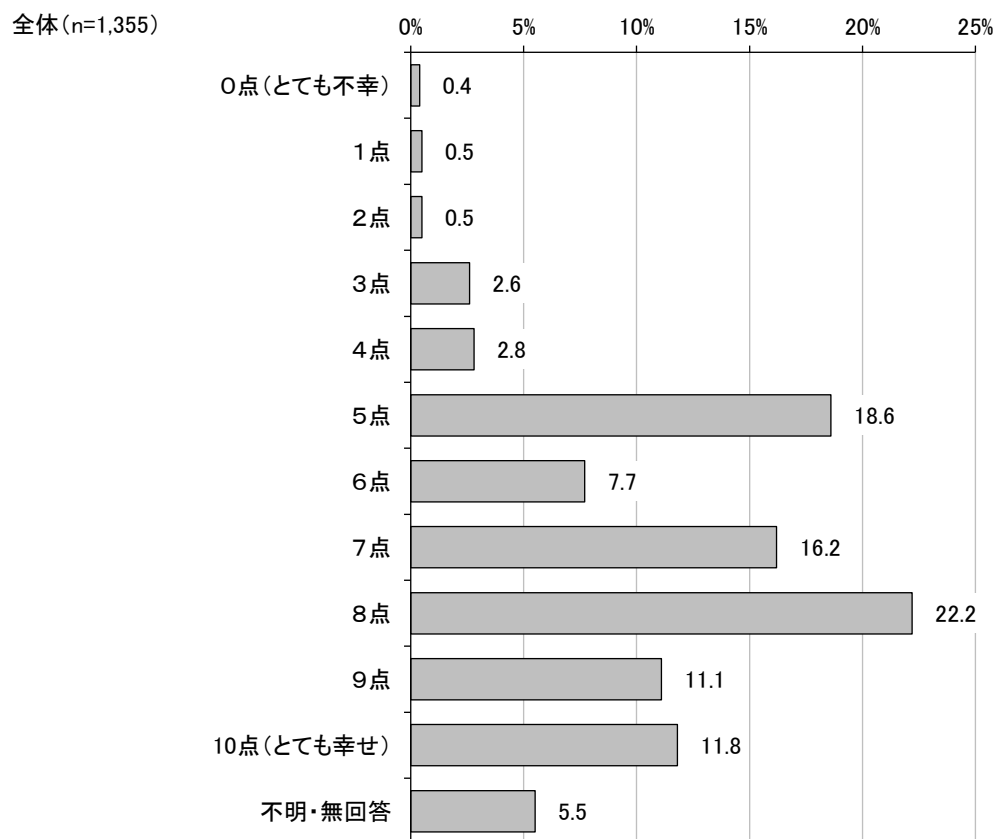
分析視点		n	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	12.3	71.7	11.5	2.2	2.2
	75～84歳	254	7.1	67.7	20.1	3.9	1.2
	85歳以上	79	8.9	58.2	21.5	10.1	1.3
女性・年齢	65～74歳	337	13.1	76.0	8.3	1.8	0.9
	75～84歳	310	8.7	69.7	17.4	2.3	1.9
	85歳以上	106	2.8	63.2	26.4	5.7	1.9
圏域	五條	315	6.7	71.1	17.5	3.5	1.3
	五條東	345	10.1	71.6	13.3	2.9	2.0
	野原	203	11.8	64.0	20.2	3.0	1.0
	五條西	294	11.9	70.1	12.2	4.1	1.7
	西吉野	132	9.1	72.7	14.4	2.3	1.5
	大塔	66	7.6	71.2	18.2	1.5	1.5
認定状況	一般高齢者	1,218	10.6	72.6	12.9	2.5	1.5
	要支援認定者	137	2.2	48.2	38.0	9.5	2.2
幸福感	低い(0～5点)	345	2.9	60.0	29.9	6.7	0.6
	中程度(6～8点)	625	7.0	78.9	12.0	1.6	0.5
	高い(9～10点)	310	24.2	68.4	5.5	1.9	-
孤独感	ない	936	12.1	74.7	10.3	2.2	0.7
	たまにある	234	3.0	65.0	25.6	3.8	2.6
	ある	97	4.1	45.4	36.1	12.4	2.1
社会参画	参画なし	230	6.5	55.7	29.6	7.4	0.9
	参画あり	743	10.6	74.2	11.4	2.6	1.2
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	14.5	71.6	10.7	1.9	1.3
	頻度:中	656	8.1	73.0	16.0	2.6	0.3
	頻度:低	195	4.6	60.0	26.2	8.2	1.0
経済状況	ゆとりがある	106	22.6	67.0	9.4	0.9	-
	ふつう	728	9.1	74.9	12.2	2.7	1.1
	苦しい	372	6.5	60.8	25.3	5.4	2.2
運動機能低下リスク	該当	257	1.9	42.8	41.2	11.3	2.7
	非該当	995	11.6	77.0	9.2	1.3	0.9
口腔機能低下リスク	該当	345	3.8	55.1	31.3	7.8	2.0
	非該当	960	11.9	75.9	9.8	1.6	0.8
うつ傾向リスク	該当	510	4.3	59.6	28.6	6.9	0.6
	非該当	825	13.3	77.7	7.4	1.0	0.6
IADL	高	1,081	10.6	74.5	12.3	1.9	0.7
	中	113	7.1	59.3	25.7	4.4	3.5
	低	101	3.0	41.6	37.6	15.8	2.0

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(ひとつだけ○)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、記入してください)

現在どの程度幸せかについてみると、「8点」が22.2%と最も高く、次いで、「5点」が18.6%、「7点」が16.2%となっています。

なお、幸福度の平均点は7.08点となっています。



※幸福度の平均点は加重平均（各得点と回答件数をかけ合わせ、全て合算したのち、回答総数（不明・無回答を除く）で除した値）で算出しています。

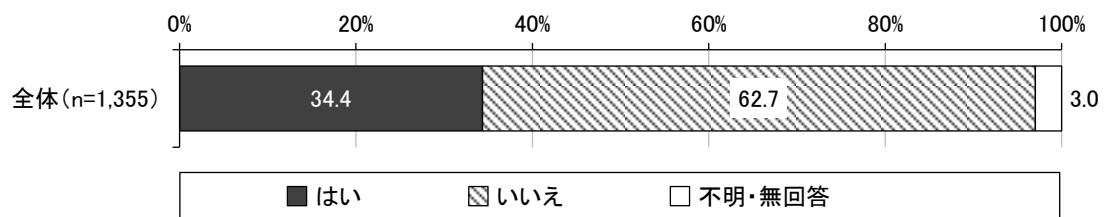
分析視点と幸福度平均点

分析視点		n	平均点
性別	男性	602	6.9
	女性	753	7.2
男性・年齢	65～74歳	269	7.0
	75～84歳	254	6.9
	85歳以上	79	6.4
女性・年齢	65～74歳	337	7.4
	75～84歳	310	7.1
	85歳以上	106	7.3
圏域	五條	315	7.1
	五條東	345	6.8
	野原	203	7.2
	五條西	294	7.3
	西吉野	132	7.3
	大塔	66	6.9
認定状況	一般高齢者	1,218	7.1
	要支援認定者	137	6.4

分析視点		n	平均点
家族構成	1人暮らし	255	6.5
	夫婦2人暮らし	585	7.3
	息子・娘との2世帯	197	7.3
健康感	よい	1,082	7.4
	よくない	252	5.8
孤独感	ない	936	7.5
	たまにある	234	6.0
	ある	97	5.3
社会参画	参画なし	230	6.6
	参画あり	743	7.2
友人・知人と会う頻度	頻度：高	468	7.6
	頻度：中	656	7.0
	頻度：低	195	6.1
経済状況	ゆとりがある	106	8.1
	ふつう	728	7.3
	苦しい	372	6.1
うつ傾向リスク	該当	510	6.2
	非該当	825	7.6

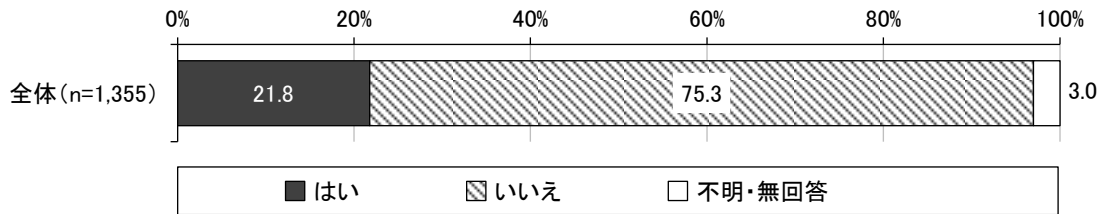
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(ひとつだけ○)

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあるかについてみると「はい」が34.4%、「いいえ」が62.7%となっています。



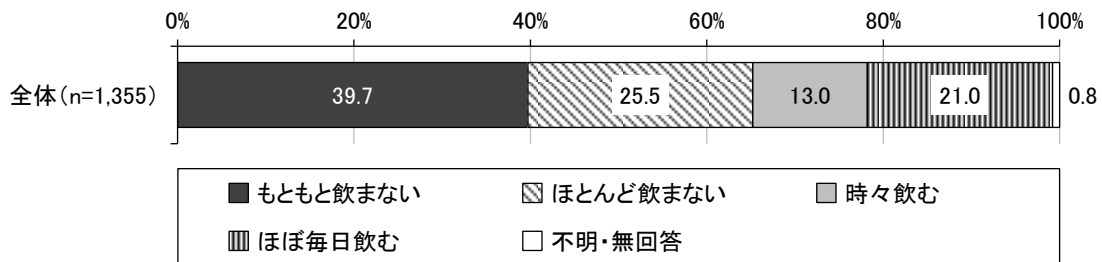
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(ひとつだけ○)

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあるかについてみると「はい」が21.8%、「いいえ」が75.3%となっています。



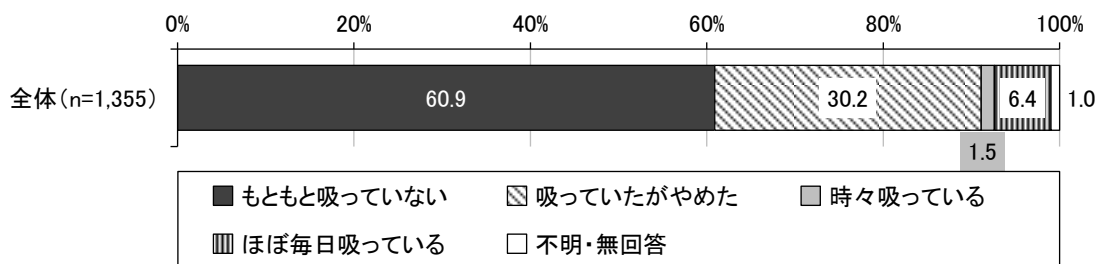
(5) お酒は飲みますか。(ひとつだけ○)

お酒は飲むかについてみると「もともと飲まない」が39.7%と最も高く、次いで、「ほとんど飲まない」が25.5%、「ほぼ毎日飲む」が21.0%となっています。



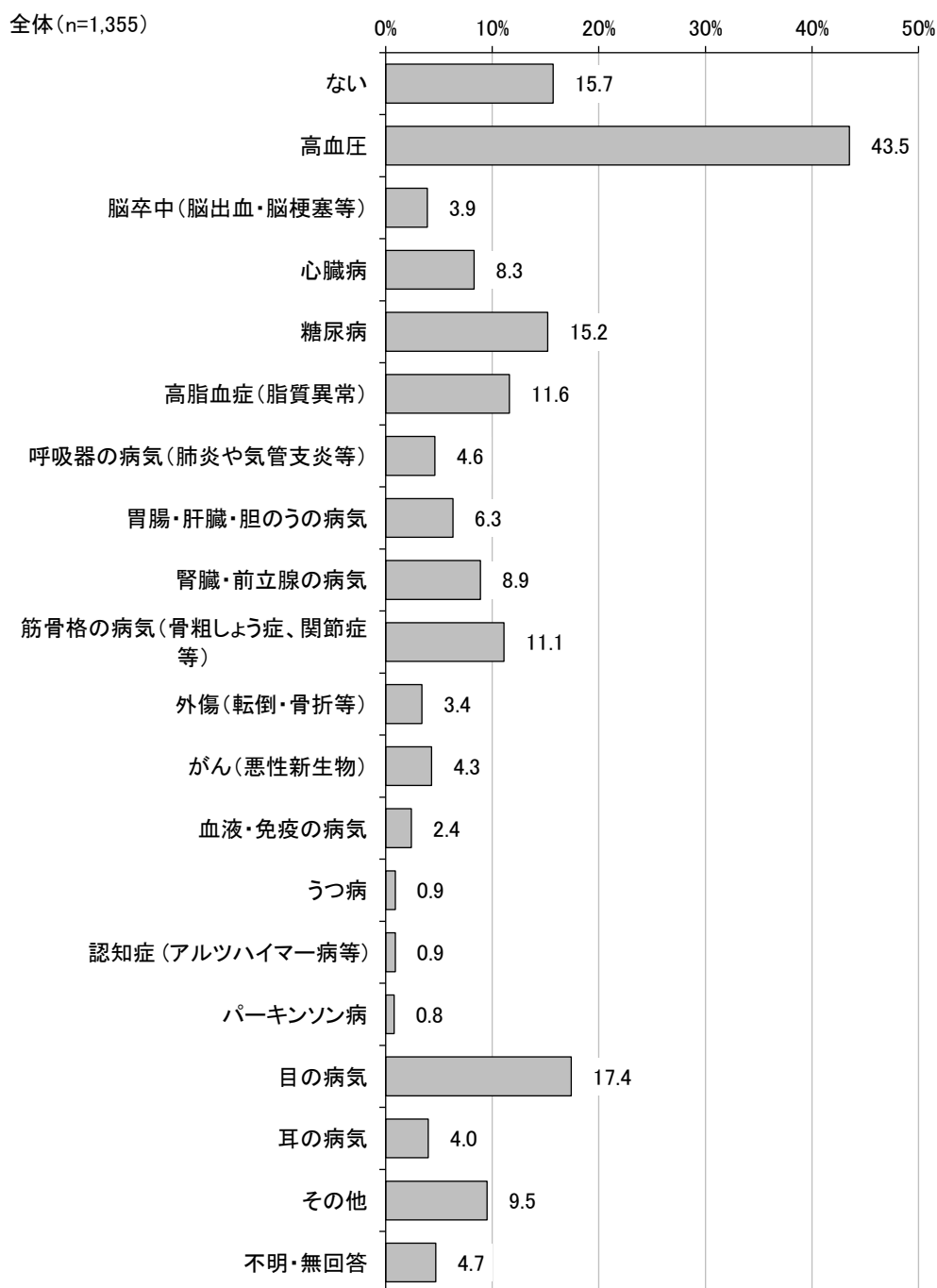
(6) タバコは吸っていますか。(ひとつだけ○)

タバコを吸っているかについてみると「もともと吸っていない」が60.9%と最も高く、次いで、「吸っていたがやめた」が30.2%、「ほぼ毎日吸っている」が6.4%となっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも○)

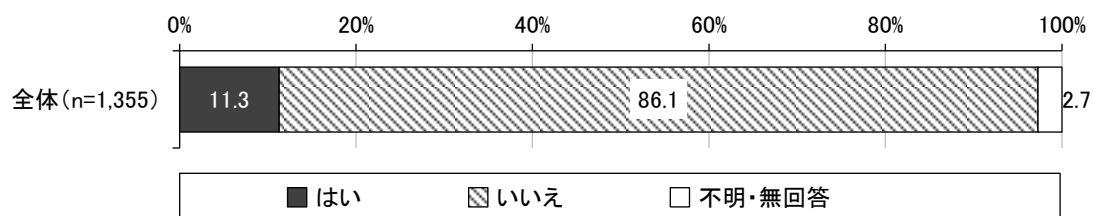
現在治療中、または後遺症のある病気があるかについてみると「高血圧」が43.5%と最も高く、次いで、「目の病気」が17.4%、「ない」が15.7%となっています。



問9 認知症について

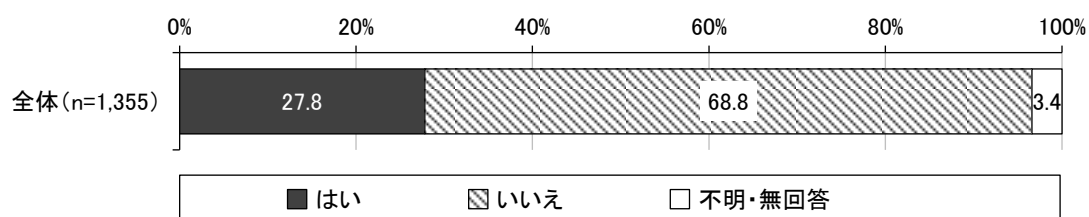
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(ひとつだけ○)

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについてみると、「はい」が11.3%、「いいえ」が86.1%となっています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(ひとつだけ○)

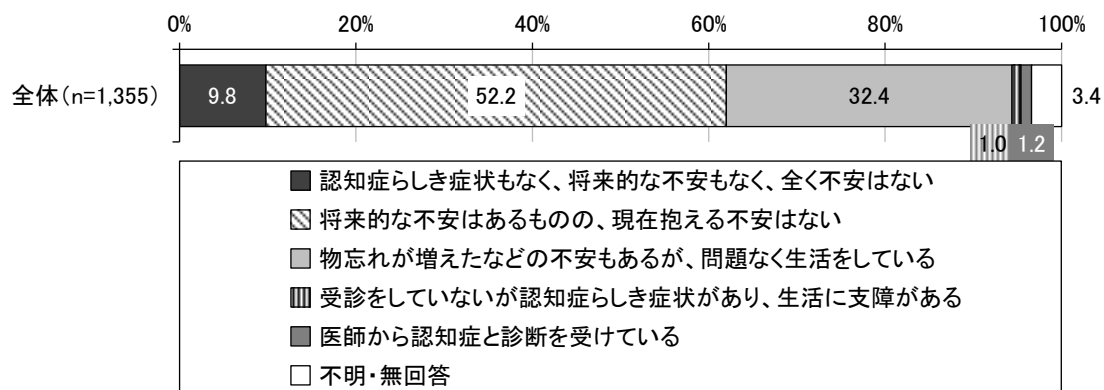
認知症に関する相談窓口を知っているかについてみると、「はい」が27.8%、「いいえ」が68.8%となっています。



分析視点		n	はい	いいえ	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	24.9	74.0	1.1
	75～84歳	254	25.2	72.0	2.8
	85歳以上	79	31.6	60.8	7.6
女性・年齢	65～74歳	337	36.2	62.9	0.9
	75～84歳	310	26.1	68.1	5.8
	85歳以上	106	17.0	74.5	8.5
圏域	五條	315	29.8	67.0	3.2
	五條東	345	26.4	70.7	2.9
	野原	203	27.6	67.5	4.9
	五條西	294	29.3	68.4	2.4
	西吉野	132	25.0	70.5	4.5
	大塔	66	25.8	69.7	4.5
認定状況	一般高齢者	1,218	28.1	69.0	2.9
	要支援認定者	137	25.5	66.4	8.0
家族構成	1人暮らし	255	22.7	72.5	4.7
	夫婦2人暮らし	585	30.3	67.5	2.2
	息子・娘との2世帯	197	26.9	69.0	4.1
孤独感	ない	936	29.8	67.7	2.5
	たまにある	234	22.6	75.2	2.1
	ある	97	19.6	72.2	8.2
社会参画	参画なし	230	24.8	71.3	3.9
	参画あり	743	29.7	69.0	1.2
友人・知人と会う頻度	頻度：高	468	32.7	63.2	4.1
	頻度：中	656	26.8	70.7	2.4
	頻度：低	195	19.5	77.4	3.1
閉じこもりリスク	該当	294	20.1	74.5	5.4
	非該当	966	29.9	67.4	2.7
もの忘れリスク	該当	532	24.1	72.2	3.8
	非該当	760	30.3	67.5	2.2

(3) 普段の生活で、認知症に関してなんらかの不安を感じることはありますか。(ひとつだけ○)

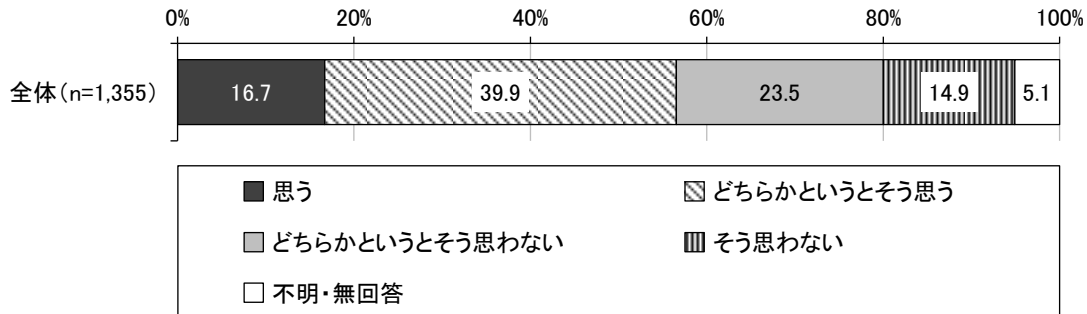
普段の生活で、認知症に関してなんらかの不安を感じることはあるかについてみると、「将来的な不安はあるものの、現在抱える不安はない」が 52.2%と最も高く、次いで、「物忘れが増えたなどの不安もあるが、問題なく生活をしている」が 32.4%、「認知症らしき症状もなく、将来的な不安もなく、全く不安はない」が 9.8%となっています。



分析視点		n	認知症らしき症状もなく、将来的な不安もなく、全く不安はない	将来的な不安はあるものの、現在抱える不安はない	物忘れが増えたなどの不安もあるが、問題なく生活をしている	受診をしていないが認知症らしき症状があり、生活に支障がある	医師から認知症と診断を受けている	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	14.1	55.4	28.3	1.1	0.4	0.7
	75～84歳	254	14.6	48.0	31.1	1.6	2.0	2.8
	85歳以上	79	10.1	39.2	38.0	2.5	2.5	7.6
女性・年齢	65～74歳	337	5.6	63.2	28.8	0.6	0.3	1.5
	75～84歳	310	4.5	52.3	35.2	0.6	1.0	6.5
	85歳以上	106	16.0	28.3	45.3	0.9	3.8	5.7
圏域	五條	315	11.1	49.8	32.4	1.6	1.9	3.2
	五條東	345	11.3	54.2	30.7	-	0.6	3.2
	野原	203	6.4	48.3	39.9	1.0	1.0	3.4
	五條西	294	11.6	57.1	27.9	0.7	0.7	2.0
	西吉野	132	5.3	50.0	33.3	2.3	2.3	6.8
	大塔	66	7.6	47.0	36.4	3.0	1.5	4.5
認定状況	一般高齢者	1,218	9.9	54.9	30.5	0.7	1.0	3.0
	要支援認定者	137	9.5	27.7	48.9	3.6	2.9	7.3
幸福感	低い(0～5点)	345	4.9	43.8	43.2	2.6	2.6	2.9
	中程度(6～8点)	625	10.1	54.7	31.2	0.5	0.8	2.7
	高い(9～10点)	310	15.2	60.6	21.0	0.6	0.3	2.3
健康感	よい	1,082	11.1	56.9	27.8	0.4	0.7	3.0
	よくない	252	4.8	33.7	51.2	4.0	3.2	3.2
孤独感	ない	936	11.9	55.8	28.5	0.6	1.0	2.2
	たまにある	234	3.4	47.9	44.4	1.3	-	3.0
	ある	97	2.1	36.1	45.4	5.2	4.1	7.2
社会参画	参画なし	230	7.4	49.1	37.0	0.9	2.6	3.0
	参画あり	743	10.0	54.9	32.2	0.9	0.5	1.5
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	11.3	57.5	27.4	0.2	0.2	3.4
	頻度:中	656	8.2	52.3	34.6	1.1	1.1	2.7
	頻度:低	195	11.8	40.5	37.4	3.1	3.6	3.6
経済状況	ゆとりがある	106	14.2	60.4	21.7	0.9	1.9	0.9
	ふつう	728	8.2	55.1	32.1	0.5	1.1	2.9
	苦しい	372	9.7	44.6	39.0	1.6	1.3	3.8
もの忘れリスク	該当	532	3.0	30.6	57.9	2.3	2.6	3.6
	非該当	760	14.3	67.9	14.5	0.1	0.3	2.9
IADL	高	1,081	9.8	56.9	29.2	0.4	0.8	2.9
	中	113	9.7	34.5	46.0	3.5	0.9	5.3
	低	101	6.9	23.8	53.5	5.9	5.9	4.0

(4) あなたは、認知症について学びたいと思いますか。(ひとつだけ○)

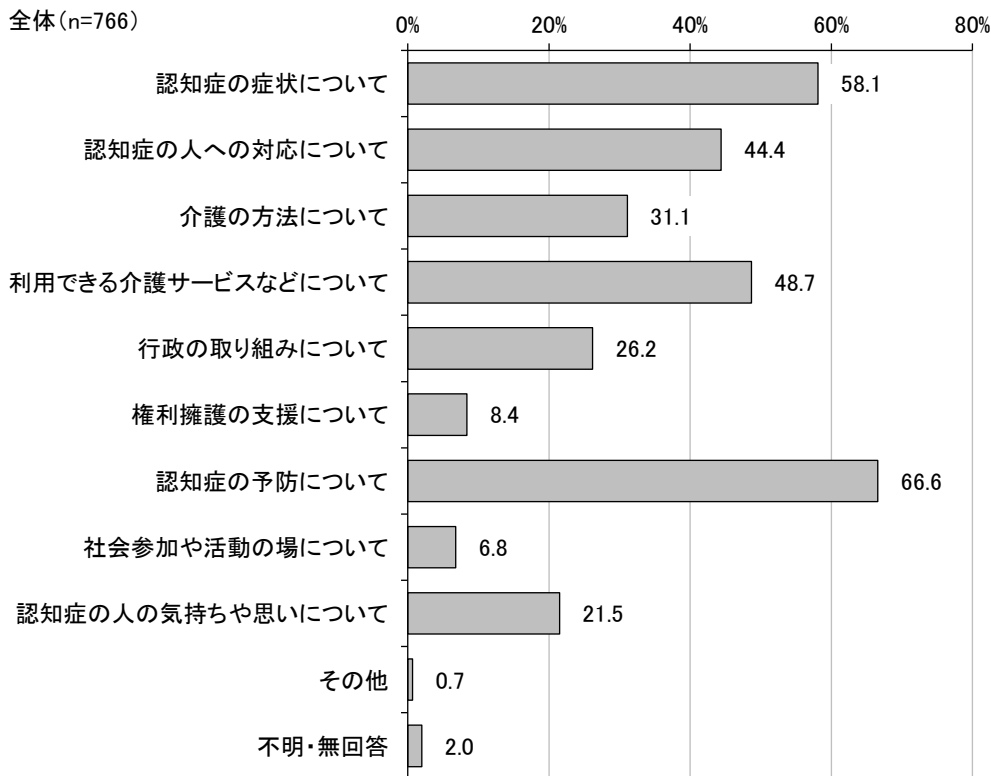
認知症について学びたいと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が 39.9%と最も高く、次いで、「どちらかというと思わない」が 23.5%、「思う」が 16.7%となっています。



★(4-1)は、(4)で「1」「2」のいずれかを選択した方のみ回答してください。

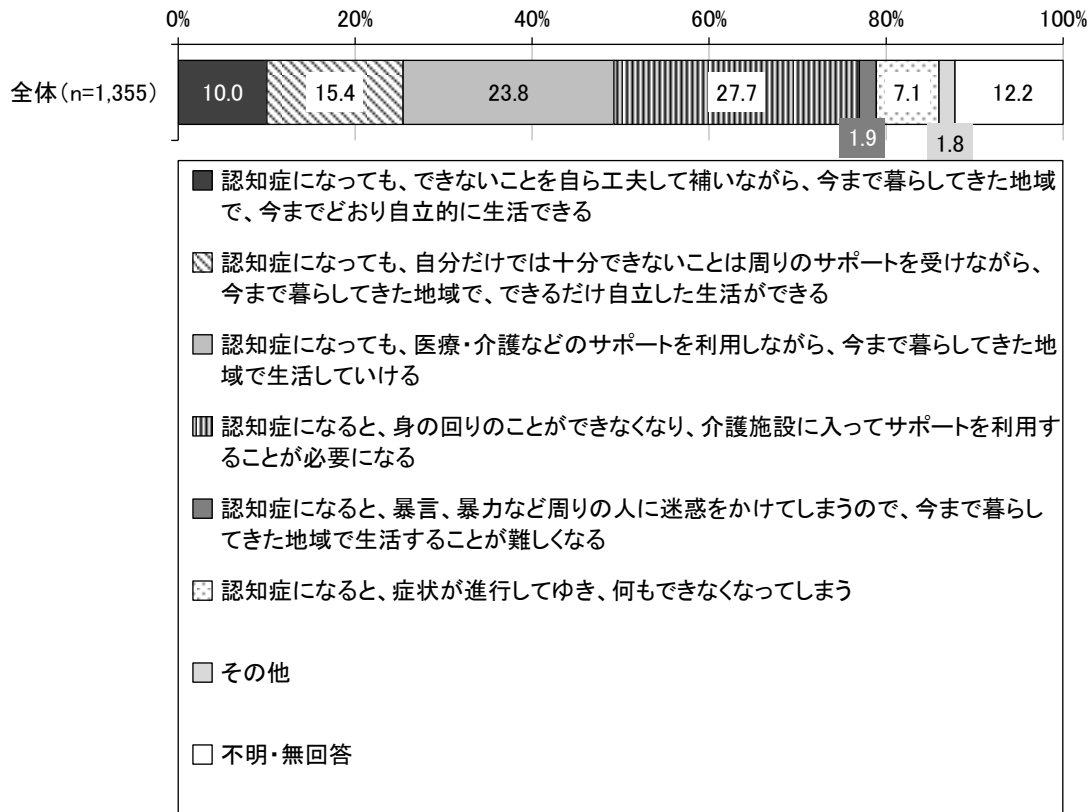
(4-1) どのようなことを知りたい、学びたいと思いますか。(○はいくつでも)

どのようなことを知りたい、学びたいと思うかについてみると、「認知症の予防について」が 66.6%と最も高く、次いで、「認知症の症状について」が 58.1%、「利用できる介護サービスなどについて」が 48.7%となっています。



(5) あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたが思うイメージに最も近いものをお答えください。(ひとつだけ○)

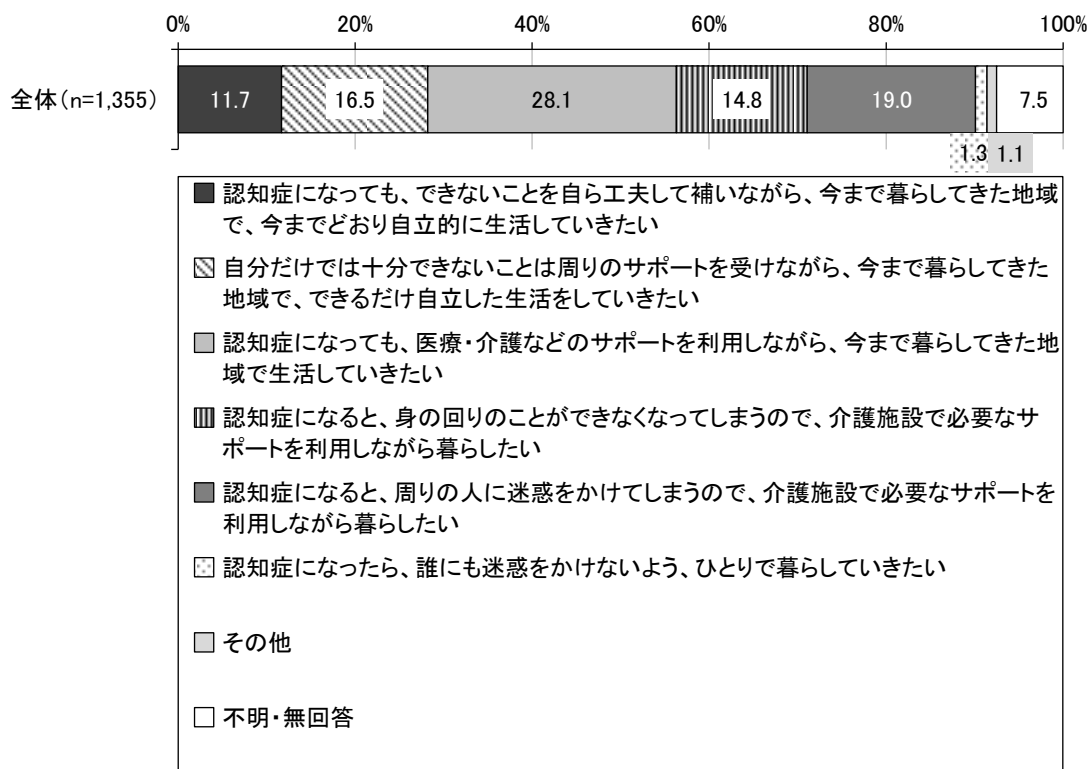
認知症に対してどのようなイメージを持っているかについてみると、「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」が27.7%と最も高く、次いで、「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」が23.8%、「認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる」が15.4%となっています。



分析視点	n	認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる	認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる	認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける	認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってからサポートを利用する必要がある	認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	その他	不明・無回答	
性別	男性	602	11.6	15.8	25.2	25.2	1.7	7.0	1.5	12.0
	女性	753	8.8	15.1	22.6	29.7	2.1	7.2	2.1	12.4
年齢	65～74歳	606	8.4	13.9	25.9	30.5	2.3	7.6	2.1	9.2
	75～84歳	564	10.5	17.6	23.0	24.1	1.8	6.4	1.6	15.1
	85歳以上	185	14.1	14.1	18.9	29.7	1.1	7.6	1.6	13.0
圏域	五條	315	11.1	15.6	21.9	27.9	2.2	8.6	2.5	10.2
	五條東	345	11.0	20.6	22.6	22.9	1.4	7.8	2.3	11.3
	野原	203	9.4	12.3	23.2	30.0	2.5	6.4	2.0	14.3
	五條西	294	9.2	13.6	31.0	28.2	1.7	7.1	0.3	8.8
	西吉野	132	7.6	12.9	16.7	34.8	0.8	3.0	3.0	21.2
	大塔	66	10.6	10.6	22.7	28.8	4.5	6.1	-	16.7
認定状況	一般高齢者	1,218	10.3	15.3	24.5	27.6	1.9	7.1	2.0	11.2
	要支援認定者	137	7.3	16.8	16.8	29.2	2.2	6.6	0.7	20.4
孤独感	ない	936	10.8	17.3	24.9	26.7	1.7	6.8	1.2	10.6
	たまにある	234	8.5	10.7	25.6	33.3	2.1	4.7	4.3	10.7
	ある	97	2.1	16.5	13.4	33.0	4.1	13.4	-	17.5
社会参画	参画なし	230	8.7	14.8	21.7	33.5	3.0	8.3	1.7	8.3
	参画あり	743	9.6	15.3	25.8	29.3	1.6	7.4	1.6	9.3
友人・知人と会う頻度	頻度：高	468	12.6	18.8	24.4	23.9	2.1	4.5	1.5	12.2
	頻度：中	656	8.8	15.1	23.6	31.1	1.2	7.2	2.0	11.0
	頻度：低	195	9.2	10.3	23.1	27.7	3.6	13.8	2.1	10.3
経済状況	ゆとりがある	106	11.3	26.4	22.6	25.5	0.9	3.8	3.8	5.7
	ふつう	728	9.2	15.7	24.0	28.8	1.9	6.3	1.9	12.1
	苦しい	372	10.8	12.6	23.4	28.0	2.2	9.1	1.1	12.9
もの忘れリスク	該当	532	8.3	15.0	22.9	28.9	2.4	8.3	2.3	11.8
	非該当	760	11.1	16.3	24.7	27.8	1.6	6.3	1.2	11.1

(6) もし、あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか。あなたが思う暮らしに最も近いものをお答えください。また、ご自身が認知症であると診断された場合には、今後の暮らしの希望について、最も近いものをお答えください。(ひとつだけ○)

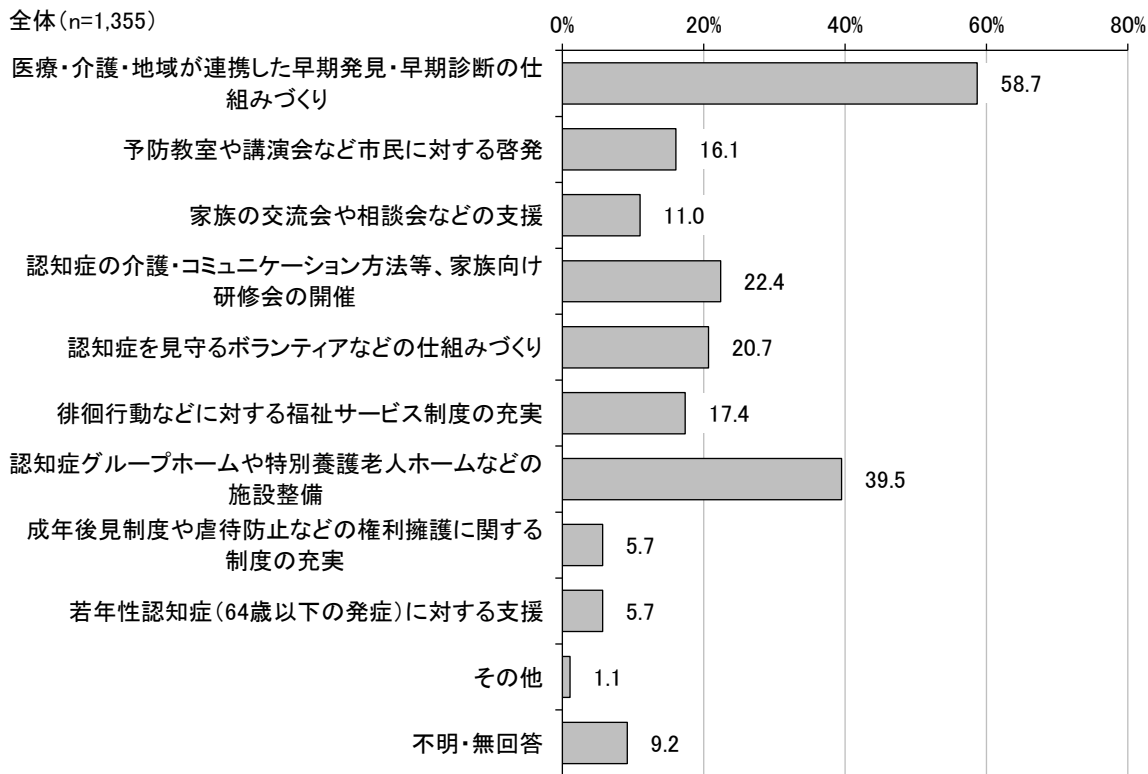
あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思うかについてみると、「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい」が28.1%と最も高く、次いで、「認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい」が19.0%、「自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活をしていきたい」が16.5%となっています。



分析視点		n	認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい	自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活をしていきたい	認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい	認知症になると、身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい	認知症になると、周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい	認知症になったら、誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい	その他	不明・無回答
性別	男性	602	14.1	17.6	30.6	12.3	15.8	1.0	1.3	7.3
	女性	753	9.8	15.5	26.2	16.9	21.5	1.5	0.9	7.7
年齢	65～74歳	606	9.7	16.5	27.1	16.2	23.1	1.2	1.8	4.5
	75～84歳	564	12.6	16.7	30.3	12.9	15.6	1.1	0.7	10.1
	85歳以上	185	15.7	15.7	24.9	16.2	15.7	2.2	-	9.7
圏域	五條	315	11.1	17.8	27.9	14.3	19.0	1.9	0.3	7.6
	五條東	345	14.2	17.7	27.8	13.0	18.3	1.4	1.2	6.4
	野原	203	7.9	15.3	27.6	14.3	23.2	0.5	2.0	9.4
	五條西	294	11.9	17.3	29.3	16.7	17.0	1.4	0.7	5.8
	西吉野	132	13.6	11.4	27.3	17.4	18.2	0.8	2.3	9.1
	大塔	66	9.1	13.6	28.8	15.2	19.7	-	1.5	12.1
認定状況	一般高齢者	1,218	12.2	16.9	28.1	14.6	18.9	1.0	1.1	7.2
	要支援認定者	137	8.0	12.4	28.5	16.8	19.7	3.6	0.7	10.2
孤独感	ない	936	12.3	18.2	29.3	15.0	17.5	1.0	1.0	5.9
	たまにある	234	10.3	11.5	26.9	16.7	22.6	2.1	1.3	8.5
	ある	97	8.2	11.3	27.8	12.4	26.8	2.1	-	11.3
社会参画	参画なし	230	10.9	13.0	28.7	12.6	25.2	1.3	1.3	7.0
	参画あり	743	11.2	17.1	30.7	15.9	19.2	0.9	1.1	3.9
友人・知人と会う頻度	頻度：高	468	14.7	20.1	25.2	15.0	15.2	0.6	1.3	7.9
	頻度：中	656	10.1	15.9	30.0	16.0	20.0	0.9	0.8	6.4
	頻度：低	195	11.3	11.3	28.7	11.3	25.6	3.6	1.5	6.7
経済状況	ゆとりがある	106	12.3	24.5	22.6	18.9	11.3	0.9	1.9	7.5
	ふつう	728	10.2	16.9	29.7	15.7	19.4	0.7	0.7	6.9
	苦しい	372	12.9	13.7	28.5	12.6	21.0	2.7	1.1	7.5
もの忘れリスク	該当	532	10.7	14.5	30.1	14.7	20.5	1.3	0.8	7.5
	非該当	760	12.0	18.0	27.2	15.4	18.6	0.9	1.2	6.7

(7) 認知症施策を進めていくうえで、今後どのようなことに重点的に取り組んでほしいとお考えですか。(〇はいくつでも)

認知症施策を進めていくうえで、今後どのようなことに重点的に取り組んでほしいことについてみると、「医療・介護・地域が連携した早期発見・早期診断の仕組みづくり」が58.7%と最も高く、次いで、「認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備」が39.5%、「認知症の介護・コミュニケーション方法等、家族向け研修会の開催」が22.4%となっています。



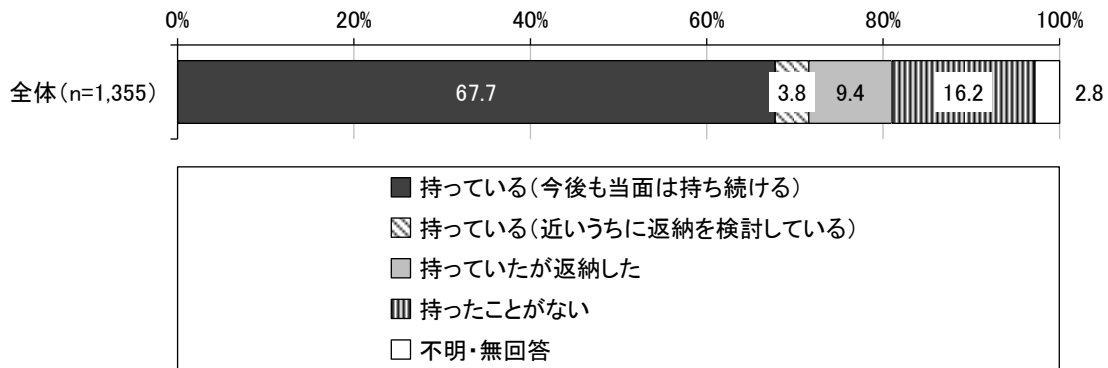
分析視点		n	医療・介護・地域が連携した早期発見・早期診断の仕組みづくり	予防教室や講演会など市民に対する啓発	家族の交流会や相談会などの支援	認知症の介護・コミュニケーション方法等、家族向け研修会の開催	認知症を見守るボランティアなどの仕組みづくり
認知症に対するイメージ	認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる	136	63.2	13.2	8.8	16.9	16.2
	認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる	209	66.5	19.6	13.4	26.8	22.0
	認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける	322	70.2	23.0	13.0	28.6	21.7
	認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる	376	49.2	10.4	9.0	21.0	19.9
	認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる	26	73.1	11.5	15.4	11.5	23.1
	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	96	54.2	15.6	9.4	15.6	21.9

分析視点		n	徘徊行動などに対する福祉サービス制度の充実	認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備	成年後見制度や虐待防止などの権利擁護に関する制度の充実	若年性認知症(64歳以下の発症)に対する支援	その他
認知症に対するイメージ	認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる	136	10.3	15.4	2.2	2.9	0.7
	認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる	209	16.7	26.3	8.1	5.7	0.5
	認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける	322	18.6	37.3	7.1	5.9	0.6
	認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる	376	18.1	60.1	5.1	5.9	0.5
	認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる	26	19.2	57.7	3.8	7.7	-
	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	96	24.0	46.9	4.2	7.3	2.1

問 10 地域での暮らしについて

(1) あなたは、自動車の運転免許を持っていますか。(ひとつだけ○)

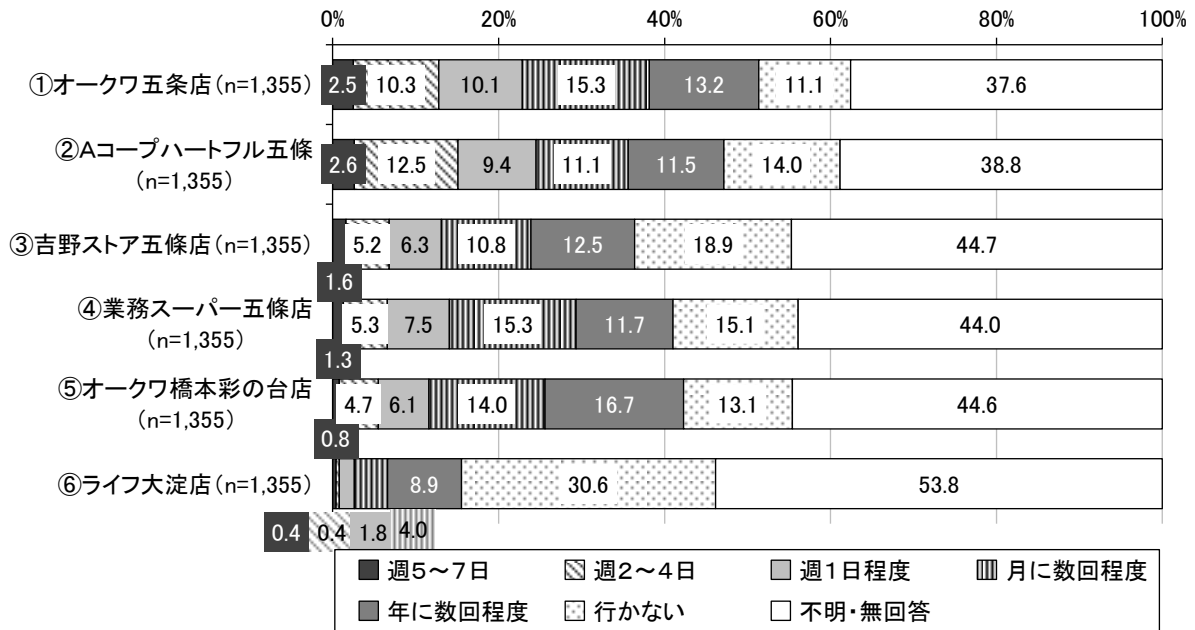
自動車の運転免許を持っているかについてみると「持っている(今後も当面は持ち続ける)」が67.7%と最も高く、次いで、「持ったことがない」が16.2%、「持っていたが返納した」が9.4%となっています。



分析視点		n	持っている(今後も当面は持ち続ける)	持っている(近いうちに返納を検討している)	持っていたが返納した	持ったことがない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	93.7	0.7	1.1	2.2	2.2
	75～84歳	254	81.5	5.1	9.1	1.6	2.8
	85歳以上	79	46.8	12.7	27.8	11.4	1.3
女性・年齢	65～74歳	337	81.3	3.6	3.6	9.5	2.1
	75～84歳	310	45.2	3.2	18.4	29.0	4.2
	85歳以上	106	7.5	4.7	9.4	74.5	3.8
圏域	五條	315	58.7	5.4	11.1	22.9	1.9
	五條東	345	67.5	3.2	9.3	17.7	2.3
	野原	203	68.0	3.4	11.8	13.3	3.4
	五條西	294	79.3	3.1	7.1	8.2	2.4
	西吉野	132	72.0	3.0	3.8	15.9	5.3
	大塔	66	51.5	6.1	15.2	22.7	4.5
認定状況	一般高齢者	1,218	73.0	3.4	7.4	13.4	2.9
	要支援認定者	137	21.2	8.0	27.0	41.6	2.2
家族構成	1人暮らし	255	54.9	4.7	13.3	23.1	3.9
	夫婦2人暮らし	585	76.4	3.9	6.3	10.6	2.7
	息子・娘との2世帯	197	62.4	3.0	12.2	20.8	1.5
孤独感	ない	936	70.9	3.5	8.8	14.9	1.9
	たまにある	234	64.1	3.8	9.8	17.5	4.7
	ある	97	54.6	5.2	16.5	21.6	2.1
社会参画	参画なし	230	49.6	5.2	17.0	26.1	2.2
	参画あり	743	79.1	3.0	6.3	10.2	1.3
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	69.0	4.1	10.0	13.9	3.0
	頻度:中	656	71.2	3.7	7.2	15.4	2.6
	頻度:低	195	56.4	3.6	13.8	23.6	2.6
閉じこもりリスク	該当	294	38.8	6.1	18.0	33.7	3.4
	非該当	966	76.0	3.1	7.2	11.3	2.4

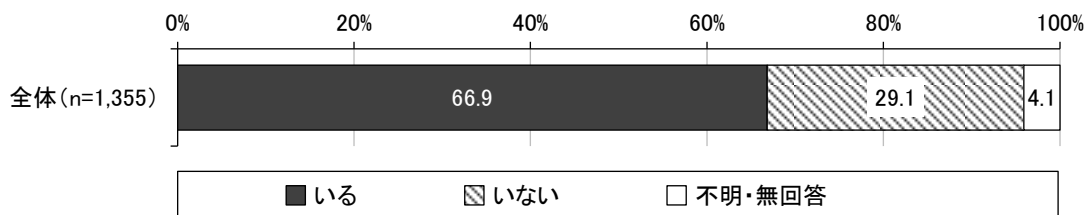
(2) あなたがよく行く買い物先と、その頻度を教えてください。(①から⑨のそれぞれについて、ひとつだけ○)

よく行く買い物先と、その頻度についてみると、「①オークワ五条店」「④業務スーパー五條店」が「月に数回程度」、「⑤オークワ橋本彩の台店」は「年に数回程度」、「②Aコープハートフル五條」「③吉野ストア五條店」「⑥ライフ大淀店」は「行かない」が最も高くなっています。



(3) あなたには「地域主治医」はいますか。(ひとつだけ○)

「地域主治医」がいるかについてみると「いる」が66.9%、「いない」が29.1%となっています。

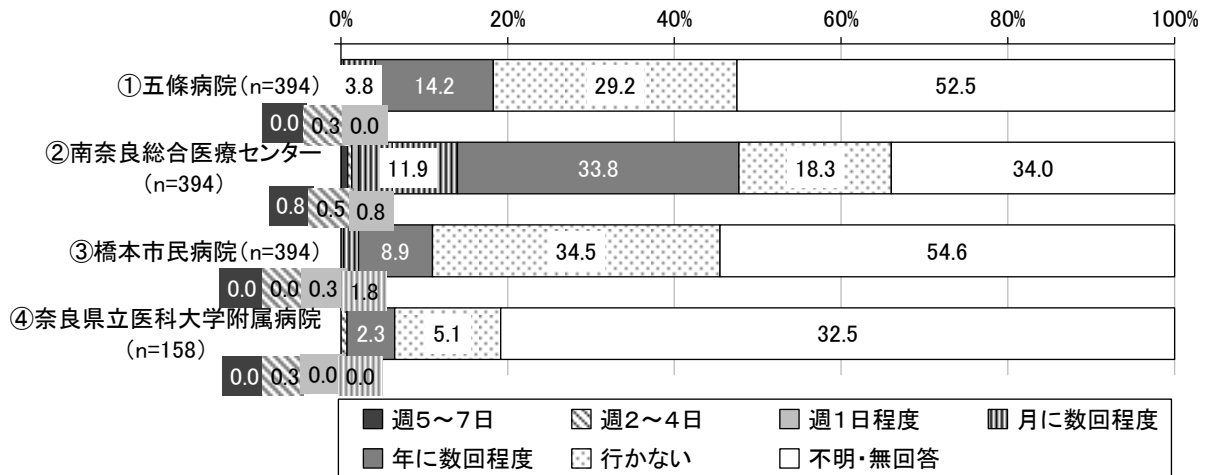


分析視点		n	いる	いない	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	61.7	36.1	2.2
	75～84歳	254	67.7	28.7	3.5
	85歳以上	79	64.6	29.1	6.3
女性・年齢	65～74歳	337	67.4	29.4	3.3
	75～84歳	310	69.4	26.1	4.5
	85歳以上	106	70.8	19.8	9.4
圏域	五條	315	71.7	25.7	2.5
	五條東	345	67.5	28.4	4.1
	野原	203	72.4	25.1	2.5
	五條西	294	60.5	35.4	4.1
	西吉野	132	63.6	29.5	6.8
	大塔	66	57.6	31.8	10.6
認定状況	一般高齢者	1,218	66.0	30.0	3.9
	要支援認定者	137	74.5	20.4	5.1
幸福感	低い(0～5点)	345	60.6	33.9	5.5
	中程度(6～8点)	625	69.6	27.4	3.0
	高い(9～10点)	310	72.3	24.5	3.2
孤独感	ない	936	68.5	28.3	3.2
	たまにある	234	60.7	33.8	5.6
	ある	97	69.1	27.8	3.1
社会参画	参画なし	230	59.6	36.1	4.3
	参画あり	743	69.3	28.5	2.2
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	70.9	24.6	4.5
	頻度:中	656	66.6	30.0	3.4
	頻度:低	195	60.5	35.9	3.6

★ (3-1) は、(3) で「2」を選択した方のみ回答してください。

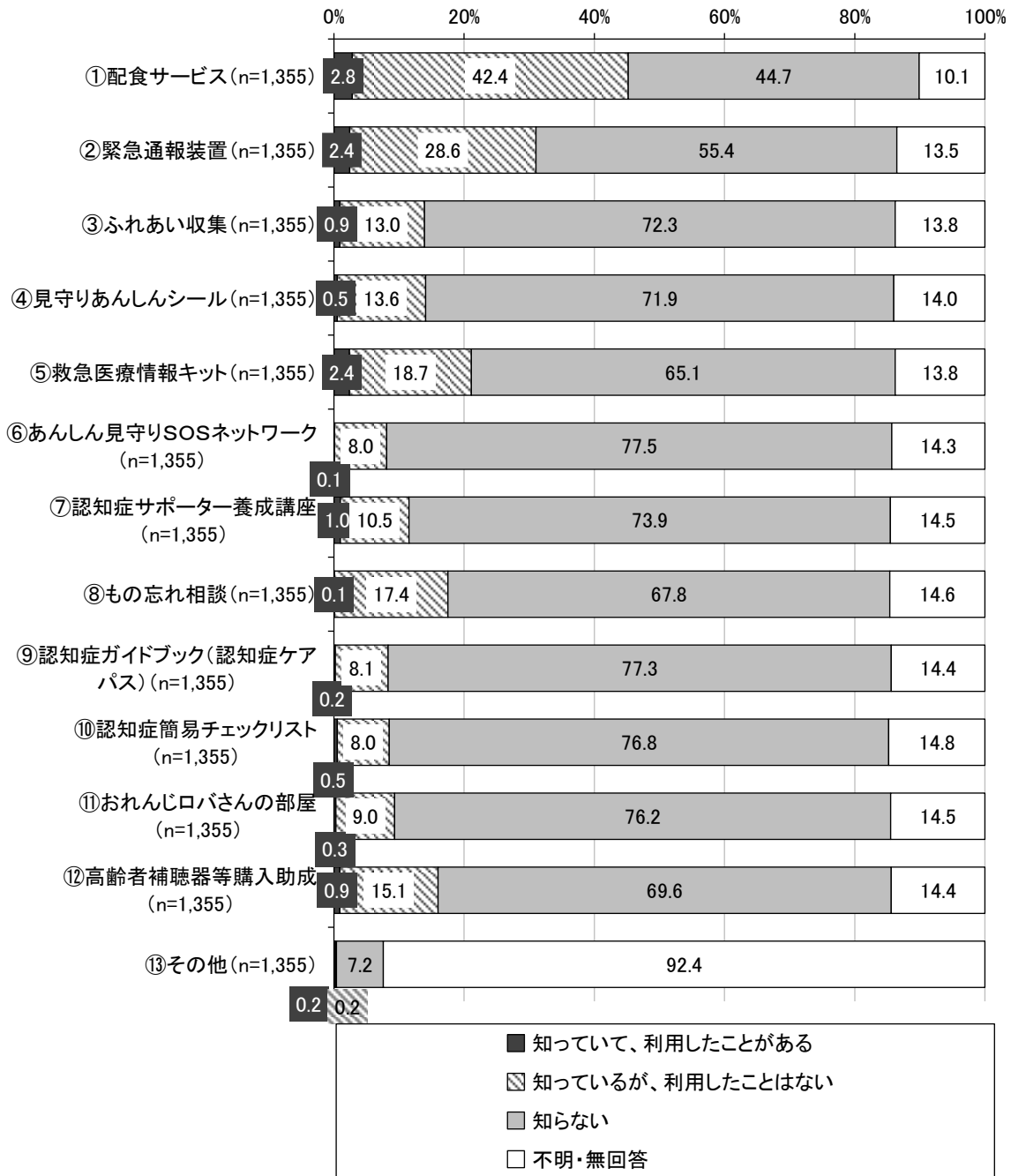
(3-1) あなたがよく通っている病院と、その頻度を教えてください。(①から⑦のそれぞれについて、ひとつだけ○)

よく通っている病院と、その頻度についてみると、「五條病院」「橋本市民病院」「奈良県立医科大学付属病院」は「行かない」が、「南奈良総合医療センター」は「年に数回程度」が最も高くなっています。



(4) あなたは、五條市が実施する以下の事業についてご存じですか。(①から⑬のそれぞれについて、ひとつだけ○)

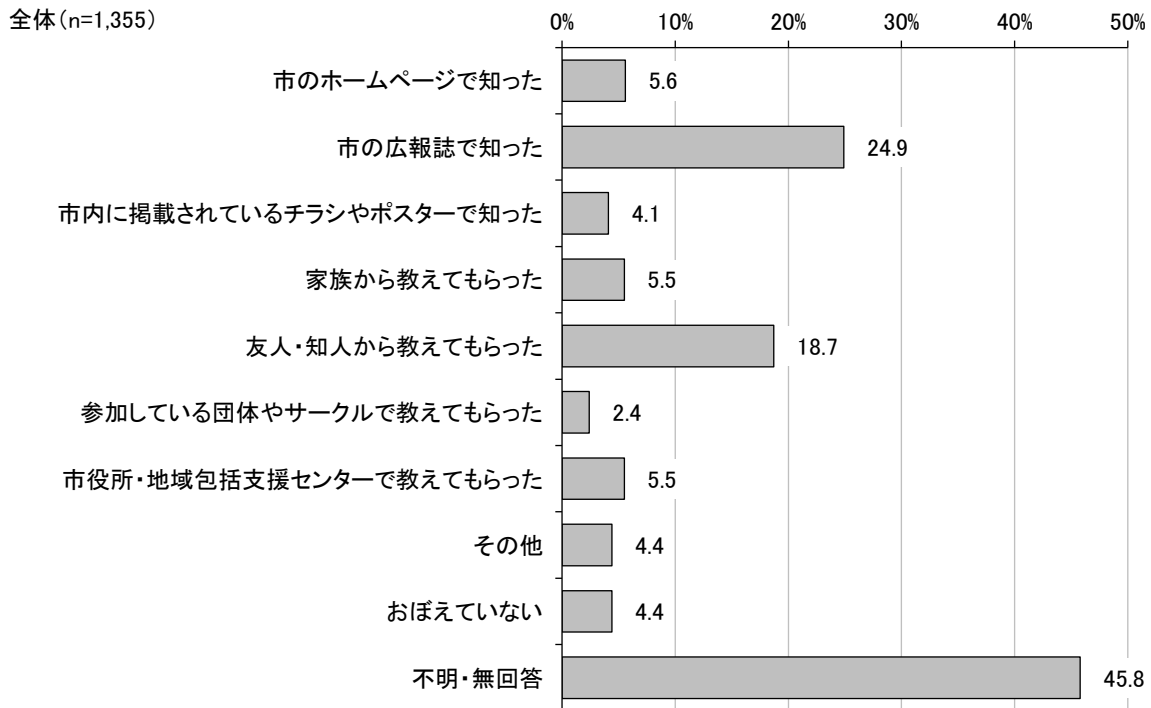
五條市が実施する事業を知っているかについてみると、いずれの事業も「知らない」が最も高くなっています。



★(4-1)は、(4)の①～⑬のいずれかで、「1」あるいは「2」を選択した方のみ回答してください。

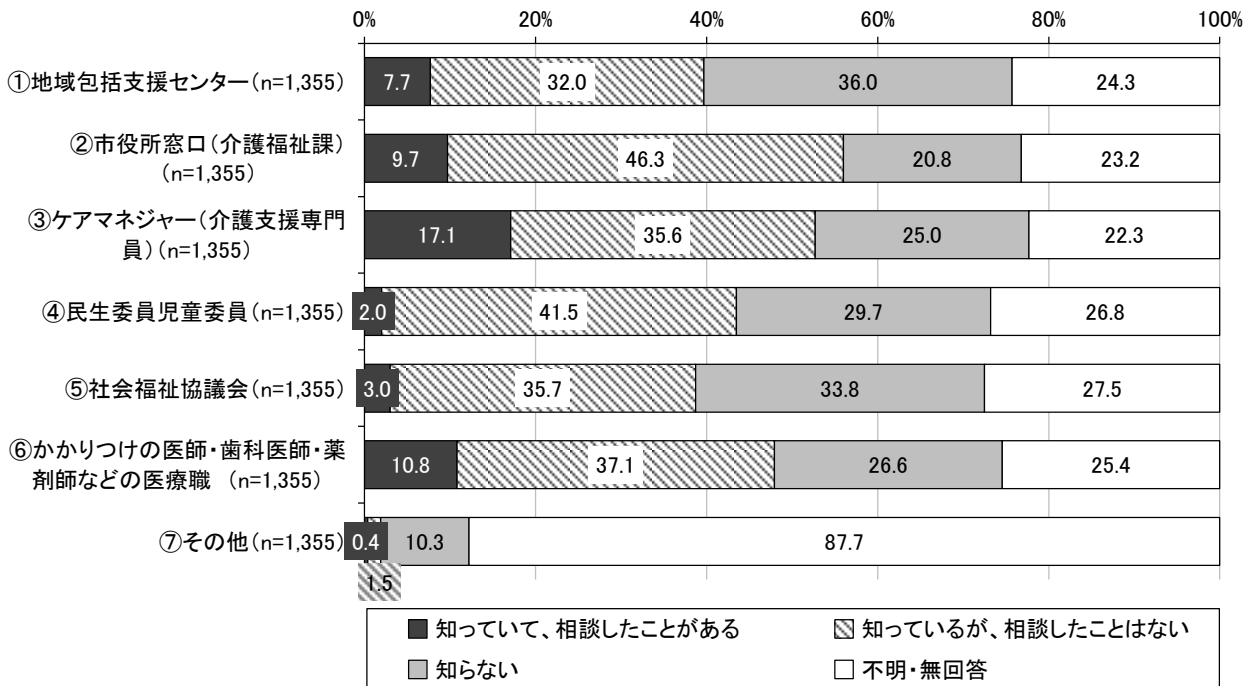
(4-1)(4)の事業について、どのようにして知りましたか。(〇はいくつでも)

五條市が実施する事業について、どのようにして知ったかについてみると「市の広報誌で知った」が24.9%と最も高く、次いで、「友人・知人から教えてもらった」が18.7%、「市のホームページで知った」が5.6%となっています。



(5) あなたは、介護などの悩みや不安に関して相談できる以下の相談先についてご存じですか。
 また、実際に相談したことはありますか。(①から⑦のそれぞれについて、ひとつだけ○)

介護などの悩みや不安に関して相談できる相談先の認知・利用状況についてみると地域包括支援センター、⑦その他は「知らない」、②市役所窓口（介護福祉課）、③ケアマネジャー（介護支援専門員）、④民生委員児童委員、⑤社会福祉協議会、⑥かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師などの医療職は「知っているが、相談したことはない」が最も高くなっています。



相談先の利用状況 ※「知っている、相談したことがある」のみ掲載

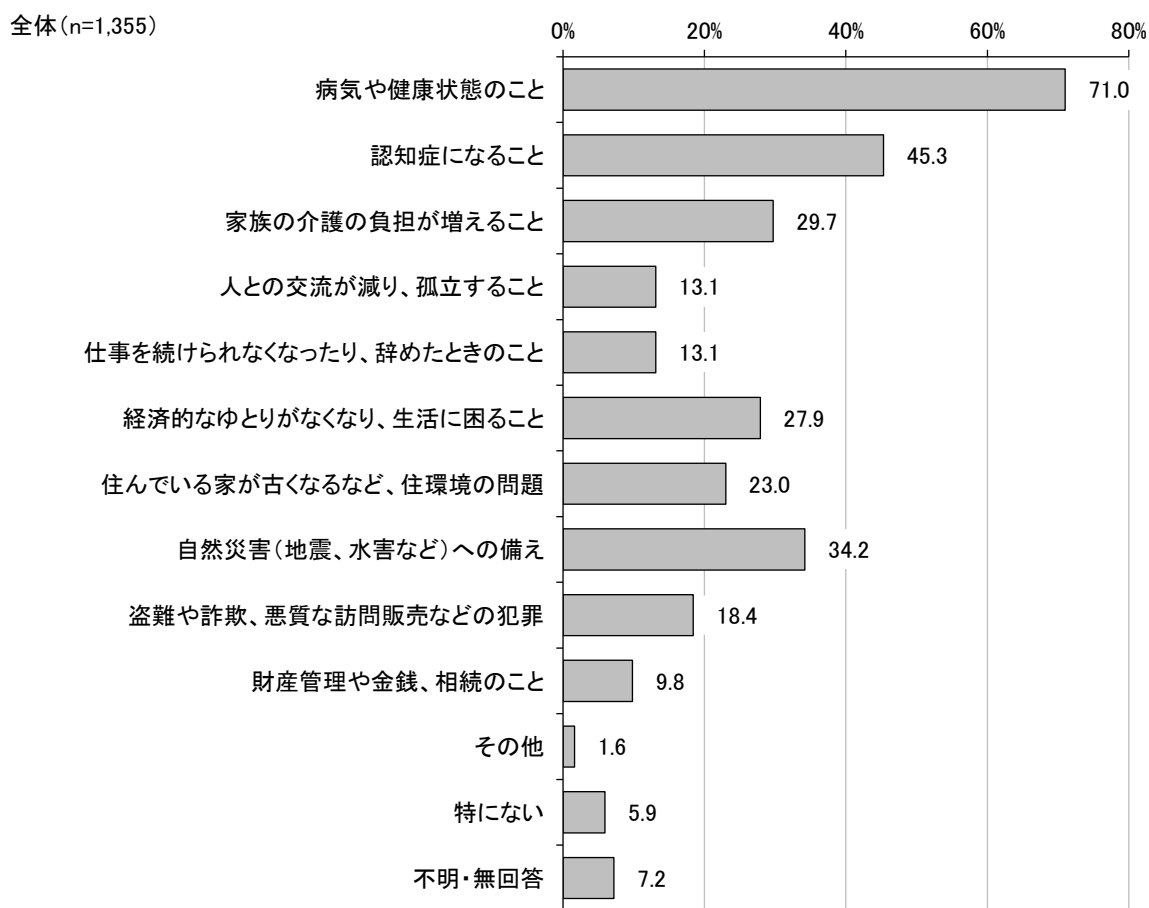
分析視点		n	①地域包括支援センター	②市役所窓口(介護福祉課)	③ケアマネジャー(介護支援専門員)	④民生委員児童委員	⑤社会福祉協議会	⑥かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師などの医療職	⑦その他
男性・年齢	65～74歳	269	7.4	5.9	12.6	1.5	2.2	8.6	0.4
	75～84歳	254	4.3	8.3	11.0	1.6	2.0	7.1	-
	85歳以上	79	7.6	12.7	24.1	1.3	3.8	17.7	-
女性・年齢	65～74歳	337	9.2	13.1	19.3	0.9	2.7	9.8	0.3
	75～84歳	310	8.4	9.7	18.1	3.2	4.5	13.5	1.3
	85歳以上	106	10.4	9.4	28.3	4.7	3.8	16.0	-
圏域	五條	315	8.6	9.2	18.7	2.9	4.1	13.3	0.6
	五條東	345	6.7	11.9	17.7	1.4	3.2	9.9	0.6
	野原	203	9.4	11.8	20.2	2.5	3.0	14.3	-
	五條西	294	6.1	7.5	12.9	0.7	2.0	6.1	0.7
	西吉野	132	10.6	6.1	18.2	2.3	2.3	12.1	-
	大塔	66	6.1	10.6	13.6	4.5	3.0	12.1	-
認定状況	一般高齢者	1,218	6.1	8.6	13.5	1.3	2.6	9.8	0.3
	要支援認定者	137	22.6	19.0	49.6	8.0	6.6	20.4	1.5
家族構成	1人暮らし	255	9.0	9.4	18.0	5.1	4.7	9.8	1.2
	夫婦2人暮らし	585	6.3	8.2	13.7	1.0	2.4	9.9	0.3
	息子・娘との2世帯	197	7.6	8.1	16.8	0.5	2.0	12.2	-
幸福感	低い(0～5点)	345	9.0	8.4	19.4	2.3	3.2	11.6	1.2
	中程度(6～8点)	625	6.6	10.7	16.5	2.2	3.5	9.9	0.2
	高い(9～10点)	310	8.1	8.7	16.8	1.0	1.9	11.9	-
健康感	よい	1,082	6.6	9.2	15.0	1.6	2.6	9.8	0.3
	よくない	252	13.5	11.9	27.4	4.0	5.2	15.5	1.2
孤独感	ない	936	7.2	9.5	15.5	1.6	2.6	9.4	0.3
	たまにある	234	9.8	11.1	21.4	1.7	4.7	15.0	-
	ある	97	11.3	8.2	26.8	5.2	4.1	11.3	2.1
社会参画	参画なし	230	9.1	9.1	20.4	1.3	3.0	12.6	0.4
	参画あり	743	9.8	10.8	18.2	2.4	3.5	12.2	0.1
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	7.3	10.7	16.9	2.1	2.4	10.5	0.4
	頻度:中	656	7.6	10.2	16.9	2.0	3.4	11.1	0.3
	頻度:低	195	9.2	5.6	18.5	1.5	3.6	11.3	1.0
経済状況	ゆとりがある	106	12.3	14.2	21.7	0.9	1.9	10.4	-
	ふつう	728	8.1	10.0	16.9	1.9	3.3	10.9	0.3
	苦しい	372	7.0	8.6	17.7	2.7	3.2	10.5	0.5
IADL	高	1,081	7.2	9.3	15.8	1.5	2.8	10.2	0.5
	中	113	7.1	11.5	17.7	3.5	4.4	9.7	-
	低	101	14.9	12.9	30.7	5.9	5.0	18.8	-

相談先の認知状況 ※「知っている、相談したことがある」+「知っているが、相談したことはない」

分析視点		n	①地域包括支援センター	②市役所窓口(介護福祉課)	③ケアマネジャー(介護支援専門員)	④民生委員児童委員	⑤社会福祉協議会	⑥かかりつけの医師・歯科医師・薬剤師などの医療職	⑦その他
男性・年齢	65～74歳	269	42.7	61.3	55.0	50.2	44.2	56.6	1.5
	75～84歳	254	34.2	57.5	45.3	39.4	39.0	47.7	2.0
	85歳以上	79	29.1	40.5	39.3	27.9	27.9	41.8	-
女性・年齢	65～74歳	337	50.1	63.5	62.6	48.4	46.0	49.0	1.5
	75～84歳	310	35.5	52.3	51.3	42.9	34.5	45.1	2.9
	85歳以上	106	32.1	37.7	47.2	34.9	21.7	36.8	2.8
圏域	五條	315	39.1	56.8	51.4	43.9	39.3	48.9	3.1
	五條東	345	37.7	58.3	53.4	45.2	39.4	49.0	1.8
	野原	203	37.0	53.2	54.7	41.9	34.0	49.3	0.5
	五條西	294	43.5	60.2	52.4	41.2	40.4	46.9	2.4
	西吉野	132	36.4	47.0	51.5	42.5	35.6	46.2	0.8
	大塔	66	51.6	48.5	53.0	51.5	45.4	42.4	1.5
認定状況	一般高齢者	1,218	39.5	57.6	51.9	44.6	40.3	49.5	1.9
	要支援認定者	137	41.6	41.6	59.9	34.3	24.8	35.0	1.5
家族構成	1人暮らし	255	35.7	48.6	49.0	42.4	35.3	40.4	3.2
	夫婦2人暮らし	585	41.9	59.0	52.3	44.2	40.0	48.2	1.8
	息子・娘との2世帯	197	36.5	59.9	51.3	39.6	38.0	54.3	1.0
幸福感	低い(0～5点)	345	34.2	48.7	50.1	35.1	31.9	40.6	2.4
	中程度(6～8点)	625	42.1	61.9	55.2	47.5	42.5	51.0	2.0
	高い(9～10点)	310	43.6	56.1	54.2	47.8	42.2	54.5	1.6
健康感	よい	1,082	40.2	57.3	52.8	45.0	39.7	49.5	1.9
	よくない	252	38.5	51.2	53.6	37.3	35.0	42.5	2.4
孤独感	ない	936	42.2	59.9	54.6	47.9	41.8	51.5	2.2
	たまにある	234	38.0	53.8	51.3	35.9	35.9	43.2	0.4
	ある	97	29.9	37.1	47.4	29.9	27.8	35.0	3.1
社会参画	参画なし	230	38.2	54.3	52.6	34.3	30.8	40.4	3.0
	参画あり	743	46.5	64.5	59.7	52.6	47.9	58.0	1.2
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	44.1	58.8	54.7	50.2	46.2	53.2	2.1
	頻度:中	656	39.3	58.5	54.4	43.8	38.2	48.6	1.7
	頻度:低	195	31.8	45.1	44.1	28.7	23.6	36.9	2.0
経済状況	ゆとりがある	106	48.1	68.9	61.3	54.7	52.8	63.2	-
	ふつう	728	40.8	56.7	52.6	43.9	38.6	48.9	1.8
	苦しい	372	34.4	49.7	47.5	37.1	32.8	41.4	2.1
IADL	高	1,081	41.2	57.8	53.9	45.7	40.3	49.4	2.2
	中	113	27.5	50.4	42.5	32.7	30.1	38.0	1.8
	低	101	40.6	47.6	50.5	36.6	35.7	43.6	-

(6) 現在や今後の生活において不安に感じる事があれば教えてください。(〇はいくつでも)

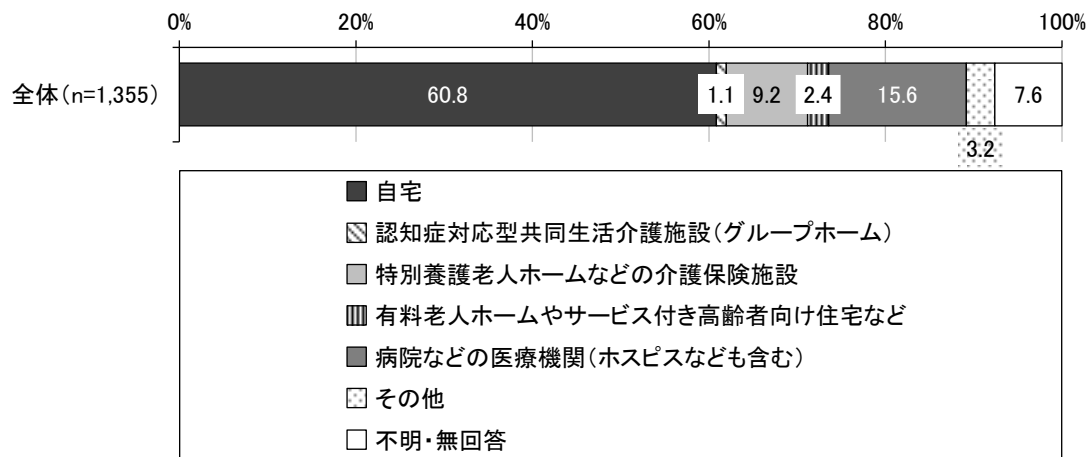
現在や今後の生活において不安に感じる事についてみると「病気や健康状態のこと」が71.0%と最も高く、次いで、「認知症になること」が45.3%、「自然災害(地震、水害など)への備え」が34.2%となっています。



問 11 住まいについて

(1) あなたは、人生の最期をどこで迎えたいと思いますか。(ひとつだけ○)

人生の最期をどこで迎えたいかについてみると、「自宅」が 60.8%と最も高く、次いで、「病院などの医療機関（ホスピスなども含む）」が 15.6%、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が 9.2%となっています。

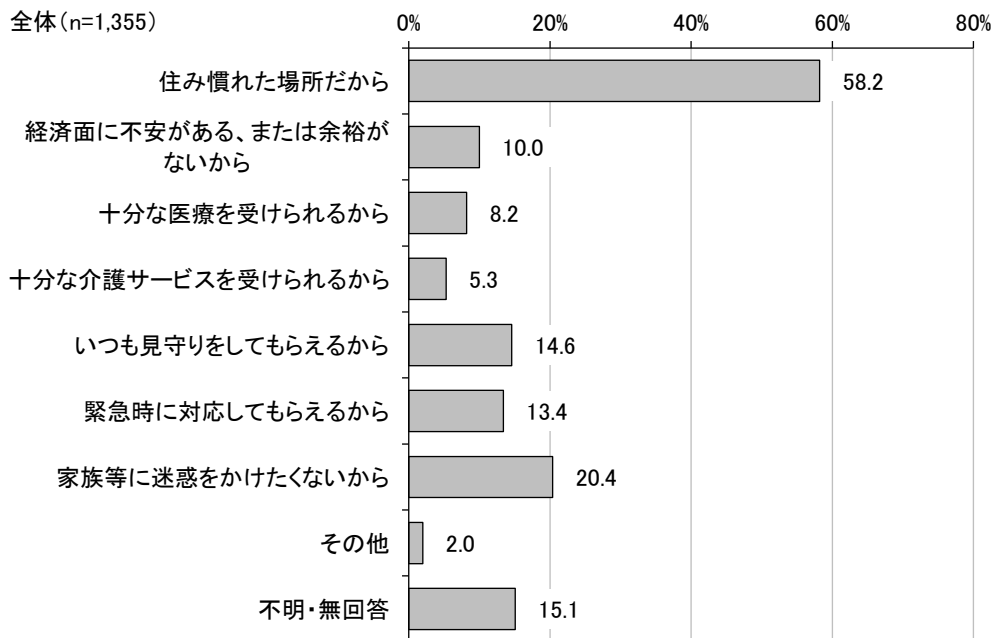


分析視点	n	自宅	認知症対応型共同生活介護施設(グループホーム)	特別養護老人ホームなどの介護保険施設	有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅など	病院などの医療機関(ホスピスなども含む)	その他	不明・無回答	
男性・年齢	65～74歳	269	60.6	0.4	9.3	3.0	15.6	7.4	3.7
	75～84歳	254	70.1	0.8	5.9	1.2	12.2	1.2	8.7
	85歳以上	79	69.6	1.3	5.1	2.5	7.6	3.8	10.1
女性・年齢	65～74歳	337	49.0	0.9	12.2	3.6	21.7	4.5	8.3
	75～84歳	310	60.6	2.6	10.0	2.3	15.5	0.6	8.4
	85歳以上	106	70.8	-	8.5	0.9	10.4	0.9	8.5
圏域	五條	315	68.3	1.0	8.3	2.9	13.0	2.5	4.1
	五條東	345	63.2	0.9	8.4	2.6	15.4	2.6	7.0
	野原	203	57.1	1.5	11.3	3.4	15.3	1.5	9.9
	五條西	294	57.8	1.4	8.2	2.0	17.7	5.8	7.1
	西吉野	132	55.3	-	10.6	0.8	14.4	4.5	14.4
	大塔	66	48.5	3.0	13.6	1.5	22.7	1.5	9.1
家族構成	1人暮らし	255	56.1	3.1	11.4	5.1	11.8	3.1	9.4
	夫婦2人暮らし	585	63.4	0.5	8.2	1.5	15.7	3.8	6.8
	息子・娘との2世帯	197	63.5	1.5	8.1	-	18.3	2.0	6.6
幸福感	低い(0～5点)	345	58.8	1.2	12.5	2.3	15.7	2.0	7.5
	中程度(6～8点)	625	60.3	1.0	8.5	3.0	16.3	4.0	6.9
	高い(9～10点)	310	63.9	1.0	7.1	1.6	16.1	3.2	7.1
健康感	よい	1,082	61.2	1.1	9.1	2.7	15.7	3.0	7.2
	よくない	252	59.1	0.8	9.9	1.2	15.9	4.8	8.3
孤独感	ない	936	63.9	1.3	8.5	1.7	15.8	3.3	5.4
	たまにある	234	54.7	-	12.0	3.4	17.1	2.6	10.3
	ある	97	54.6	2.1	12.4	3.1	12.4	4.1	11.3
社会参画	参画なし	230	59.6	1.3	9.6	1.3	17.4	4.3	6.5
	参画あり	743	61.2	1.1	9.4	2.7	17.4	3.6	4.6
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	63.0	1.3	7.3	3.2	15.8	3.0	6.4
	頻度:中	656	60.1	0.9	9.0	2.3	16.9	2.9	7.9
	頻度:低	195	60.0	0.5	14.9	1.5	11.8	5.1	6.2
経済状況	ゆとりがある	106	59.4	-	10.4	4.7	16.0	3.8	5.7
	ふつう	728	62.4	0.8	8.0	2.7	15.4	2.7	8.0
	苦しい	372	62.1	2.2	11.6	1.1	12.9	4.3	5.9

★（1-1）および（1-2）は、（1）で選択した内容について回答してください。

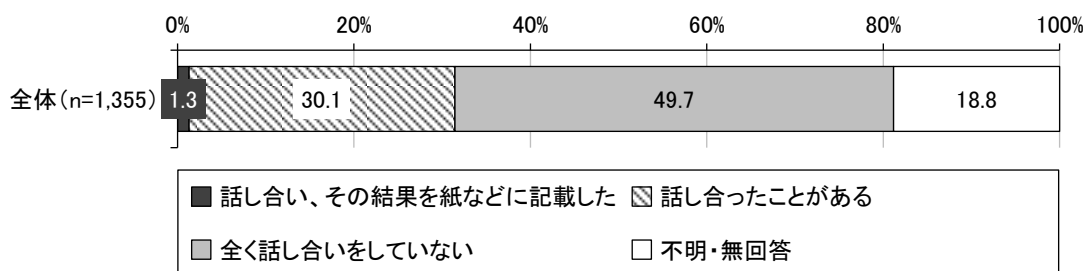
（1-1）その場所を選んだ理由を教えてください。（〇はいくつでも）

選んだ理由についてみると、「住み慣れた場所だから」が58.2%と最も高く、次いで、「家族等に迷惑をかけたくないから」が20.4%、「いつも見守りをしてもらえるから」が14.6%となっています。



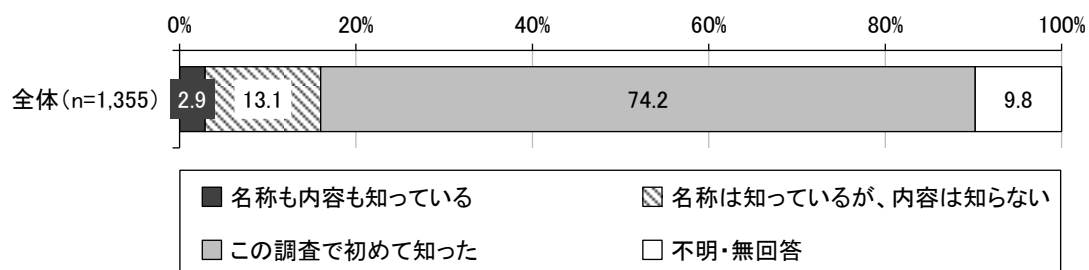
（1-2）上記の意向について、誰かと話し合っていますか。（ひとつだけ〇）

誰かと話し合っているかについてみると、「全く話し合いをしていない」が49.7%と最も高く、次いで、「話し合ったことがある」が30.1%、「話し合い、その結果を紙などに記載した」が1.3%となっています。



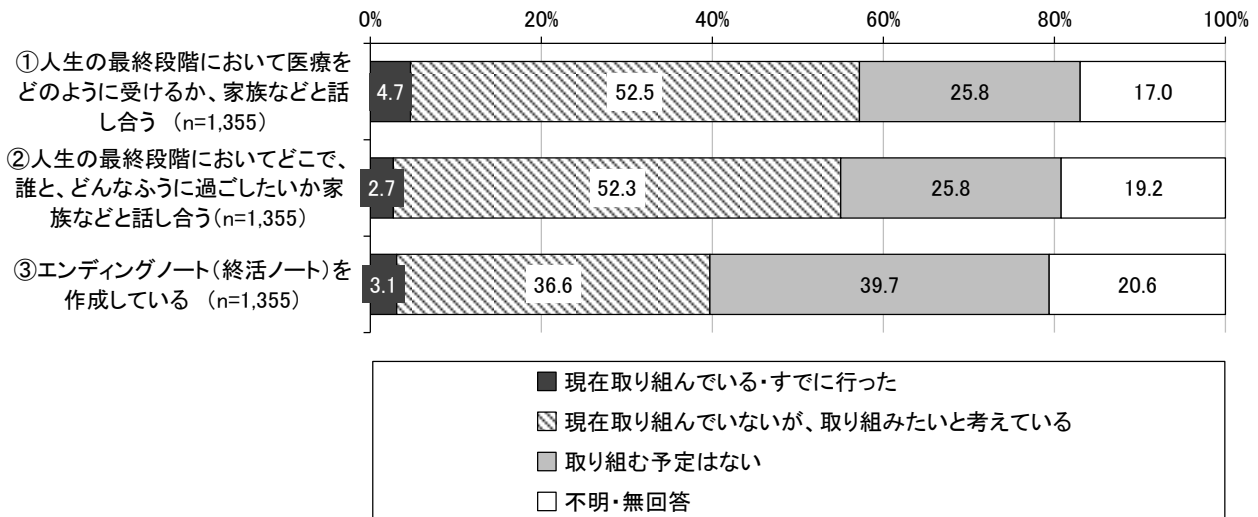
(2) あなたは、「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング／ACP）」という言葉についてご存じですか。（ひとつだけ○）

「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング／ACP）」という言葉を知っているかについてみると、「この調査で初めて知った」が74.2%と最も高く、次いで、「名称は知っているが、内容は知らない」が13.1%、「名称も内容も知っている」が2.9%となっています。



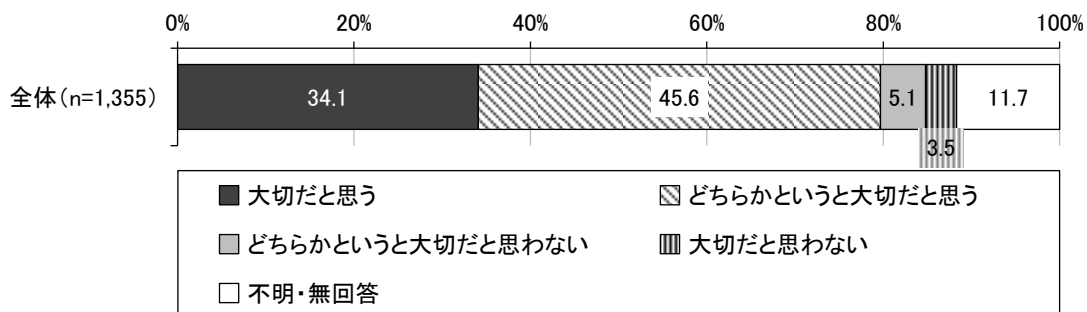
(3) あなたは、人生会議（アドバンス・ケア・プランニング／ACP）に関する、次の取り組みを行っていますか。（①から③のそれぞれについて、ひとつだけ○）

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング／ACP）に関する取り組みを行っているかについてみると、「①人生の最終段階において医療をどのように受けるか、家族などと話し合う」「②人生の最終段階においてどこで、誰と、どんなふうに過ごしたいか家族などと話し合う」は「現在取り組んでいないが、取り組みたいと考えている」が、「③エンディングノート（終活ノート）を作成している」は「取り組む予定はない」が最も高くなっています。



(4) 「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング／ACP）」について大切だと思いますか。（ひとつだけ○）

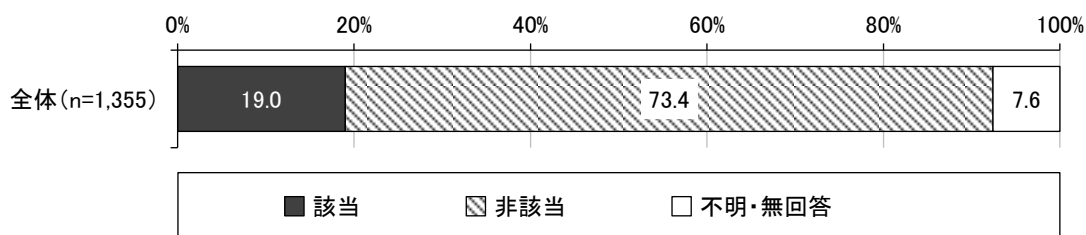
「人生会議（アドバンス・ケア・プランニング／ACP）」について大切だと思うかについてみると、「どちらかという大切に思う」が45.6%と最も高く、次いで、「大切だと思う」が34.1%、「どちらかという大切に思わない」が5.1%となっています。



生活機能評価

(1) 運動機能の低下

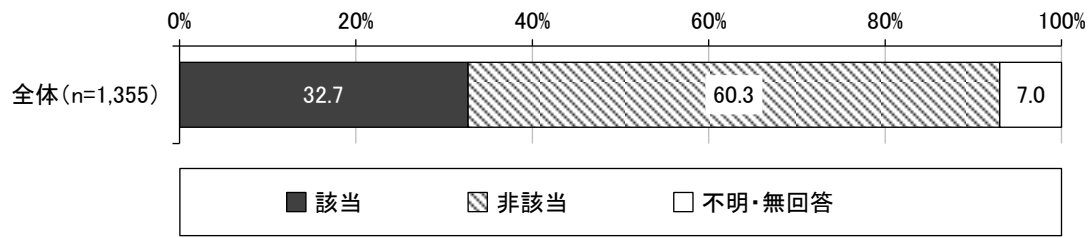
運動機能の低下リスクについてみると、「該当」が19.0%、「非該当」が73.4%となっています。



分析視点		n	該当	非該当	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	8.9	83.6	7.4
	75～84歳	254	16.1	75.6	8.3
	85歳以上	79	39.2	53.2	7.6
女性・年齢	65～74歳	337	10.4	80.1	9.5
	75～84歳	310	23.2	71.0	5.8
	85歳以上	106	50.9	43.4	5.7
圏域	五條	315	22.5	70.8	6.7
	五條東	345	17.4	76.5	6.1
	野原	203	23.2	70.4	6.4
	五條西	294	13.6	79.6	6.8
	西吉野	132	21.2	66.7	12.1
	大塔	66	16.7	65.2	18.2
認定状況	一般高齢者	1,218	12.8	79.5	7.7
	要支援認定者	137	73.7	19.7	6.6
幸福感	低い(0～5点)	345	28.7	64.9	6.4
	中程度(6～8点)	625	15.0	77.8	7.2
	高い(9～10点)	310	12.3	80.0	7.7
健康感	よい	1,082	10.6	81.4	7.9
	よくない	252	53.6	41.7	4.8
孤独感	ない	936	14.4	78.2	7.4
	たまにある	234	24.4	71.4	4.3
	ある	97	50.5	45.4	4.1
社会参画	参画なし	230	40.0	54.3	5.7
	参画あり	743	13.7	79.9	6.3
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	13.9	79.3	6.8
	頻度:中	656	16.9	75.2	7.9
	頻度:低	195	36.4	57.4	6.2
転倒リスク	該当	443	41.3	56.4	2.3
	非該当	817	8.8	90.9	0.2
閉じこもりリスク	該当	294	42.5	55.1	2.4
	非該当	966	13.6	85.7	0.7

(2) 転倒リスク

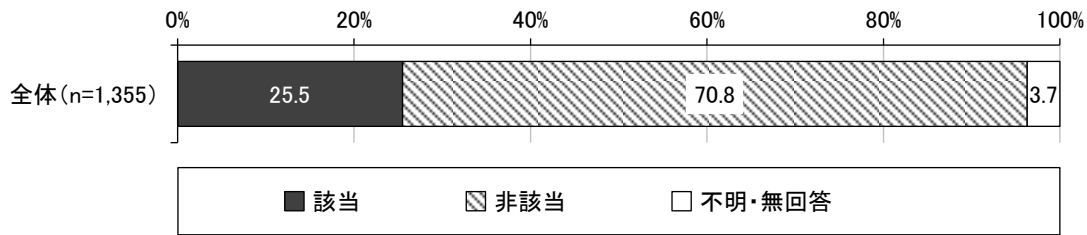
転倒リスクについてみると、「該当」が32.7%、「非該当」が60.3%となっています。



分析視点		n	該当	非該当	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	25.3	67.3	7.4
	75～84歳	254	33.5	57.9	8.7
	85歳以上	79	40.5	53.2	6.3
女性・年齢	65～74歳	337	29.4	61.7	8.9
	75～84歳	310	32.9	62.9	4.2
	85歳以上	106	53.8	41.5	4.7
圏域	五條	315	35.2	57.8	7.0
	五條東	345	35.1	59.7	5.2
	野原	203	33.5	60.6	5.9
	五條西	294	24.5	69.0	6.5
	西吉野	132	36.4	53.0	10.6
	大塔	66	34.8	50.0	15.2
認定状況	一般高齢者	1,218	29.6	63.3	7.1
	要支援認定者	137	59.9	33.6	6.6
幸福感	低い(0～5点)	345	40.6	53.6	5.8
	中程度(6～8点)	625	30.6	63.0	6.4
	高い(9～10点)	310	27.4	64.8	7.7
健康感	よい	1,082	27.9	64.8	7.3
	よくない	252	52.4	42.9	4.8
孤独感	ない	936	28.4	64.9	6.7
	たまにある	234	40.6	56.0	3.4
	ある	97	55.7	40.2	4.1
社会参画	参画なし	230	40.0	54.3	5.7
	参画あり	743	29.5	64.7	5.8
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	30.8	62.6	6.6
	頻度:中	656	31.6	61.3	7.2
	頻度:低	195	39.5	54.4	6.2
運動機能低下リスク	該当	257	71.2	28.0	0.8
	非該当	995	25.1	74.7	0.2
閉じこもりリスク	該当	294	44.6	54.4	1.0
	非該当	966	32.2	67.5	0.3
もの忘れリスク	該当	532	41.7	53.2	5.1
	非該当	760	26.4	66.2	7.4
うつ傾向リスク	該当	510	41.2	53.7	5.1
	非該当	825	27.4	64.8	7.8

(3) 口腔機能の低下

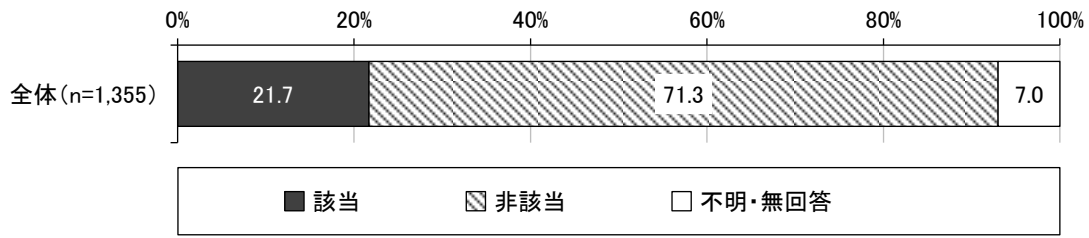
口腔機能の低下リスクについてみると、「該当」が25.5%、「非該当」が70.8%となっています。



分析視点		n	該当	非該当	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	21.2	76.2	2.6
	75～84歳	254	24.8	69.3	5.9
	85歳以上	79	44.3	49.4	6.3
女性・年齢	65～74歳	337	17.8	79.5	2.7
	75～84歳	310	27.4	70.0	2.6
	85歳以上	106	42.5	51.9	5.7
圏域	五條	315	26.3	71.1	2.5
	五條東	345	22.6	72.5	4.9
	野原	203	30.5	66.0	3.4
	五條西	294	22.8	73.5	3.7
	西吉野	132	31.1	64.4	4.5
	大塔	66	21.2	77.3	1.5
認定状況	一般高齢者	1,218	22.3	74.1	3.5
	要支援認定者	137	53.3	41.6	5.1
幸福感	低い(0～5点)	345	34.2	61.7	4.1
	中程度(6～8点)	625	23.0	74.2	2.7
	高い(9～10点)	310	17.4	78.7	3.9
健康感	よい	1,082	18.8	77.9	3.3
	よくない	252	53.6	43.3	3.2
孤独感	ない	936	20.4	76.9	2.7
	たまにある	234	34.2	62.8	3.0
	ある	97	55.7	42.3	2.1
社会参画	参画なし	230	36.5	60.0	3.5
	参画あり	743	21.4	76.7	1.9
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	17.5	78.4	4.1
	頻度:中	656	27.6	69.4	3.0
	頻度:低	195	35.4	62.1	2.6
もの忘れリスク	該当	532	39.5	57.7	2.8
	非該当	760	15.5	81.3	3.2
うつ傾向リスク	該当	510	37.6	59.2	3.1
	非該当	825	18.2	78.4	3.4

(4) 閉じこもり傾向

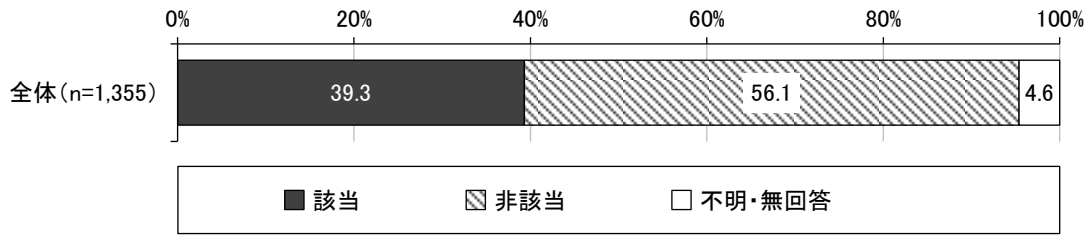
閉じこもり傾向についてみると、「該当」が21.7%、「非該当」が71.3%となっています。



分析視点		n	該当	非該当	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	11.9	80.7	7.4
	75～84歳	254	15.0	77.2	7.9
	85歳以上	79	31.6	62.0	6.3
女性・年齢	65～74歳	337	15.4	75.7	8.9
	75～84歳	310	28.4	66.5	5.2
	85歳以上	106	55.7	40.6	3.8
圏域	五條	315	21.6	71.4	7.0
	五條東	345	23.8	70.7	5.5
	野原	203	21.2	72.9	5.9
	五條西	294	10.9	82.3	6.8
	西吉野	132	30.3	60.6	9.1
	大塔	66	43.9	40.9	15.2
認定状況	一般高齢者	1,218	18.9	73.9	7.2
	要支援認定者	137	46.7	48.2	5.1
幸福感	低い(0～5点)	345	30.4	63.8	5.8
	中程度(6～8点)	625	17.9	75.7	6.4
	高い(9～10点)	310	17.4	74.2	8.4
健康感	よい	1,082	16.8	75.7	7.5
	よくない	252	41.7	54.4	4.0
孤独感	ない	936	18.6	74.6	6.8
	たまにある	234	28.6	68.4	3.0
	ある	97	37.1	57.7	5.2
社会参画	参画なし	230	39.6	54.3	6.1
	参画あり	743	14.9	79.3	5.8
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	12.6	81.0	6.4
	頻度:中	656	23.8	68.9	7.3
	頻度:低	195	35.9	58.5	5.6
運動機能低下リスク	該当	257	48.6	51.0	0.4
	非該当	995	16.3	83.2	0.5
うつ傾向リスク	該当	510	26.5	68.2	5.3
	非該当	825	18.4	73.8	7.8

(5) 認知機能の低下（もの忘れリスク）

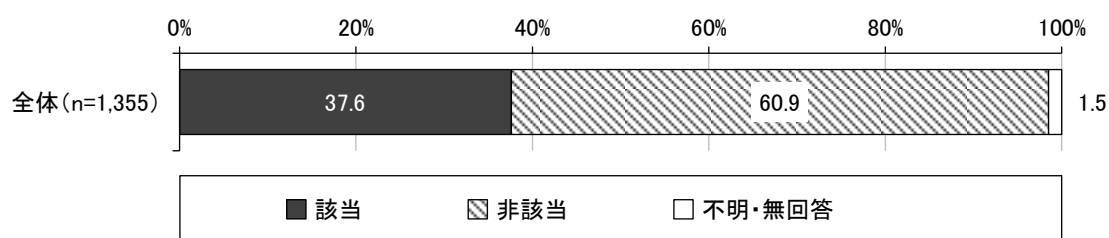
認知機能の低下リスクについてみると、「該当」が39.3%、「非該当」が56.1%となっています。



分析視点		n	該当	非該当	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	33.8	62.8	3.3
	75～84歳	254	41.7	54.3	3.9
	85歳以上	79	59.5	36.7	3.8
女性・年齢	65～74歳	337	32.3	63.5	4.2
	75～84歳	310	39.0	55.5	5.5
	85歳以上	106	54.7	35.8	9.4
圏域	五條	315	41.6	55.2	3.2
	五條東	345	35.7	59.7	4.6
	野原	203	42.4	52.7	4.9
	五條西	294	35.7	58.8	5.4
	西吉野	132	43.2	50.8	6.1
	大塔	66	45.5	50.0	4.5
認定状況	一般高齢者	1,218	37.1	58.5	4.4
	要支援認定者	137	58.4	35.0	6.6
幸福感	低い(0～5点)	345	47.8	47.2	4.9
	中程度(6～8点)	625	38.4	58.2	3.4
	高い(9～10点)	310	29.4	65.8	4.8
孤独感	ない	936	35.6	61.9	2.6
	たまにある	234	49.6	47.0	3.4
	ある	97	59.8	38.1	2.1
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	33.5	61.8	4.7
	頻度:中	656	41.0	55.6	3.4
	頻度:低	195	49.7	45.6	4.6
読書習慣	あり	829	35.1	63.7	1.2
	なし	474	49.6	47.9	2.5
運動機能低下リスク	該当	257	58.4	37.0	4.7
	非該当	995	35.5	60.8	3.7
転倒リスク	該当	443	50.1	45.4	4.5
	非該当	817	34.6	61.6	3.8
口腔機能低下リスク	該当	345	60.9	34.2	4.9
	非該当	960	32.0	64.4	3.6
うつ傾向リスク	該当	510	51.8	44.1	4.1
	非該当	825	31.5	64.2	4.2

(6) うつ傾向

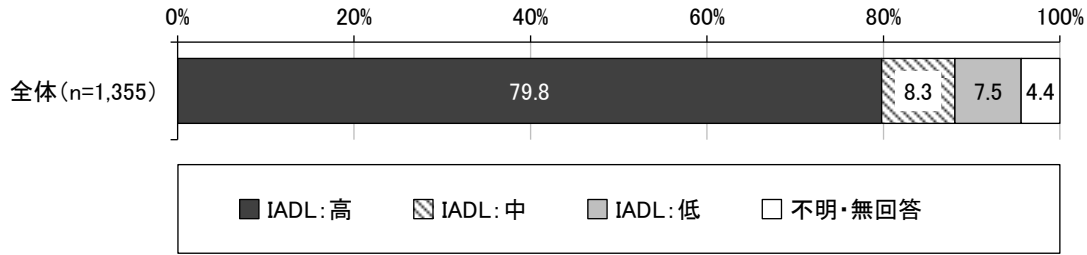
うつ傾向リスクについてみると、「該当」が37.6%、「非該当」が60.9%となっています。



分析視点		n	該当	非該当	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	34.2	63.9	1.9
	75～84歳	254	35.0	63.8	1.2
	85歳以上	79	44.3	55.7	-
女性・年齢	65～74歳	337	35.6	63.5	0.9
	75～84歳	310	41.3	57.1	1.6
	85歳以上	106	43.4	52.8	3.8
圏域	五條	315	40.6	58.1	1.3
	五條東	345	37.1	60.9	2.0
	野原	203	39.4	60.1	0.5
	五條西	294	35.4	63.9	0.7
	西吉野	132	33.3	65.9	0.8
	大塔	66	39.4	53.0	7.6
認定状況	一般高齢者	1,218	35.7	63.1	1.2
	要支援認定者	137	54.7	41.6	3.6
幸福感	低い(0～5点)	345	61.2	38.6	0.3
	中程度(6～8点)	625	35.4	64.6	-
	高い(9～10点)	310	17.1	82.9	-
健康感	よい	1,082	30.1	69.4	0.5
	よくない	252	71.8	27.4	0.8
孤独感	ない	936	27.5	71.9	0.6
	たまにある	234	62.0	35.9	2.1
	ある	97	79.4	17.5	3.1
社会参画	参画なし	230	48.3	50.9	0.9
	参画あり	743	35.7	63.7	0.7
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	28.6	70.3	1.1
	頻度:中	656	40.1	59.8	0.2
	頻度:低	195	53.8	45.1	1.0
経済状況	ゆとりがある	106	25.5	74.5	-
	ふつう	728	35.3	63.9	0.8
	苦しい	372	49.7	48.4	1.9
運動機能低下リスク	該当	257	62.3	35.8	1.9
	非該当	995	32.3	66.8	0.9
閉じこもりリスク	該当	294	45.9	51.7	2.4
	非該当	966	36.0	63.0	0.9
もの忘れリスク	該当	532	49.6	48.9	1.5
	非該当	760	29.6	69.7	0.7

(7) 手段的自立度 (IADL)

手段的自立度についてみると、「IADL：高」が79.8%、「IADL：中」が8.3%「IADL：低」が7.5%となっています。



分析視点		n	高	中	低	不明・無回答
男性・年齢	65～74歳	269	82.5	7.1	6.3	4.1
	75～84歳	254	76.8	13.0	6.3	3.9
	85歳以上	79	57.0	16.5	21.5	5.1
女性・年齢	65～74歳	337	91.7	1.5	2.1	4.7
	75～84歳	310	82.6	9.7	5.2	2.6
	85歳以上	106	50.9	12.3	26.4	10.4
圏域	五條	315	79.0	8.3	9.5	3.2
	五條東	345	80.6	8.1	7.5	3.8
	野原	203	76.4	8.9	9.9	4.9
	五條西	294	85.0	6.1	3.7	5.1
	西吉野	132	77.3	10.6	6.8	5.3
	大塔	66	71.2	13.6	7.6	7.6
認定状況	一般高齢者	1,218	83.3	7.5	4.7	4.5
	要支援認定者	137	48.2	16.1	32.1	3.6
幸福感	低い(0～5点)	345	72.5	12.2	9.9	5.5
	中程度(6～8点)	625	83.5	7.4	6.2	2.9
	高い(9～10点)	310	85.2	5.2	5.2	4.5
健康感	よい	1,082	85.0	6.9	4.2	3.9
	よくない	252	60.7	13.5	21.4	4.4
孤独感	ない	936	84.7	7.5	5.6	2.2
	たまにある	234	79.1	9.4	8.1	3.4
	ある	97	62.9	13.4	22.7	1.0
社会参画	参画なし	230	67.4	10.4	20.4	1.7
	参画あり	743	86.9	7.4	3.9	1.7
友人・知人と会う頻度	頻度:高	468	85.9	5.8	4.1	4.3
	頻度:中	656	83.1	9.0	5.0	2.9
	頻度:低	195	61.0	11.3	23.1	4.6
運動機能低下リスク	該当	257	50.2	16.7	29.6	3.5
	非該当	995	87.9	6.2	2.1	3.7
閉じこもりリスク	該当	294	58.8	15.6	21.1	4.4
	非該当	966	86.3	6.2	3.7	3.7

アンケート調査結果の総括

(1) 高齢者の状態像

- ・家族構成をみると、1人暮らしと回答した方が全体の約2割を占めています。85歳以上で1人暮らしの回答が高くなるほか、要支援認定者の場合にも回答が高くなる傾向が見られます。また、一人暮らしの方は幸福感が低く、孤独感が高くなる傾向もみられ、比較的リスクの高い層として捉えられます。〈問1(1)〉
- ・BMIについては、全体の約7割が適正範囲に収まっています。要支援認定者や健康感がよくないと回答した方、経済状況が苦しい方、運動機能低下リスクに該当している方は「適正」が低く、「やせ」あるいは「太りすぎ」が高くなる傾向が見られます。なお、健康感がよくない方や孤独感が高い方、運動機能低下リスクに該当している方は、6か月間で2～3kgの体重減少があったという回答が高くなっており、低栄養状態に陥っている可能性が懸念されます。〈問3(1)、(7)〉
- ・歯の数と入れ歯の利用状況については、全体では20本以上で入れ歯利用なしという回答が高くなっていますが、年齢が上がるにつれて低下する傾向が見られるほか、1人暮らしの場合や健康感がよくない場合、経済状況が苦しい場合にも低下する傾向が見られます。〈問3(6)〉
- ・半数以上の方が、毎日誰かと共に食事を食べる機会があると回答していますが、年齢が上がるにつれて「毎日ある」という回答が低下する傾向が見られるほか、1人暮らしの場合は「毎日ある」は1割未満まで低下し、「ほとんどない」という該当が高くなる傾向が見られます。幸福感が高い方や健康感がよいと回答した方、孤独感はないと回答した方ほど「毎日ある」という回答が高くなる傾向が見られることより、共食の機会は心身両面において健康状態を保つことに一定の役割を果たしている可能性がうかがえます。〈問3(8)〉
- ・回答者の孤独感についてうかがった設問では、約7割の方が孤独感はないと回答していますが、要支援認定者の場合や1人暮らしの場合に「時々ある」という回答が高くなる傾向が見られます。なお、男性の場合は年齢の上昇に伴って「時々ある」も高くなる傾向が見られる一方、女性の場合は年齢の上昇と孤独感の変化の間に顕著な関係性は見られませんでした。〈問4(22)〉

◎高齢者の生活実態をみると、85歳以上や要支援認定者では一人暮らしが多く、孤独感や幸福感の低下がみられるなど、見守りや支援を要する層が浮かび上がります。また、健康感が低い方、経済的に苦しい方、運動機能低下リスクのある方では、やせ・太りすぎや体重減少、口腔状態の悪化がみられ、低栄養の進行が懸念されます。さらに、一人暮らしでは共食の機会が乏しく、孤独感とも関連しています。今後は、一人暮らし高齢者等への見守り、通いの場や共食機会の充実、口腔・栄養・運動を一体的に支える介護予防の強化が必要です。

(2) 地域活動

- ・地域活動の参加状況を見ると、少なくとも年1回以上参加している活動として町内会・自治会や収入のある仕事を挙げる意見が多くなっています。なお、町内会・自治会や収入のある仕事については年齢が上がるにつれて参加率も低下する一方、介護予防のための通いの場の回答が高くなる傾向が見られます。〈問5(1)〉
- ・回答者全体の約半数が、地域のグループ活動に参加者として関わりたいと回答しています。若い年

年齢の方ほど参加意向が高くなっているほか、現在何かしらの地域活動に参加されている方や友人・知人と会う頻度が高い方ほど参加意向が高くなっています。一方で、企画者としての参加については、参加したいという回答は3割程度まで減少しており、全体としては参加したくないという回答が高くなっています。しかしこちらの場合も、社会参画のある方や友人・知人と会う頻度が高い方ほど参加意向が高くなっています。〈問5(2)(3)〉

- ・介護予防教室の参加意向については、参加したいという回答が全体の約半数を占めています。要支援認定を受けていない方や健康感がよいと回答した方、運動機能低下リスクに該当していない方など、比較的健康な方において参加意向が高くなる傾向が見られます。なお、健康への関心から見た場合、関心がある方とない方の間では参加意向に倍以上の差(関心あり:56.0%、関心なし:24.0%)が生じています。〈問5(5)〉

◎地域活動については、町内会・自治会や就労への参加が中心ですが、年齢の上昇に伴い参加率は低下し、一方で介護予防の通いの場への参加は高まる傾向がみられます。また、地域活動への参加意向は参加者としては約半数あるものの、企画・運営側となると低下しており、担い手確保が課題です。加えて、現在の社会参加や友人・知人との交流の多さが、今後の参加意向にもつながっています。今後は、健康なうちから参加しやすい地域活動を広げるとともに、交流機会の少ない層への働きかけや、無理なく関われる運営補助等を通じて参加の裾野を広げる必要があります。

(3) 認知症

- ・認知症に関する相談窓口を知っているという回答は、回答者全体の約3割となっています。社会参画のない方や友人・知人と会う頻度が少ない方、閉じこもりリスクに該当する方では知っているという回答が低くなる傾向が見られ、社会的なつながりが希薄な方ほど、相談窓口に関する情報を得られていない可能性がうかがえます。また、もの忘れリスクに該当する方(＝認知機能が低下している可能性のある方)も知っているという回答が低くなっています。〈問9(2)〉
- ・全体の約半数が「将来的な不安はあるものの、現在抱える不安はない」と回答していますが、年齢が上がるにつれて上記選択肢の回答は低下しており、代わりに「物忘れが増えたなどの不安もあるが、問題なく生活をしている」が上昇しています。もの忘れリスクに該当する方は「物忘れが増えたなどの不安もあるが、問題なく生活をしている」が該当しない方と比べて特に高く、自覚症状はある一方で現状を問題視していないという傾向が見られます。〈問9(3)〉
- ・認知症について学びたいと思うかどうかについて、半数以上の方が学びたい(選択肢「思う」+「どちらかというと思う」)と回答しています。学びたい内容としては認知症の予防や認知症の症状についてという回答が高く、次いで利用できるサービス、認知症の人への対応方法といった回答が見られます。〈問9(4)、(4-1)〉
- ・認知症に対するイメージについては、全体の約半数が、今まで通りの暮らしや今まで暮らしてきた地域での生活を継続できるといった比較的ポジティブな認識を持っている一方、選択肢として回答が最も高かったのは「認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる」(27.7%)で、認知症になるとほとんど何もできなくなってしまうという認識を持っている方が一定数いることがうかがえます。〈問9(5)〉
- ・求める認知症施策については、全体では早期発見・早期診断の仕組みづくりという回答が最も高く

なっていますが、認知症に対するイメージと求める認知症施策の関係を確認すると、認知症になるとほとんど何もできなくなってしまうという認識を持っている方では施設整備を求める回答が高くなっている一方、ポジティブな認識を持っている方は認知症に関する知識や情報の周知、研修会の開催などを求める回答が高くなっています。〈問9（7）〉

◎認知症に関しては、相談窓口の認知が約3割にとどまり、特に社会的なつながりが希薄な方やもの忘れリスクのある方に情報が届きにくい傾向が見られます。また、不安や自覚症状があっても現状を問題視していない層が一定数存在し、受診や相談の遅れにつながるおそれがあります。一方で、予防や症状、利用できるサービス等を学びたい意向は高く、早期発見・早期診断を求める声も多くなっています。今後は、孤立しがちな層へ届く周知と学習機会の充実、認知症への過度に否定的なイメージの改善、早期相談につなぐ地域支援体制の強化が必要です。

（4）支援とのつながり

- ・家族や友人・知人以外の相談相手について、全体では「そのような人はいない」という回答が4割程度で最も高くなっています。ただし、年齢が上がるにつれて、また、要支援認定者の場合にケアマネジャーという回答が高くなる傾向が見られます。次いで回答が高い相談相手は「医師・歯科医師・看護師」となっており、親しい人以外の相談先として医療機関が重要な役割を担っていることがうかがえます。なお、1人暮らしの方や友人・知人と会う頻度が高い方は「社会福祉協議会・民生委員」が若干高くなる傾向が見られ、前者は民生委員による見守り、後者は社協が行う地域活動等への参加によって知る機会があるものと思われます。〈問7（5）〉
- ・介護などの悩みの相談先についての認知・利用状況をうかがった設問では、ケアマネジャーや医療職に相談したことがあるという回答が一定数見られますが、実態としては85歳以上の方や要支援認定者による利用が多くなっています。一方で、相談先の認知状況については、年齢が上昇するにつれて各相談先を知っているという回答が低くなる傾向が見られます。また、孤独感があると回答した方や社会参画がない方、友人・知人と会う頻度が低い方も各相談先を知っているという回答が低くなる傾向が見られます。〈問10（5）〉

◎相談相手については、家族や友人以外では「そのような人はいない」が4割程度で最も高く、身近な相談先を持たない高齢者が少なくない状況です。一方、相談先としてはケアマネジャーや医療職の役割が大きく、特に高齢層や要支援認定者で利用が進んでいます。しかし、相談先の認知は年齢の上昇とともに低下し、孤独感がある方、社会参画がない方、交流頻度が低い方ほど知られていない傾向がみられます。今後は、支援が必要な層ほど情報から取り残されやすいことを踏まえ、見守りや通いの場、地域活動、医療・介護の接点を通じて相談先の周知を進め、早期相談につながる体制を強化する必要があります。

圏域別の傾向

(1) 五條圏域

- ・ 1人暮らしは20.3%、高齢夫婦2人暮らしは37.5%となっています。〈問1 (1)〉
- ・ 介助が必要な方は19.9%、介助の必要がない方は71.4%となっています。〈問1 (2)〉
- ・ 経済状況が苦しいと回答した方は28.3%となっています。〈問1 (3)〉
- ・ 主な移動手段は自分で運転する自動車ですが、他圏域と比べて徒歩の回答割合が44.1%と高くなっています。〈問2 (9)〉
- ・ 共食の機会が「毎日ある」という回答は56.2%となっています。〈問3 (8)〉
- ・ 12.3%の方が、孤独感が「ある」と回答しており、6圏域の中で最も高くなっています。〈問4 (22)〉
- ・ 参加率が最も高い地域活動は「町内会・自治会」ですが、他圏域と比べて「介護予防のための通いの場」が11.8%で若干高くなっています。〈問5 (1)〉
- ・ 何かあった際の相談相手については、他圏域と比べて顕著な特徴はみられません。〈問7 (5)〉
- ・ 運動機能の低下リスクについて、該当者は22.5%となっています。〈生活機能評価 (1)〉
- ・ 口腔機能の低下リスクについて、該当者は26.3%となっています。〈生活機能評価 (3)〉
- ・ 閉じこもり傾向について、該当者は21.6%となっています。〈生活機能評価 (4)〉
- ・ 認知機能の低下リスクについて、該当者は41.6%となっています。〈生活機能評価 (5)〉

◎五條圏域は、徒歩移動や通いの場への参加が比較的にみられる一方、孤独感が「ある」割合は6圏域で最も高く、認知機能低下リスクも4割を超えています。日常の移動や参加のしやすさはあるものの、心理的孤立を抱える高齢者が一定数いることがうかがえます。今後は、既存の通いの場や地域活動を活用しつつ、孤独感の高い方を早期に把握し、見守りや相談支援につなげる取組が必要です。

(2) 五條東圏域

- ・ 1人暮らしは18.8%、高齢夫婦2人暮らしは40.0%となっています。〈問1 (1)〉
- ・ 介助が必要な方は13.9%、介助の必要がない方は77.7%となっています。〈問1 (2)〉
- ・ 経済状況が苦しいと回答した方は26.7%となっています。〈問1 (3)〉
- ・ 主な移動手段は自分で運転する自動車、他圏域と比べて移動手段について大きな特徴は見られません。〈問2 (9)〉
- ・ 共食の機会が「毎日ある」という回答は54.8%となっています。〈問3 (8)〉
- ・ 4.1%の方が、孤独感が「ある」と回答しています。〈問4 (22)〉
- ・ 参加率が最も高い地域活動は「町内会・自治会」ですが、他圏域と比べて「スポーツ関係のグループやクラブ」が17.4%で若干高くなっています。〈問5 (1)〉
- ・ 何かあった際の相談相手として、他圏域と比べて「自治会・町内会・老人クラブ」(17.7%)が若干高くなっています。〈問7 (5)〉

- ・運動機能の低下リスクについて、該当者は17.4%となっています。〈生活機能評価（1）〉
- ・口腔機能の低下リスクについて、該当者は22.6%となっています。〈生活機能評価（3）〉
- ・閉じこもり傾向について、該当者は23.8%となっています。〈生活機能評価（4）〉
- ・認知機能の低下リスクについて、該当者は35.7%で、6圏域の中で五條西圏域と並んで最も低くなっています。〈生活機能評価（5）〉

◎五條東圏域は、介助不要の方が多く、運動・口腔・認知機能の各リスクも比較的低いなど、全体として自立した高齢者が多い圏域です。また、自治会等が相談先として機能しており、地域のつながりも一定程度保たれています。一方で、閉じこもり傾向はややみられるため、元気な段階から地域活動やスポーツ活動への参加を促し、状態悪化を予防する取組を継続することが重要です。

（3）野原圏域

- ・1人暮らしは19.2%、高齢夫婦2人暮らしは32.0%となっています。〈問1（1）〉
- ・介助が必要な方は20.7%、介助の必要がない方は68.5%となっています。〈問1（2）〉
- ・経済状況が苦しいと回答した方は25.2%となっています。〈問1（3）〉
- ・主な移動手段は自分で運転する自動車ですが、他圏域と比べてタクシーの回答割合が9.4%と高くなっています。〈問2（9）〉
- ・共食の機会が「毎日ある」という回答は53.2%となっています。〈問3（8）〉
- ・8.9%の方が、孤独感が「ある」と回答しています。〈問4（22）〉
- ・参加率が最も高い地域活動は「町内会・自治会」ですが、他圏域と比べて「趣味関係のグループ」が27.6%、「学習・教養サークル」が10.8%で若干高くなっています。〈問5（1）〉
- ・何かあった際の相談相手として、他圏域と比べて「ケアマネジャー」（14.8%）が若干高くなっています。〈問7（5）〉
- ・運動機能の低下リスクについて、該当者は23.2%で、6圏域の中で最も高くなっています。〈生活機能評価（1）〉
- ・口腔機能の低下リスクについて、該当者は30.5%となっています。〈生活機能評価（3）〉
- ・閉じこもり傾向について、該当者は21.2%となっています。〈生活機能評価（4）〉
- ・認知機能の低下リスクについて、該当者は42.4%となっています。〈生活機能評価（5）〉

◎野原圏域は、趣味活動や学習活動への参加が比較的活発ですが、運動機能低下リスクが6圏域で最も高く、口腔機能や認知機能の低下リスクも高い状況です。活動意欲や参加の土壌はある一方、身体機能の低下が進みつつあることがうかがえます。今後は、既存の趣味・学習活動を介護予防の視点と結び付け、運動、口腔、認知症予防を一体的に進める取組が必要です。

（4）五條西圏域

- ・1人暮らしは15.3%、高齢夫婦2人暮らしは42.5%となっています。〈問1（1）〉
- ・介助が必要な方は8.9%、介助の必要がない方は85.0%となっており、他圏域と比べて元気な高齢

者が多くなっています。〈問1（2）〉

- ・経済状況が苦しいと回答した方は30.7%で、6圏域の中で二番目に高くなっています。〈問1（3）〉
- ・主な移動手段は自分で運転する自動車で71.1%と、6圏域の中で最も高くなっています。〈問2（9）〉
- ・共食の機会が「毎日ある」という回答は60.9%で、6圏域の中で最も高くなっています。〈問3（8）〉
- ・5.1%の方が、孤独感が「ある」と回答しています。〈問4（22）〉
- ・参加率が最も高い地域活動は「町内会・自治会」ですが、他圏域と比べて「スポーツ関係のグループやクラブ」が20.8%で若干高くなっています。〈問5（1）〉
- ・何かあった際の相談相手として、他圏域と比べて「そのような人はいない」（44.9%）が高くなっています。〈問7（5）〉
- ・運動機能の低下リスクについて、該当者は13.6%で、6圏域の中で最も低くなっています。〈生活機能評価（1）〉
- ・口腔機能の低下リスクについて、該当者は22.8%となっています。〈生活機能評価（3）〉
- ・閉じこもり傾向について、該当者は10.9%で、6圏域の中で最も低くなっています。〈生活機能評価（4）〉
- ・認知機能の低下リスクについて、該当者は35.7%で、6圏域の中で五條東圏域と並んで最も低くなっています。〈生活機能評価（5）〉

◎五條西圏域は、介助不要の方が多く、運動機能、閉じこもり、認知機能の各リスクが低く、6圏域の中でも比較的良好な状態にあります。共食機会やスポーツ参加も多く、健康維持につながる生活環境が形成されていると考えられます。一方で、「相談相手がいない」という回答が高く、元気でも支援につながりにくい層の存在が懸念されます。今後は、地域でのつながりを相談支援にもつなげる工夫が必要です。

（5）西吉野圏域

- ・1人暮らしは17.4%、高齢夫婦2人暮らしは37.1%となっています。〈問1（1）〉
- ・介助が必要な方は16.7%、介助の必要がない方は73.5%となっています。〈問1（2）〉
- ・経済状況が苦しいと回答した方は21.2%となっています。〈問1（3）〉
- ・主な移動手段は自分で運転する自動車ですが、他圏域と比べて徒歩の回答割合が19.7%と低くなっています。〈問2（9）〉
- ・共食の機会が「毎日ある」という回答は55.3%となっています。〈問3（8）〉
- ・6.8%の方が、孤独感が「ある」と回答しています。〈問4（22）〉
- ・参加率が最も高い地域活動は「町内会・自治会」ですが、他圏域と比べて「趣味関係のグループ」が26.5%で若干高くなっています。〈問5（1）〉
- ・何かあった際の相談相手として、他圏域と比べて「医師・歯科医師・看護師」（31.8%）が若干高くなっています。〈問7（5）〉
- ・運動機能の低下リスクについて、該当者は21.2%となっています。〈生活機能評価（1）〉

- ・口腔機能の低下リスクについて、該当者は 31.1%で、6 圏域の中で最も高くなっています。〈生活機能評価（3）〉
- ・閉じこもり傾向について、該当者は 30.3%となっています。〈生活機能評価（4）〉
- ・認知機能の低下リスクについて、該当者は 43.2%となっています。〈生活機能評価（5）〉

◎西吉野圏域は、経済的困難感は比較的低いものの、徒歩移動が少なく、口腔機能低下、閉じこもり、認知機能低下の各リスクが高くなっています。医療職を相談先とする割合が高いことから、日常生活の中で医療との接点が重要な役割を担っていることがうかがえます。今後は、医療と地域支援を連携させながら、閉じこもり予防、口腔機能の維持、認知症予防を進める必要があります。

（6）大塔圏域

- ・1人暮らしは 28.8%、高齢夫婦2人暮らしは 37.9%となっており、他圏域と比べて1人暮らしが特に多くなっています。〈問1（1）〉
- ・介助が必要な方は 19.7%、介助の必要がない方は 69.7%となっています。〈問1（2）〉
- ・経済状況が苦しいと回答した方は 33.3%で、6 圏域の中で最も高くなっています。〈問1（3）〉
- ・主な移動手段は自分で運転する自動車ですが、他圏域と比べて路線バスの回答割合が 15.2%と高くなっています。〈問2（9）〉
- ・共食の機会が「毎日ある」という回答は 40.9%で、6 圏域の中で最も低くなっています。〈問3（8）〉
- ・3.0%の方が、孤独感が「ある」と回答しています。〈問4（22）〉
- ・参加率が最も高い地域活動は「町内会・自治会」ですが、他圏域と比べて「ボランティアのグループ」が 27.2%で高くなっています。〈問5（1）〉
- ・何かあった際の相談相手として、他圏域と比べて「社会福祉協議会・民生委員」（24.2%）や「地域包括支援センター・市役所」（24.2%）が高くなっています。〈問7（5）〉
- ・運動機能の低下リスクについて、該当者は 16.7%となっています。〈生活機能評価（1）〉
- ・口腔機能の低下リスクについて、該当者は 21.2%で、6 圏域の中で最も低くなっています。〈生活機能評価（3）〉
- ・閉じこもり傾向について、該当者は 43.9%で、6 圏域の中で最も高くなっています。〈生活機能評価（4）〉
- ・認知機能の低下リスクについて、該当者は 45.5%で、6 圏域の中で最も高くなっています。〈生活機能評価（5）〉

◎大塔圏域は、1人暮らしと経済的困難が多く、共食機会が最も少ない一方、閉じこもり傾向と認知機能低下リスクは6 圏域で最も高くなっています。地域包括支援センターや社協・民生委員が相談先として認識されており、公的支援の重要性が高い圏域といえます。今後は、見守り、訪問支援、移動支援を強化するとともに、孤立防止や早期把握につながる地域支援体制の充実が特に必要です。

五條市
第10期介護保険事業計画策定にかかる
アンケート調査
結果報告書

発行:五條市 あんしん福祉部 介護福祉課

TEL:0747-22-4001

FAX:0747-25-0294

発行年月:令和8年3月